

質問回答書

件名：忍者市プロジェクト民間活力導入支援業務委託

番号	要領・様式の該当箇所	質問	回答
①	【実施要領】P5 9(2) 提出資料に関する注意事項	各様式に関して、上下左右の余白や文字サイズについては、特に指定はないとの理解でよろしいでしょうか。	お見込のとおりです。
②	【実施要領】P5 9(2) 提出資料に関する注意事項①	「インデックスラベル」とありますが、インデックスに関して、「ラベル」(シール形式)ではなく、「シート」(見出し付きの色紙)の使用を認めていただけないでしょうか。	問題ありません。
③	【様式集】 「提出資料に関する注意事項」(3)②	「副本への添付資料は、文字を塗り潰す等」とありますが、「添付資料」とは「提案見積書」と「積算内訳書」が該当するとの理解でよろしいでしょうか。	「提案見積書」と「積算内訳書」に加え、プレゼン資料において記載いただく内容が該当します。業務実績や実施体制の説明において、組織図の画像等を引用される場合などは特にご注意ください。
④	【仕様書】P1 3(1)ア	「令和元年度の検討結果」とありますが、当該検討の中でVFMの算定(従来方式と公民連携事業で実施した場合のコスト比較)は行われておりますでしょうか。(前年度のVFM算定の状況により、業務内容に記載されている「特定事業の評価及び検討」に係る作業日数に影響が出るものと考えます。)	令和元年度事業におけるPFI導入可能性調査に関する検討結果は別添①のとおりです。
⑤	【仕様書】P1 3(4)	「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」とありますが、民間事業者の募集・選定は、PFI法に基づいて実施することを想定されているとの理解でよろしいでしょうか。 ※「(3)公民連携の事業スキームの検討」とありますが、公民連携手法として、PFI手法の導入が前提になっている(PFI法に基づかない事業スキームは想定されていない)との理解でよろしいでしょうか。	現時点においては、民間事業者の募集・選定は、PFI法に基づいて実施することを想定していますが、本プロジェクトにおける参加事業者からの提案及び受託後の業務「(3)公民連携の事業スキームの検討」等の内容により、他の手法によることが適切であると判断する可能性もあります。
⑥	【仕様書】P2 3(11)	「事業契約締結に関する支援」とありますが、本業務の期間中(令和3年3月31日)に、貴市と民間事業者との契約を完了させる(令和3年3月の議会で民間事業者との契約に係る議決を想定する)スケジュールが必須になるとの理解でよろしいでしょうか。(本業務は、「忍者体験施設整備事業における検討状況について」P17記載の「事業スケジュール」を前提に実施する必要があるとの理解でよろしいでしょうか。)	「忍者体験施設整備事業における検討状況について」P17記載の「事業スケジュール」は、最速での開業を目指した場合に想定される事業スケジュールを整理しているものであり、本業務の仕様書は、このスケジュールを基に令和2年度に実施可能な業務を盛り込んでいます。一方で、今後の民間事業者との対話や社会情勢等により、仕様書に定める全ての業務を完了させることができないケースもあり得ると考えており、その場合の取り扱いについては、受託事業者と協議の上決定します。
⑦	実施要領P1 「4 参加資格」	共同事業体による企画提案書等の提出について認められるか伺います。	共同事業体による企画提案書等の提出は認められません。ただし、実施要領に記載のとおり、本業務における専門分野(管理技術者を除く)について、協力者を加えることは可能です。
⑧	実施要領P6「10 審査(3) 2次審査(プレゼンテーション及びヒアリング審査)」	2次審査の際に、PCおよびプロジェクター・スクリーンを使用することは可能か伺います。また、もし可能な場合、プロジェクター・スクリーンは参加者が持参するものと考えてよろしいでしょうか。更に、企画提案書の内容にもとづく、発表用資料(パワーポイント等)を、別途作成・活用してもよろしいでしょうか。	PCおよびプロジェクター・スクリーンを使用することは可能です。プロジェクター及びスクリーンは当方にて準備いたします。企画提案書の内容を基本として、発表用資料(パワーポイント等)を、別途作成・活用していただくことは可能です。プレゼンテーション及びヒアリングの詳細については、参加者に実施要領を送付いたしますので、ご確認ください。
⑨	実施要領P7「11 提案を特定するための評価基準」	「7 民間事業者との対話手法及び提案の評価手法」に、『PFI事業者への提案のさせ方…』との表記がありますが、本事業はPFI事業を前提とした事業スキームを予定しているものか伺います。	同旨⑤
⑩	参考「忍者体験施設整備事業における検討状況について」P9成瀬平馬家屋敷跡について	「・・・平成30年より保存改修工事を行っています。」とありますが、保存改修工事内容をご教示いただけるか伺います。また、文化財の保存・活用に資するものとして、例えば長屋門へ、忍者体験施設の機能の一部を付与してもよろしいか伺います。(民間事業者等による文化財活用の視点)	成瀬平馬家長屋門保存改修工事(令和2年6月末完了予定)では、床の不陸、柱の傾き、柱の痛み等を総合的に修理するために、土壁、造作を撤去する必要があり、そのために建物を半解体したうえで改修工事を行うとともに、部材の詳細調査、破損状況、痕跡などの調査を行いました。また、文化財の修理であるため、古材をできる限り再利用して保存修理を行っています。(工事図面は別添②のとおりです。)なお、忍者体験施設整備事業については、長屋門の利活用と一体的に検討することを想定しています。

※この回答に対する質問は受付できません。

## 6. 民間活力導入に向けた検討

### 6.2. PFI導入可能性調査

#### (1) 概算事業費の算出

前項でケース・スタディを行った施設について、延べ床面積（約 1,900 m<sup>2</sup>）に民間事業を基にした建築工事単価（24.5～24.9 万円/m<sup>2</sup>）を乗じて概算事業費を算出すると、概ね、5 億円前後と想定される。

但し、本施設を公共が整備する場合、整備費の増加が見込まれること、建築工事費に占める資材単価等は社会経済情勢に影響されることなど、変動要因が多いことから、ここでの試算は参考に留めることが望ましい。

表 6-7 概算工事費の積算根拠

項目	内容		備考																																																													
① 工事単価 (m <sup>2</sup> 当たり)	工事費予定額 (②) × 工事費補正率 (③)																																																															
② 工事費予定額	三重県における鉄骨造、建築用途別の建築戸数、延べ床面積、工事費予定額*		出典: 建築着工統計 2017 年度																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">鉄骨造</th> </tr> <tr> <th>建築物の数 [棟]</th> <th>床面積の合計 [m<sup>2</sup>]</th> <th>工事費予定額 [万円]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">三重県</td> <td>45 映像・音声・文字情報製作用</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>55 社会教育用</td> <td>8</td> <td>4,478</td> <td>101,400</td> </tr> <tr> <td>63 娯楽業用</td> <td>5</td> <td>2,363</td> <td>52,750</td> </tr> </tbody> </table>						鉄骨造			建築物の数 [棟]	床面積の合計 [m <sup>2</sup> ]	工事費予定額 [万円]	三重県	45 映像・音声・文字情報製作用	0	0	0	55 社会教育用	8	4,478	101,400	63 娯楽業用	5	2,363	52,750																																								
		鉄骨造																																																														
		建築物の数 [棟]	床面積の合計 [m <sup>2</sup> ]	工事費予定額 [万円]																																																												
三重県	45 映像・音声・文字情報製作用	0	0	0																																																												
	55 社会教育用	8	4,478	101,400																																																												
	63 娯楽業用	5	2,363	52,750																																																												
注) 整地に要する費用は含まれます。消費税は含まれません。																																																																
③ 工事費補正率	建築物の竣工時に実際にかかった費用（工事实施額）を実地に調査し、着工時における工事費予定額との乖離を明らかにする。（都市部における一定抽出率による無作為抽出調査）		出典: 建築着工統計 2017 年度																																																													
<p style="text-align: right;">(件、%、千円/m<sup>2</sup>)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">年次</th> <th colspan="8">抽出建築物</th> </tr> <tr> <th colspan="4">木造</th> <th colspan="4">非木造</th> </tr> <tr> <th>工事実施率</th> <th>着工時単価</th> <th>実施単価</th> <th>単価補正率</th> <th>工事实施率</th> <th>着工時単価</th> <th>実績単価</th> <th>単価補正率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>100.1</td> <td>158.0</td> <td>160.4</td> <td>102</td> <td>95.1</td> <td>166.0</td> <td>177.3</td> <td>107</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>98.9</td> <td>159.5</td> <td>162.9</td> <td>102</td> <td>98.1</td> <td>176.4</td> <td>177.5</td> <td>101</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>99.2</td> <td>166.7</td> <td>171.3</td> <td>103</td> <td>99.0</td> <td>179.3</td> <td>187.8</td> <td>105</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>99.6</td> <td>168.2</td> <td>173.7</td> <td>103</td> <td>93.3</td> <td>174.5</td> <td>191.8</td> <td>110</td> </tr> </tbody> </table>				年次	抽出建築物								木造				非木造				工事実施率	着工時単価	実施単価	単価補正率	工事实施率	着工時単価	実績単価	単価補正率	H24	100.1	158.0	160.4	102	95.1	166.0	177.3	107	H25	98.9	159.5	162.9	102	98.1	176.4	177.5	101	H26	99.2	166.7	171.3	103	99.0	179.3	187.8	105	H27	99.6	168.2	173.7	103	93.3	174.5	191.8	110
年次	抽出建築物																																																															
	木造				非木造																																																											
	工事実施率	着工時単価	実施単価	単価補正率	工事实施率	着工時単価	実績単価	単価補正率																																																								
H24	100.1	158.0	160.4	102	95.1	166.0	177.3	107																																																								
H25	98.9	159.5	162.9	102	98.1	176.4	177.5	101																																																								
H26	99.2	166.7	171.3	103	99.0	179.3	187.8	105																																																								
H27	99.6	168.2	173.7	103	93.3	174.5	191.8	110																																																								

参考. 非木造建築物の工事費に占める建築設備工事費率：約 23%

## (2) 概算VFMの算出

参考までに、計画施設の整備に当たり、官民連携事業の導入を想定する場合、施設整備に係る事業費が概ね、6億円を超える場合、公共直営方式や公共直営+指定管理者制度に比べてPFI(BTO)による費用対効果が見込まれると試算できる。

表 6-8 民間活力導入を想定した場合の経済効果（VFM）の試算

事業手法	公共直営方式 (従来方式)	公共直営方式 + 指定管理者制度	PFI(BTO)方式
▼施設整備費用10億円の場合			
概算事業費(千円)	2,125,559	2,077,934	1,676,825
財務負担削減額(千円)	—	47,625	448,736
財政削減率(VFM)(%)	—	2.2	21.1
▼施設整備費用6億円の場合			
概算事業費(千円)	1,155,334	1,126,759	996,589
財務負担削減額(千円)	—	28,575	158,745
財政削減率(VFM)(%)	—	2.47	13.7
▼施設整備費用4億円の場合			
概算事業費(千円)	670,227	651,177	656,385
財務負担削減額(千円)	—	19,050	13,842
財政削減率(VFM)(%)	—	2.8	2.1

※PFI(BTO)：民間事業者が施設を建設し、施設完成直後に公共に所有権を移転し、民間事業者が維持管理及び運営を行う方式。

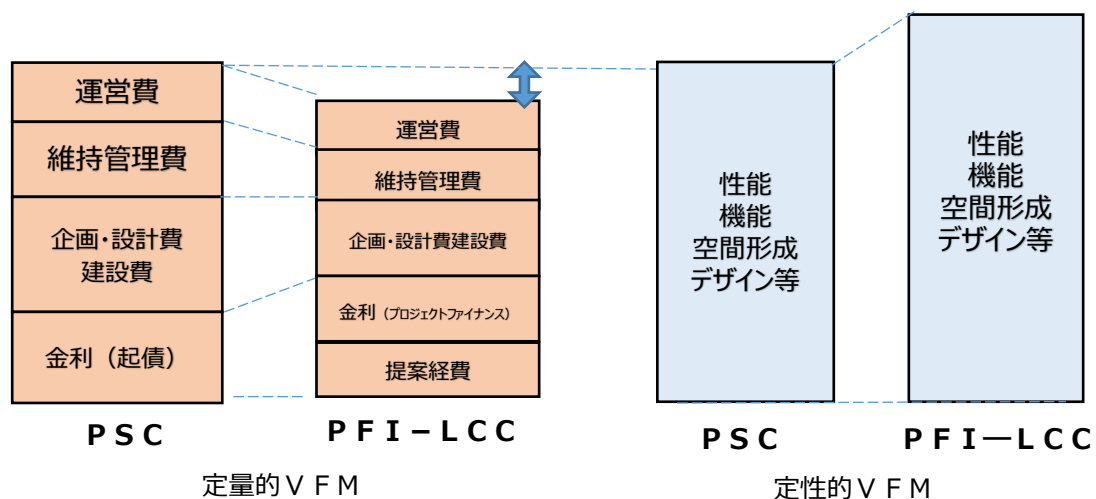


図 6-5 本来のVFMの考え方

## (3) 事業者への事業参画意向に関するサウンディング

本事業における民間活力導入の可能性について、本事業に興味・関心を示す事業者に対し、本事業への参画意向等に関するサウンディングを実施、その結果、民間事業者が施設建設を担うことは難しいが、計画施設の規模を前提に事業運営を検討することは、事業スケジュールも含めて前向きに検討したいというものであった。

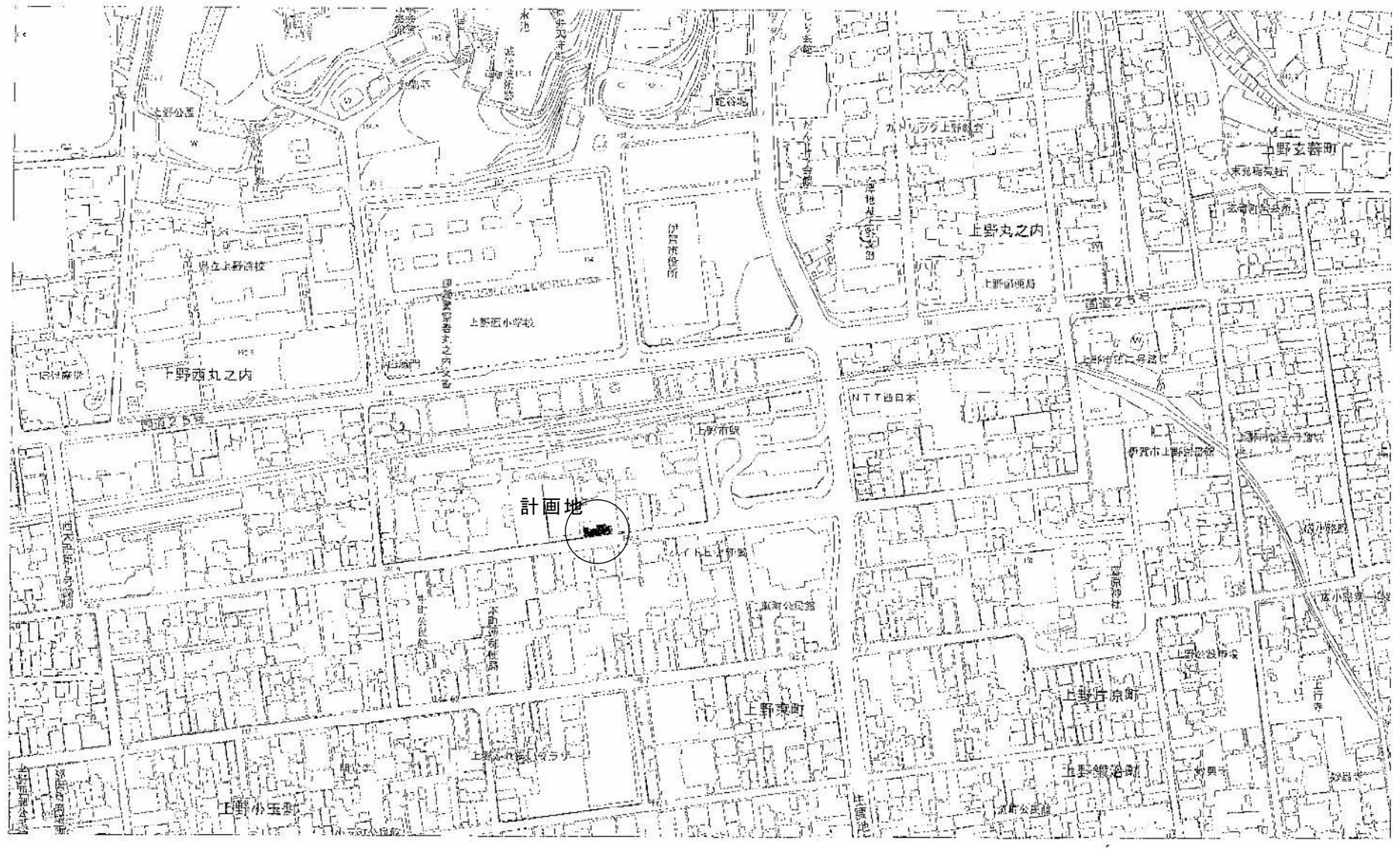
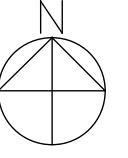
特に、しっかりとした企画力と話題性をいかに提供できるかが重要との認識が示された。

表 6-9 事業者への事業参画意向に関するサウンディングの結果（要旨）

日時／場所	内容（骨子）	備 考
令和2年2月 ／事業者所在地	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設整備を民間事業者が担う場合、減価償却の設定が難しい。例えば、15年償却とした場合の償却期間後の施設の取り扱いについても検討が必要となる。</li> <li>施設整備費について、市か民間事業者に対して例えば、「建築協力金」を支払い、民間事業者の負担軽減が図れないかについては、単年度予算を前提とする行政の枠組では、対応に工夫が必要と考えられる。</li> <li>公設とした場合も、施設整備後に生じる修繕のしやすさや定期改修に係る負担など、検討すべき項目は少なくない。</li> <li>計画施設を民間事業者が運営する場合、老若男女、全ての人を楽しめる施設とすることが重要と考えている。特に、関西から1時間程度のドライブコースにある当市のロケーションは活かすべきと考えており、しっかりとした企画力と話題性をいかに提供できるかが重要と考えている。</li> <li>計画施設の誘客増には、伊賀流忍者博物館との連携をはじめ、中心市街地の観光施設等との関係は不可欠と考えられる。</li> <li>本施設では駐車場収入は期待できず、施設近傍の民間駐車場利用を想定し、必要に応じて駐車場事業者との連携も考慮する。</li> <li>当面の課題は、事業運営を担うSPCの事業スキームが挙げられ、地元事業者の事業参画の可能性についても検討が必要と考えられる。</li> <li>インバウンド客の誘客には、ランドオペレーターとの連携は不可欠となる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>感覚的には、伊賀流忍者博物館の来館者数をベースとして、最低でも年間来館者数を20万人、うち、15%はインバウンドが占めるといったことが想定される。</li> <li>提供するコンテンツの例として、20分／回の忍者ショーや忍者グッズの拡販等が想定されるが、収益の柱となる事業は今後、慎重に検討したい。</li> <li>観光協会は、マレーシアやフランス等で営業を実施しており、2020年度からスタッフを採用予定。</li> </ul>

A- 1	附近見取り図	A-25	現状 平面図
A- 2	特記仕様書(1)	A-26	現状 屋根伏図
A- 3	特記仕様書(2)	A-27	現状 南側立面図
A- 4	仕上表	A-28	現状 北側立面図
A- 5	修理 平面図	A-29	現状 西側東側立面図
A- 6	修理 屋根伏図	A-30	現状 門東側西側立面図
A- 7	修理 南側立面図	A-31	現状 断面図
A- 8	修理 北側立面図	A-32	現状 展開図(1)
A- 9	修理 西側東側立面図	A-33	現状 展開図(2)
A-10	修理 門東側西側立面図	A-34	現状 天井伏図
A-11	修理 断面図	A-35	現状 床伏図
A-12	修理 展開図(1)	A-36	現状 梁伏図
A-13	修理 展開図(2)	A-37	現状 小屋伏図
A-14	修理 天井伏図	A-38	現状 外構図
A-15	建具案内図	A-39	現状 レベル図
A-16	建具表(1)	A-40	現状 柱傾斜図
A-17	建具表(2)	A-41	現状 痕跡図
A-18	修理 基礎伏図		
A-19	修理 床伏図	E- 1	電気設備 特記仕様書
A-20	修理 梁伏図	E- 2	電気設備 盤類結線図・照明器具姿図
A-21	修理 小屋伏図	E- 3	電気設備 現状 設備図(撤去図)
A-22	門扉飾金物詳細図	E- 4	電気設備 設備図(改修図)
A-23	出格子詳細図	E- 5	電気設備 空調設備図(改修図)
A-24	修理 外構図		

								図面名称 図面リスト	縮尺	図面番号	頁
								工事名称 成瀬平馬家長屋門保存修理工事	コード	設計日付	全
			査図	担当	作図						



1:2500

付近見取図 1 : 2500 計画地 : 伊賀市丸之内30

							図面名称 付近見取図	縮尺 A3 S=1:3500 A2 S=1:2500	図面番号 A-1	頁
							工事名称 成瀬平馬家長屋門保存修理工事	コード	設計日付	全
					査	担	作			

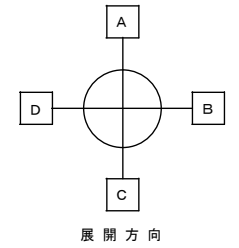
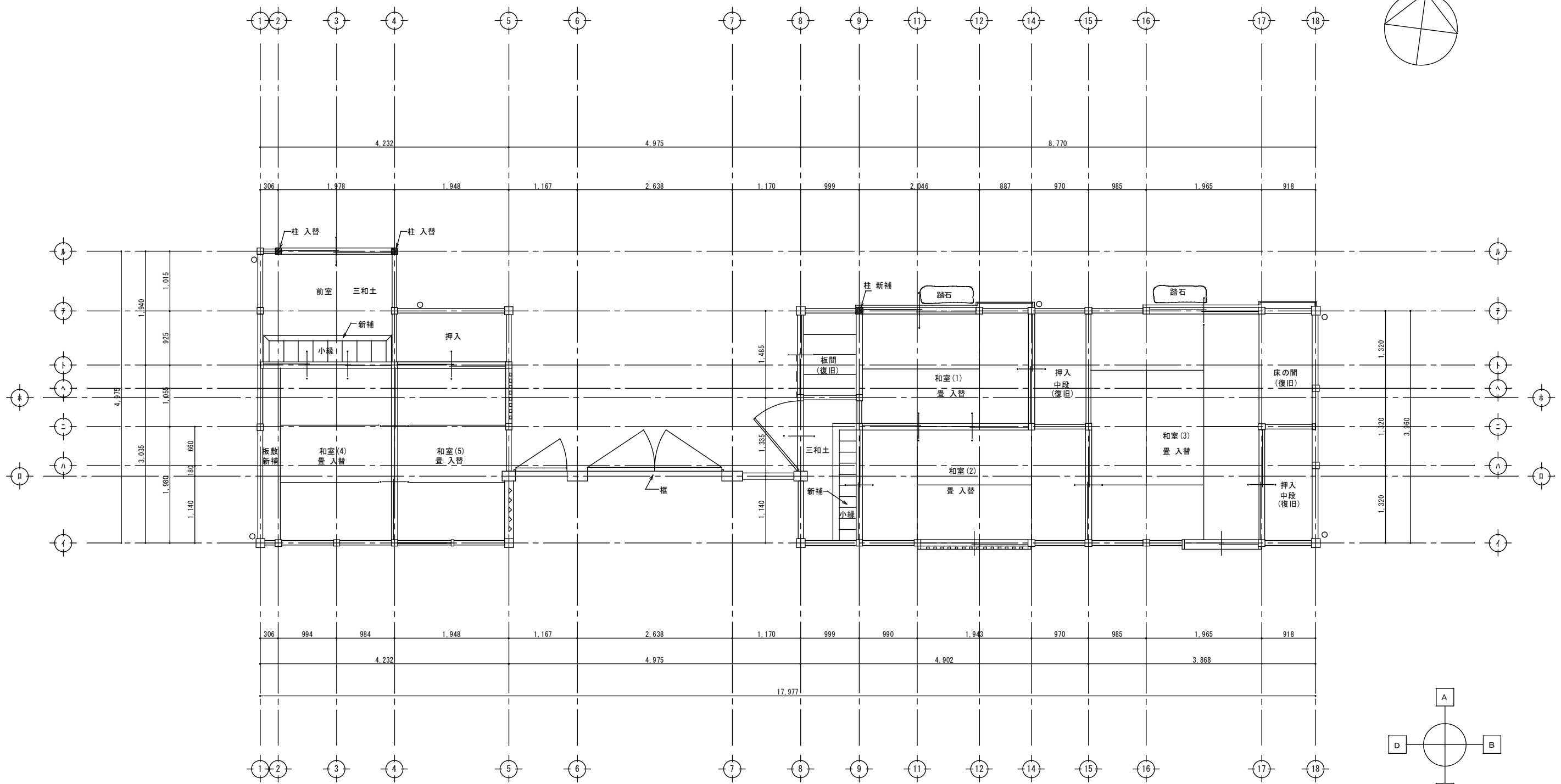
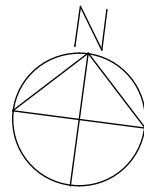




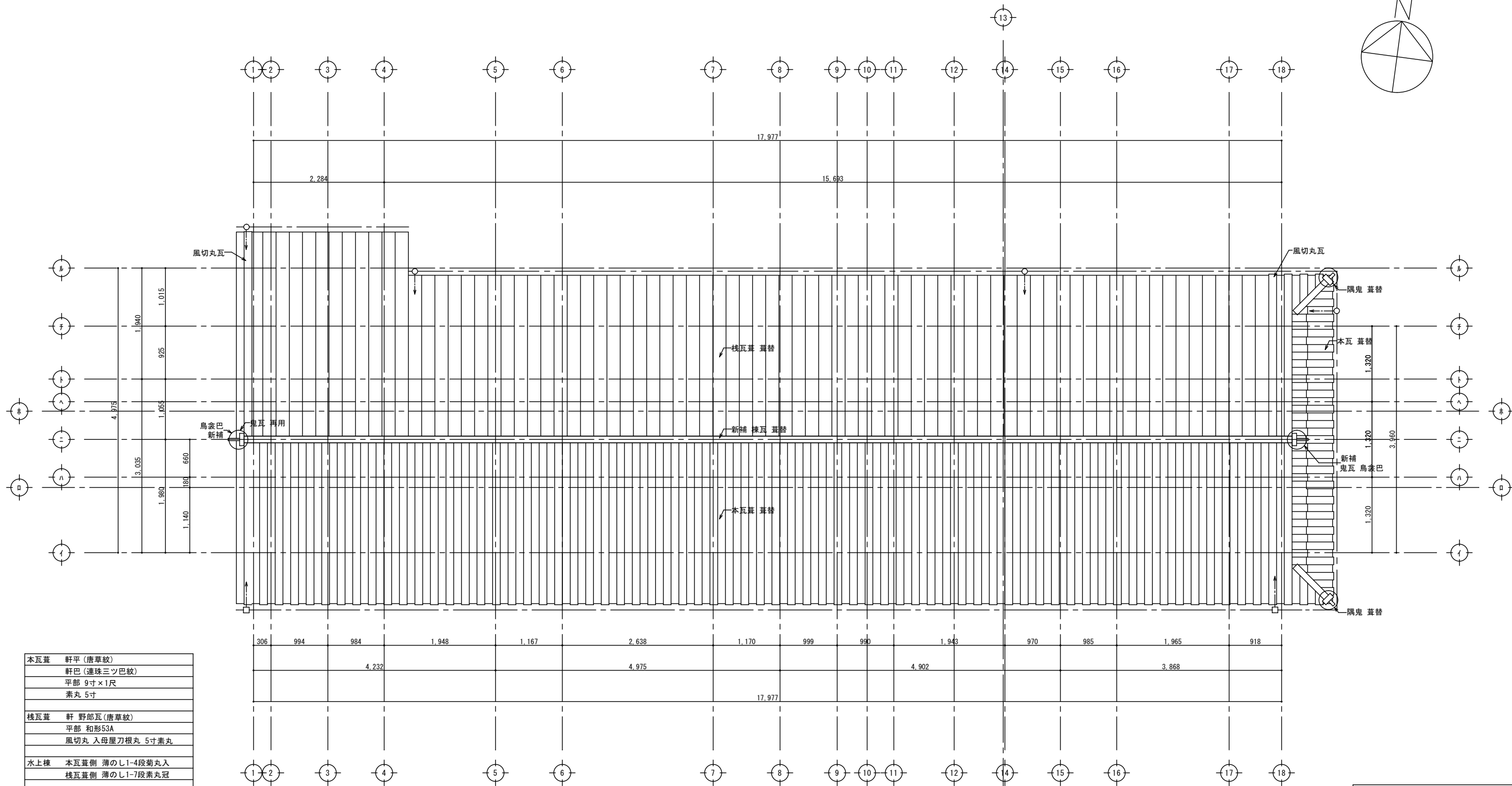
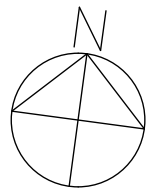
4. 溶接部の検査	試験の種類	試験箇所	試験数	備考	※試験箇所数の考え方は JASS 6 表5.11による。 ※「ワグ リング」は各ロットから10%に相当する部材数とする。																								
	※ 超音波探傷試験			ワグ立会20ヶ所程度																									
	種類	・A種	・B種	※C種																									
	6. 錆止め塗料	種類	※A種	・B種		・C種																							
	7. 建方用アンカーボルトの保持及び埋込み方法	種類	・A種	※B種		・C種																							
	8. 柱底均しモルタル工法	種類	・A種	※B種																									
	9. 鉄骨の製作工場	・ 監督員の承諾する製作工事用 ※ 「溶接作業判定基準」に適合する製作を行う製作工場又は国土交通省告示1103に基づき国土交通大臣が認定した工場																											
	8 組積工事	1. 補強コンクリートブロック造	ブロックの種類	・ C種普通ブロック 鉄筋の種類 異形鉄筋 (・A類( ) ※B類( )) 丸鋼 (※A類( ) ・B類( ))																									
	2. ALCパネルの種類	・外壁用パネル ・間仕切り用パネル ・屋根用パネル ・床用パネル 適用																											
9 防水工事	1. アスファルト防水	種別	施工場所	材料 アスファルト ※ 3種 ・4種 アスファルトルーフィング ※ 35kg品 ・45kg品																									
	2. 合成高分子系ルーフィングシート防水	種類	厚さ(mm)	仕上げ塗料 ・シルバー ・カラー	使用分類 ・非歩行 ・軽歩行																								
	3. 塗膜防水	種別	仕上げ塗料	施工箇所																									
	4. シーリング材料	種別	材種	施工箇所																									
	種別	・A種	シリコーン (1成分形) 高モジュラス形	ガラス方立、ガラス突付け	ガラス留め																								
・B種	シリコーン (1成分形) 低モジュラス形	金属製笠木目地																											
・C種	※ シリコーン (2成分形)	建具周囲																											
・変成シリコーン (2成分形)	建具周囲	プレキャストコンクリート																											
・変成シリコーン (1成分形)	コンクリート壁目地	カーテッジ																											
・D種	※ ポリウレタン	タイル目地																											
接着性試験		・ 行う ※ 行わない																											
5. ルーフィング	※ アスファルトルーフィング940 ・ゴムアスルーフィング ・透湿型ルーフィング																												
10 石工事	① 花崗岩敷き	仕上げ	(※粗磨き ・水磨き ・本磨き)	施工箇所 ( 踏石 )																									
	2. 大理石張り	仕上げ	( ・粗磨き ・水磨き ・本磨き )	施工箇所 ( )																									
	3. テラゾーブロック張り	種石の種類 ( ・花崗岩 ・大理石 )																											
11 タイル工事	1. 陶磁器質タイル張り	タイルの種類	施工箇所																										
	形式・寸法	生地	釉薬	役物	色																								
磁器	炻器	陶器	無釉	施釉	有																								
無	標準	注文	備考																										
タイル張りの工法 ※11.3.2表による。 製造所 INAX同等以上																													
12 木工工事	1. 木材の材質	材質	※ 日本農林規格による。 含水率 構造材・下地材 ( 15° /wt) 造作材 ( 15° /wt) 含水率試験 ( ※ 行う ・行わない )																										
	2. 樹種・等級	※ 図示 ( 県産材の利用に努める ) ※ 図示のない場合は(12.2.3表)による代用樹種とする。 ※ 刻印を製作し、主要な新補材には刻印を押し																											
	3. 防蟻処理	・ 行う(施工箇所) ※ 行わない																											
13 屋根及び樋工事	1. 長尺金属板葺	材質	厚さ(mm)	塗装	葺形式																								
	※ ガルバリウム鋼板	0.4	ポリエステル樹脂	瓦葺葺	屋根																								
	2. 折板葺	材質	厚さ(mm)	塗装	山高																								
	山のピッチ	緊結方式	施工箇所																										
・ボルト式																													
・はげ方式																													
③ 粘土瓦葺	材料	※ JIS A5208(ねんど瓦)による。寸法・種別 ※ 図示、古彩色いぶし仕上げ等(二度焼き等により、古色を出したものと)し、試作品を作成の上決定する。 調査 ※ 現状の古瓦は整理の上、打診等による判定を行う 工法 ※ 引掛け機瓦葺き ・土居葺き																											
④ 樋	材種	・配管用鋼管 ・硬質塩化ビニル ※ ガルバリウム鋼板 製造所																											
14 金属工事	1. アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理	種類	施工箇所																										
	2. 金属成形板張り	材質	施工箇所																										
	3. 手摺 (バルコニー)	笠木	ブラケット	手摺子																									
材料	仕上																												
15 左官工事	1. 仕上塗材仕上げ	名称	種類	仕上げ	工法	上塗材																							
	・薄付け仕上塗材	・外装薄塗材 ( ) ・内装薄塗材 ( ) ・可とう形外装薄塗材 ( )	・砂壁状 ・ゆず肌状 ・さざ波状	・吹付け ・ローラー塗り																									
	・厚付け仕上塗材	・外装厚付け材 ( ) ・内装厚付け材 ( )	・横溝吹き ・凹部処理	・吹付け ・ローラー塗り																									
	・複層仕上塗材	・複層塗材 ( ) ・可とう形複層塗材 ( ) ・防水形複層塗材 ( )	・凹部処理 ・凹凸模様 ・ゆず肌状	・吹付け ・ローラー塗り	材料	・アクリル樹脂エナメル ・ウレタン樹脂エナメル 色彩 ・光沢																							
	② その他	※ 竹小舞舞壁 ※ 外装用じゅらく壁 ※ 内装用じゅらく壁 ※ 漆喰塗り (城壁同等) ※ 荒壁土は新規土の他既存土を再利用すること。																											
	16 建具工事	1. アルミニウム製建具	種別	・A種	※B種	・C種																							
		性能	耐風圧性(※S-4) 機密性(※A-3) 水密性(※W-4) 見込 ※ 70 ・100 表面処理 外部建具 ( ・B-1種 ※B-2種 ) 内部建具 ( ・C-1種 ※C-2種 )																										
		2. 鋼製軽量建具	製造所																										
		③ 木製建具	製造所 ※ 監督員の承諾する製造所																										
		4. 木製間仕切り	材料 ※ 製造所の仕様による。 製造所																										
		5. 自動ドア機構	検出装置 ・マットスイッチ ・タッチスイッチ ・光電式																										
	6. 建具金物	マスターキー ・製作する ※ 製作しない 種別・材質 ※ 図示																											
	17 塗装工事	⑦ ガラス	板ガラス	フロート板ガラス	厚み ※5	ガラス留め材	建具の種類	材種																					
		網入板ガラス	厚み ・6.8		アルミニウム製建具	※ ガスケット (但し、FIX部はシーリング材とする)		※ 押縁																					
	木製建具	厚み		木製建具																									
18 内装工事	① 一般塗料	※ JIS表示許可工場の製品とする。 ※ 低VOC(揮発性有機化合物)製品を使用すること。 ※ ホルムアルデヒド放散量は☆☆☆☆とする。																											
	2. 塗装業者	・ 日本塗装工業会の会員 ・ 監督員の承諾する塗装業者																											
19 雑工事	1. ビニル床タイル及びビニル床シート張り	種類	色柄	厚み	品質・規格																								
	※ 一般用 ※ 発泡層	※ 無地 ・柄物(マーブル)	※ 1.8 ※ 2.3	※ JIS A5705による	※ 遮音防汚性階段床材 ※ 防滑性長尺シート																								
	2. カーベツト敷き	材料 種類及びパイルの形状																											
	3. フローリング張り																												
	④ 畳敷き	畳床	・A種	・B種	※C種																								
	5. 石膏ボードその他ボード及び合板張り	種類	厚さ	備考																									
	※ 石膏ボード	※ 9.5 ※ 12.5																											
※ 化粧石膏ボード	※ 9.5																												
・ 木目化粧石膏ボード	・ 9.5		( ・ 柱目 ・ 木目 )	木製棧付																									
・ ロックウール化粧吸音板	・ 9																												
・ ケイ酸カルシウム板	・ 6																												
・ ラワン合板	・ 5.5	・ 9																											
6. 壁紙張り	符号	種類	防火性能	品質等																									
	紙	織物	ビニル	無機質	1級 2級																								
		※			※																								
					量産品																								
7. 断熱・防露	断熱材 ※ グラスウール (厚み100mm 24kg/m3)																												
20 排水工事	1. 表札	※ アルミ製																											
	2. 床下収納庫	※ FRP製																											
	3. 天井点検口	※ アルミ製																											
	4. カーテンレール	※ アルミ製 W																											
	5. 物干金物	※ アルミ製 スライド式																											
	6. 避難ハッチ	※ ステンレス製																											
	7.																												
	8.																												
21 舗装工事	① 排水樹	※ コンクリート製 (樹蓋付) 300×300×420																											
	2. 配水管	※ 硬質塩化ビニル管 (VP) 100																											
	③ 排水溝	※ コンクリートU字溝 W 240 (図示)																											
22 植栽工事	1. 路盤材料	※ クラッシュラン(C 40) 厚さ 100mm																											
	2. アスファルト舗装	加熱混合物	※ 蜜粒度アスファルト混合物 (13)	厚さ 50mm																									
			・ 細粒度アスファルト混合物 (13)																										
		・ 粗粒度アスファルト混合物 (20)																											
		シールコート	※ 行う ・行わない																										
1. 植込用土																													
2. 植込み																													
3. 植樹																													
4. 支柱																													
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>図面名称</td> <td colspan="3">特記仕様書(2)</td> <td>縮尺</td> <td>図面番号</td> </tr> <tr> <td>工事名称</td> <td colspan="3">成瀬平馬家長屋門保存修理工事</td> <td>コード</td> <td>設計日付</td> </tr> <tr> <td>査図</td> <td>担当</td> <td>作図</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>												図面名称	特記仕様書(2)			縮尺	図面番号	工事名称	成瀬平馬家長屋門保存修理工事			コード	設計日付	査図	担当	作図			
図面名称	特記仕様書(2)			縮尺	図面番号																								
工事名称	成瀬平馬家長屋門保存修理工事			コード	設計日付																								
査図	担当	作図																											
頁 全																													







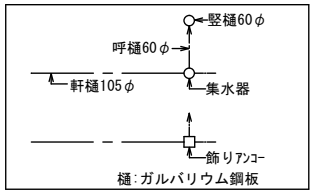
						図面名称 修理 平面図	縮尺 A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号 A-5	頁 全
						工事名称 成瀬平馬家長屋門保存修理工事	コード	設計日付	
						査図	担当	作図	



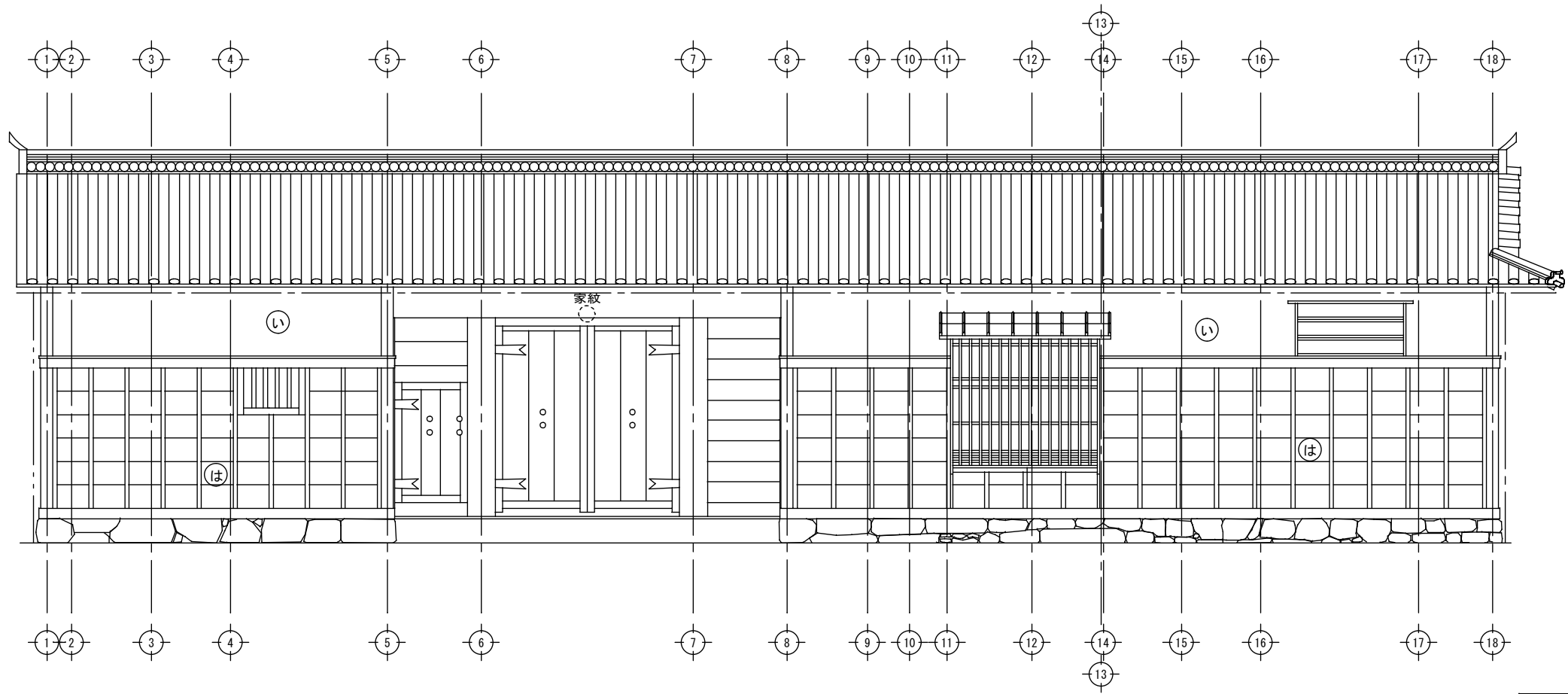
本瓦葺	軒平(唐草紋)
	軒巴(連珠三ツ巴紋)
	平部 9寸×1尺
	素丸 5寸
棧瓦葺	軒 野郎瓦(唐草紋)
	平部 和形53A
	風切丸 入母屋刀根丸 5寸素丸
水上棟	本瓦葺側 薄のし1-4段菊丸入
	棧瓦葺側 薄のし1-7段素丸冠
隅棟	薄のし1-1段 捨て3段
鬼瓦	尺寸足付 家紋付(丸二片喰)
	素丸 鳥衾付
隅鬼瓦	8寸一文字 家紋付(丸二片喰)
	素丸 鳥衾付

新補瓦は古彩色いぶし仕上げ(二度焼により古色を出したもの)等とし、特記の他、下記による。  
 ・全ての瓦を下ろした後に基準となる色を決定する。  
 ・その上で試作品を製作し、監理者及び監督員の承諾を受け、本製作に掛かるものとする。  
 ・屋根葺き替えに際しては、素屋根を設置する。

修理 屋根伏図 S:1/50



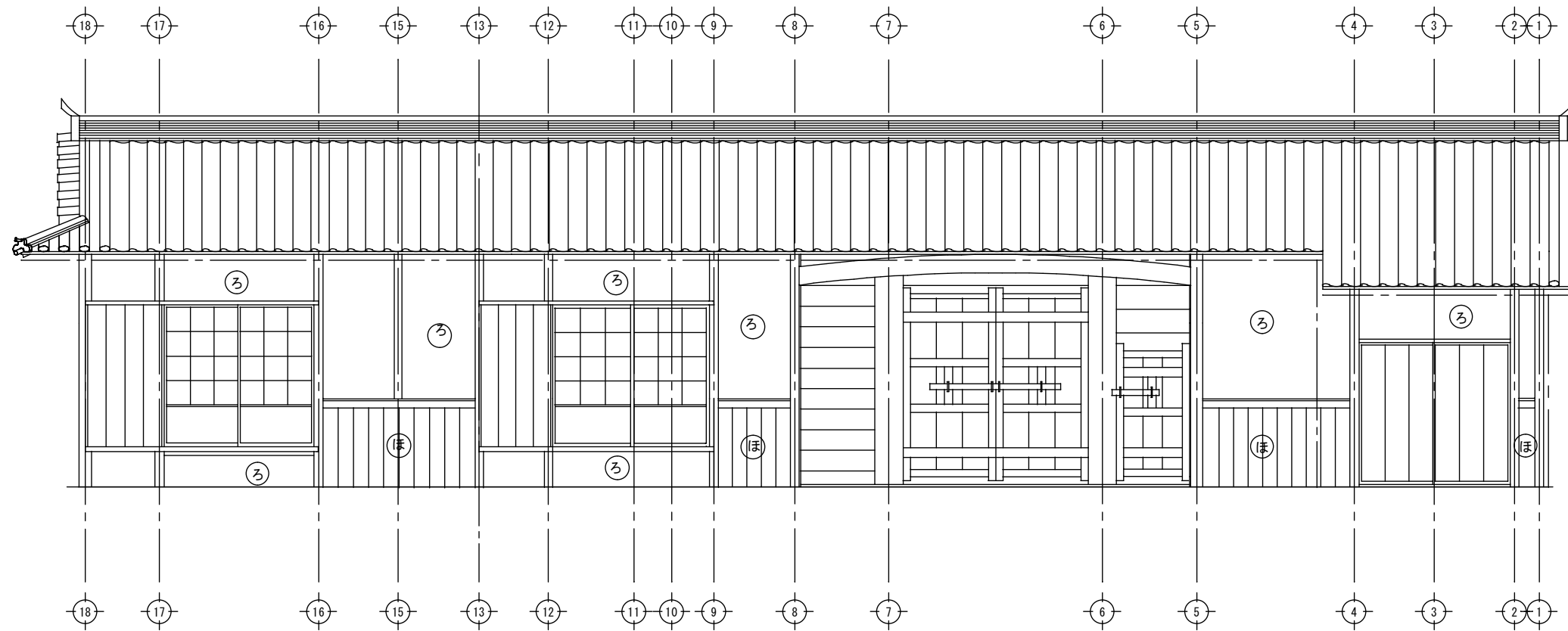
				図面名称	修理 屋根伏図	縮尺	A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号	A-6	頁	全
				工事名称	成瀬平馬家長屋門保存修理工事	コード		設計日付			
				査図	担当	作図					



修理 南側立面図 S:1/50

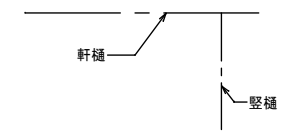
- ① 漆喰差替え
- ② 土壁差替え(中塗りゆらく仕上)
- ③ 押縁下見張替(古色塗)
- ④ 下見板張替(古色塗)
- ⑤ 羽目板張替(古色塗)

						図面名称 <b>修理 南側立面図</b>	縮尺 A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号 <b>A-7</b>	頁 全
						工事名称 <b>成瀬平馬家長屋門保存修理工事</b>	コード	設計日付	
						査図 担当 作図			

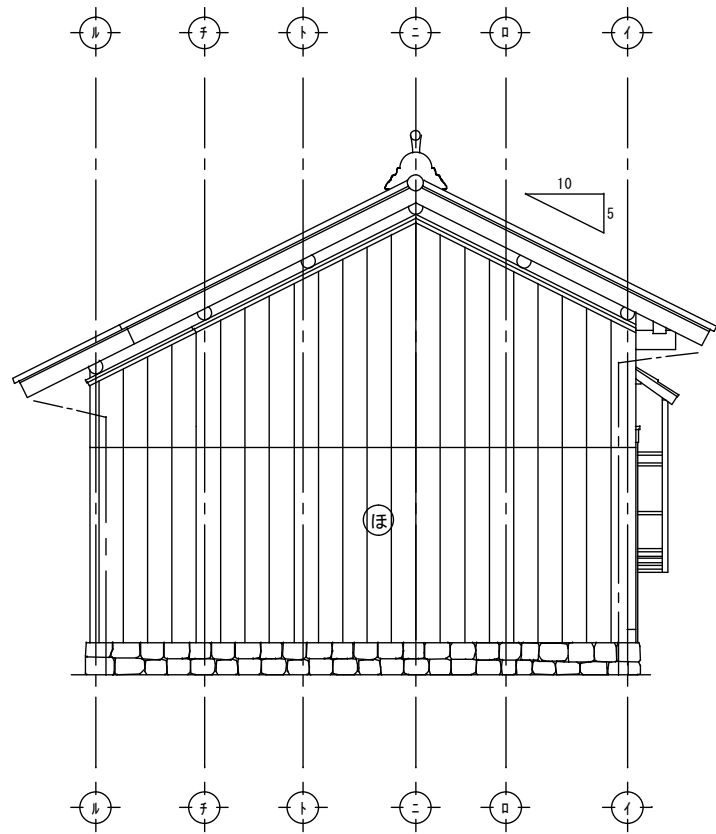


修理 北側立面図 S:1/50

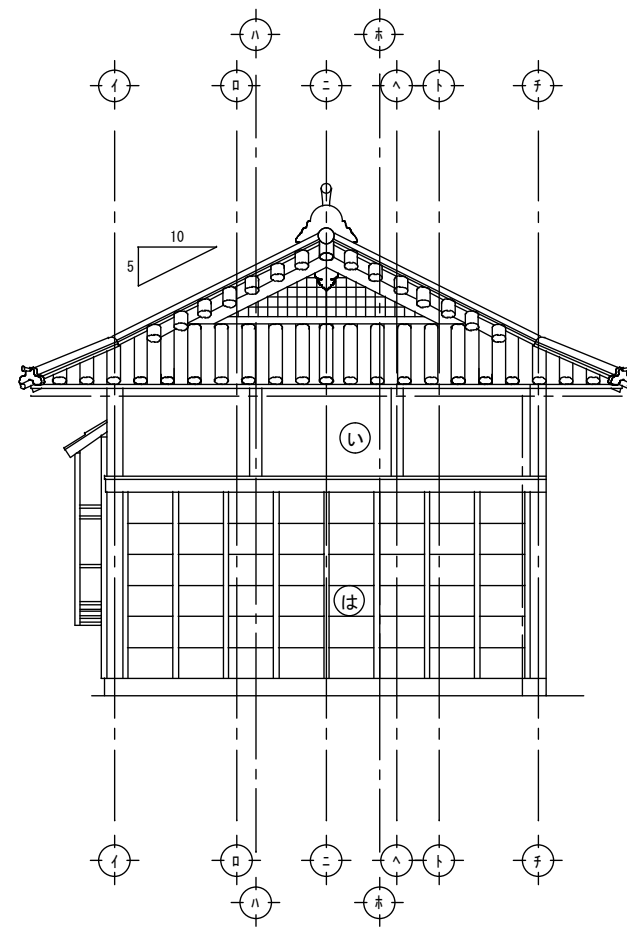
- ① 漆喰塗替え
- ② 土壁塗替え(中塗じゅらく仕上)
- ③ 押縁下見張替え(古色塗)
- ④ 下見板張替(古色塗)
- ⑤ 羽目板張替(古色塗)



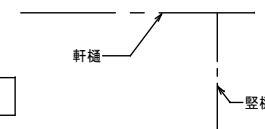
					図面名称	縮尺	図面番号	頁
					修理 北側立面図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-8	
					工事名称	コード	設計日付	全
					成瀬平馬家長屋門保存修理工事			
					査図	担当	作図	



修理 西側立面図 S:1/50



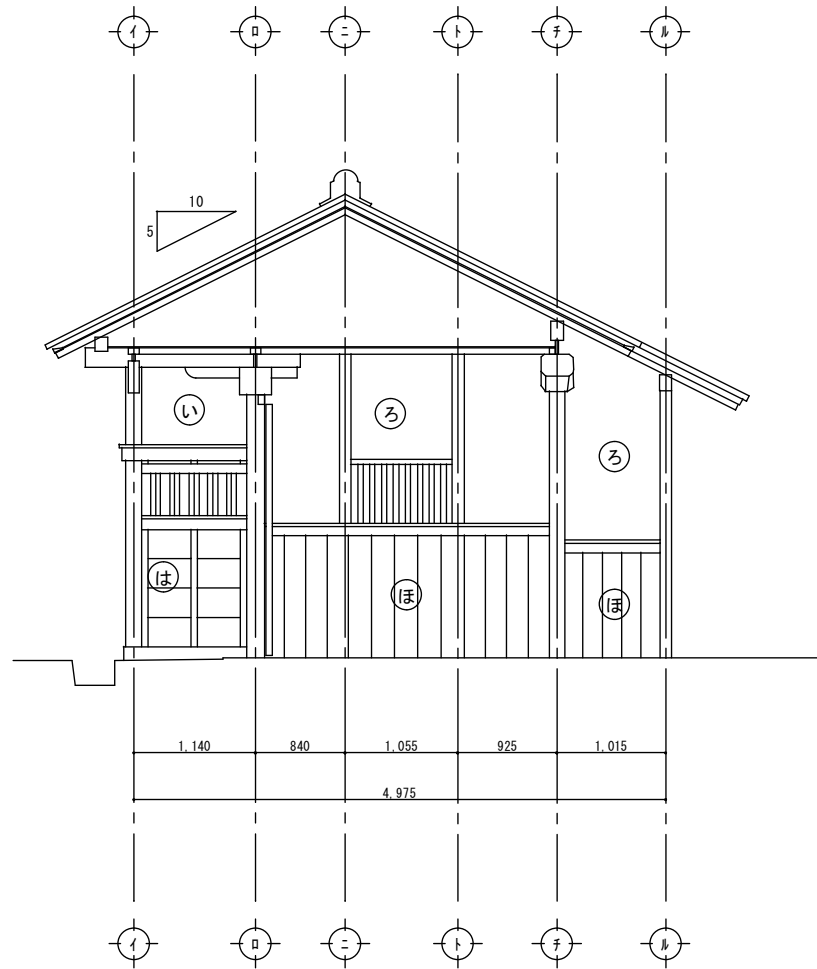
修理 東側立面図 S:1/50



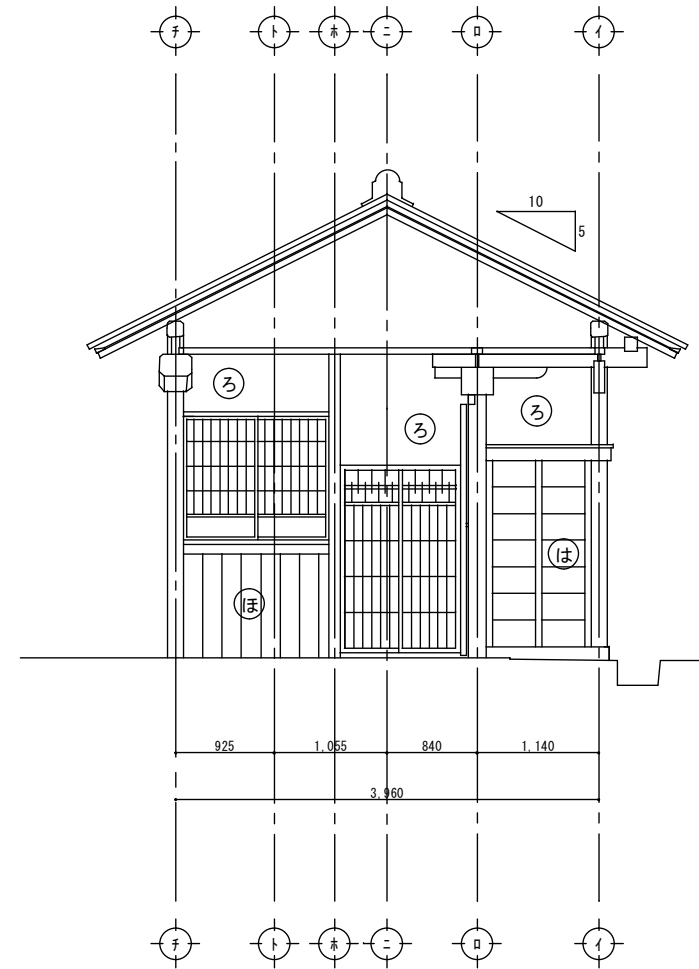
- ① 漆喰塗替え
- ② 土壁塗替え(中塗じゅらく仕上)
- ③ 押縁下見張替え(古色塗)
- ④ 下見板張替(古色塗)
- ⑤ 羽目板張替(古色塗)

						図面名称 <b>修理 西側東側立面図</b>	縮尺 A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号 <b>A-9</b>	頁 全
						工事名称 <b>成瀬平馬家長屋門保存修理工事</b>	コード	設計日付	
						査図 担当 作図			





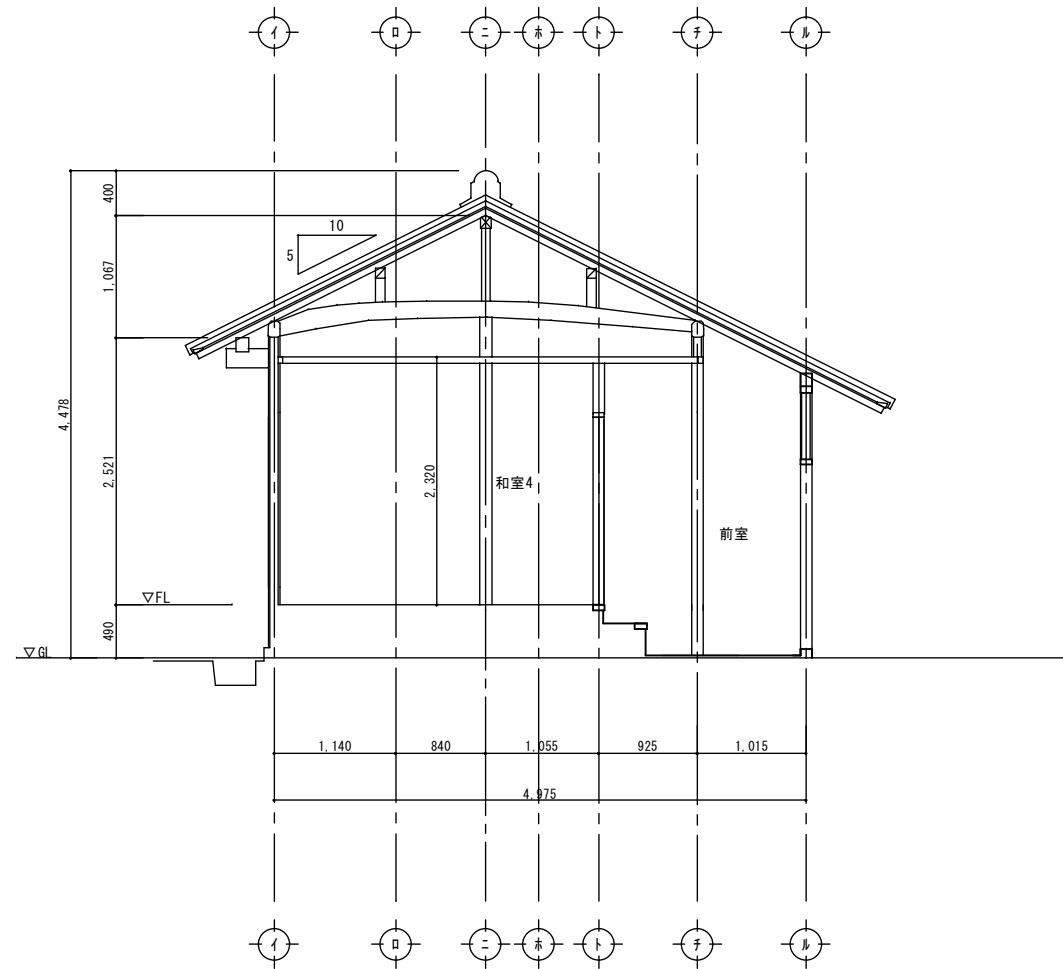
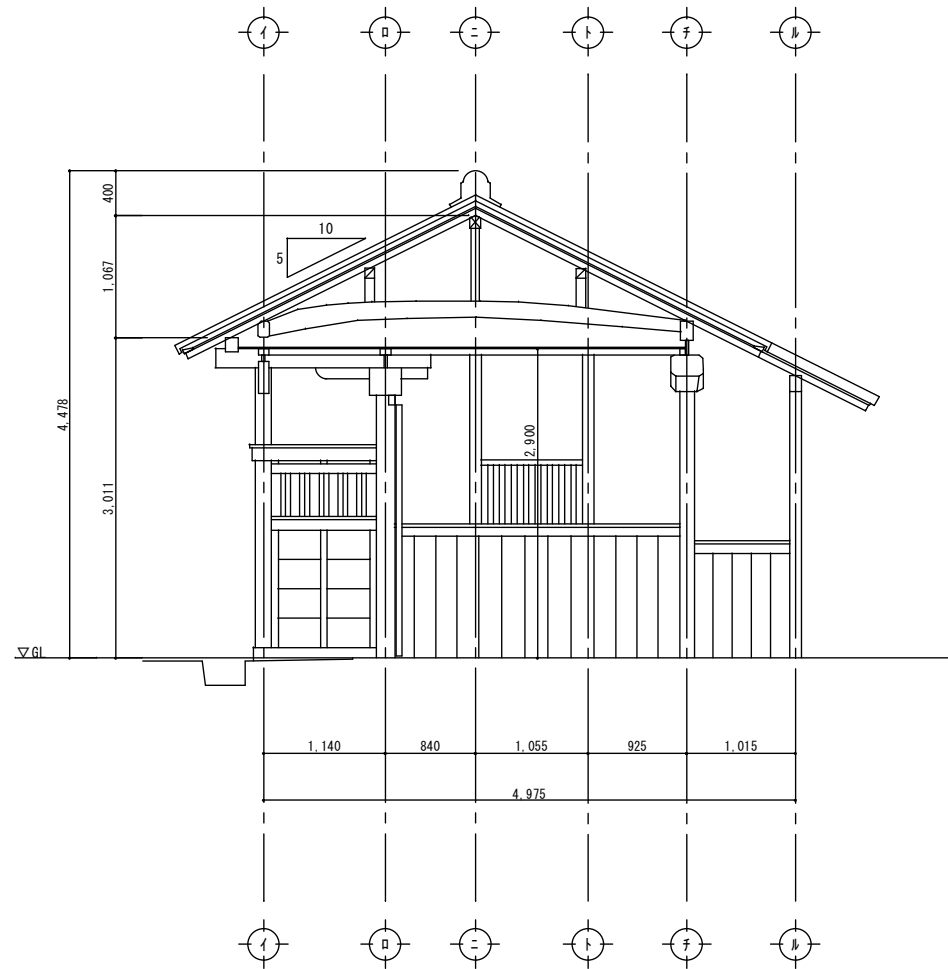
修理 門東側立面図 S:1/50



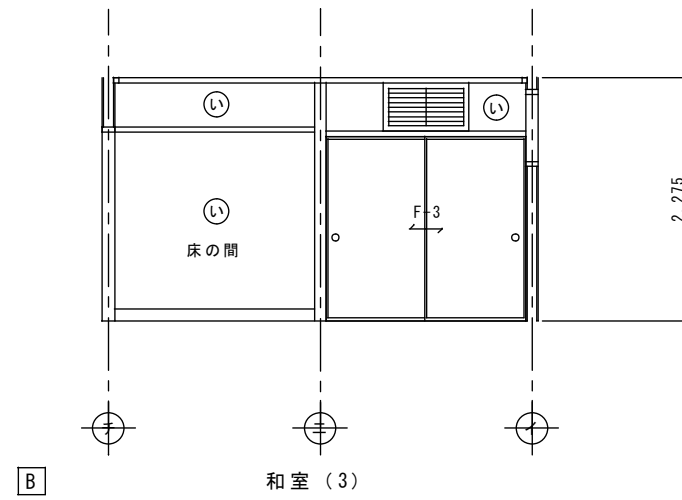
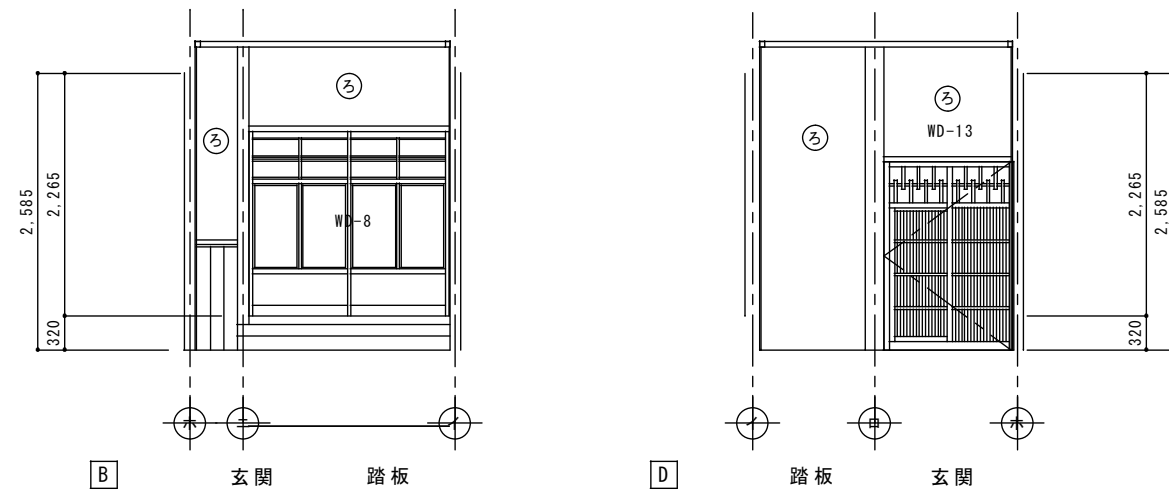
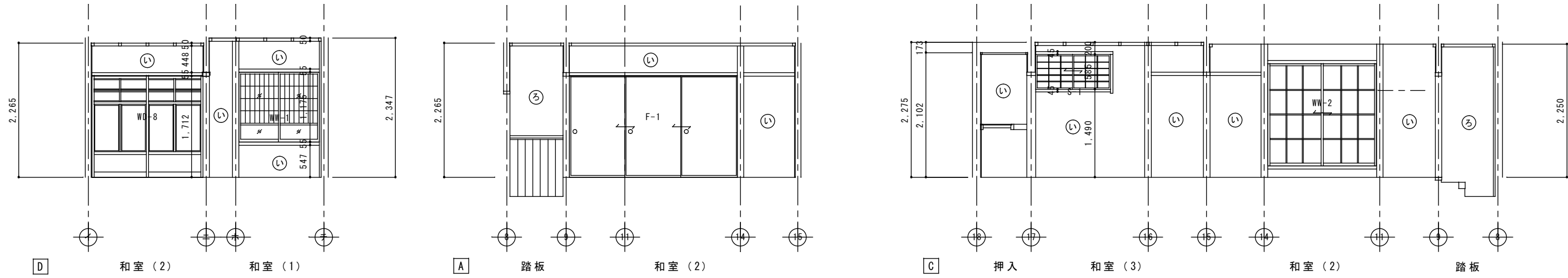
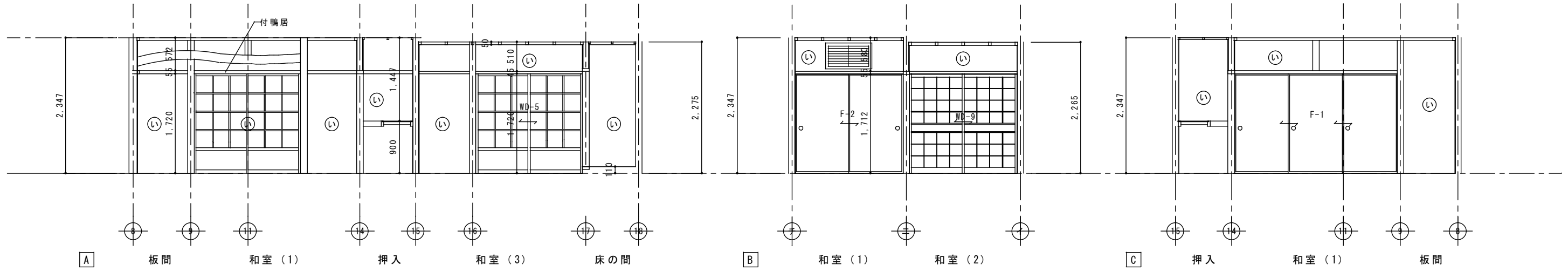
修理 門西側立面図 S:1/50

- ① 漆喰塗替え
- ② 土壁塗替え(中塗じゅらく仕上)
- ③ 押縁下見張替え(古色塗)
- ④ 下見板張替(古色塗)
- ⑤ 羽目板張替(古色塗)

								図面名称 <b>修理 門東側西側立面図</b>	縮尺 A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号 <b>A-10</b>	頁 全
								工事名称 <b>成瀬平馬家長屋門保存修理工事</b>	コード	設計日付	
								査図 担当 作図			

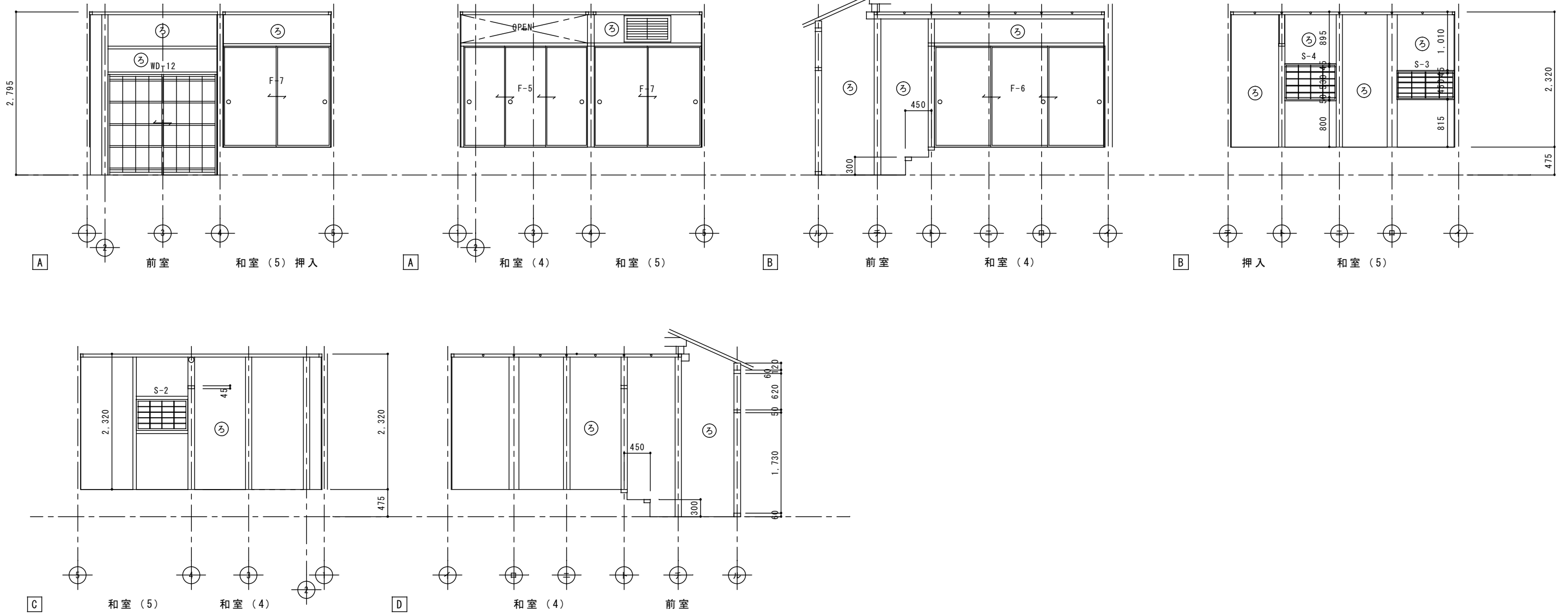


								図面名称 修理 断面図	縮尺 A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号 A-11	頁 全
								工事名称 成瀬平馬家長屋門保存修理工事	コード	設計日付	
							査 図	担 当			
								作 図			



【凡例】  
 (い) → じゅらく塗替え  
 (ろ) → 土壁塗替え(中塗じゅらく仕上)

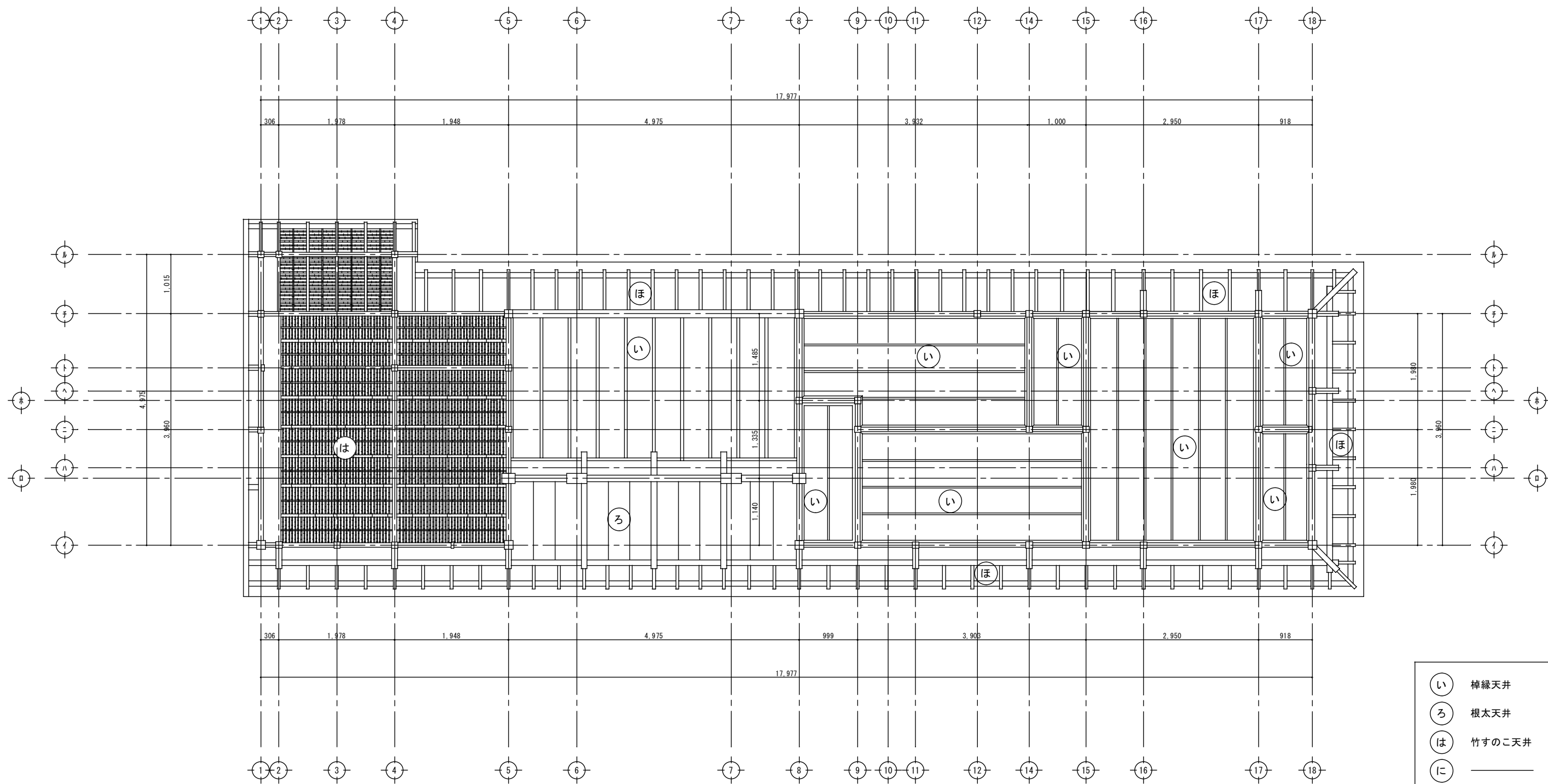
						図面名称 修理 展開図 (1) (和室 (1) (2) (3) ・ 踏込)	縮尺 A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号 A-12	頁
						工事名称 成瀬平馬家長屋門保存修理工事	コード	設計日付	全
						表図	担当	作図	



【凡例】

- ① → じゅらく塗替え
- ② → 土壁塗替え (中塗じゅらく仕上)

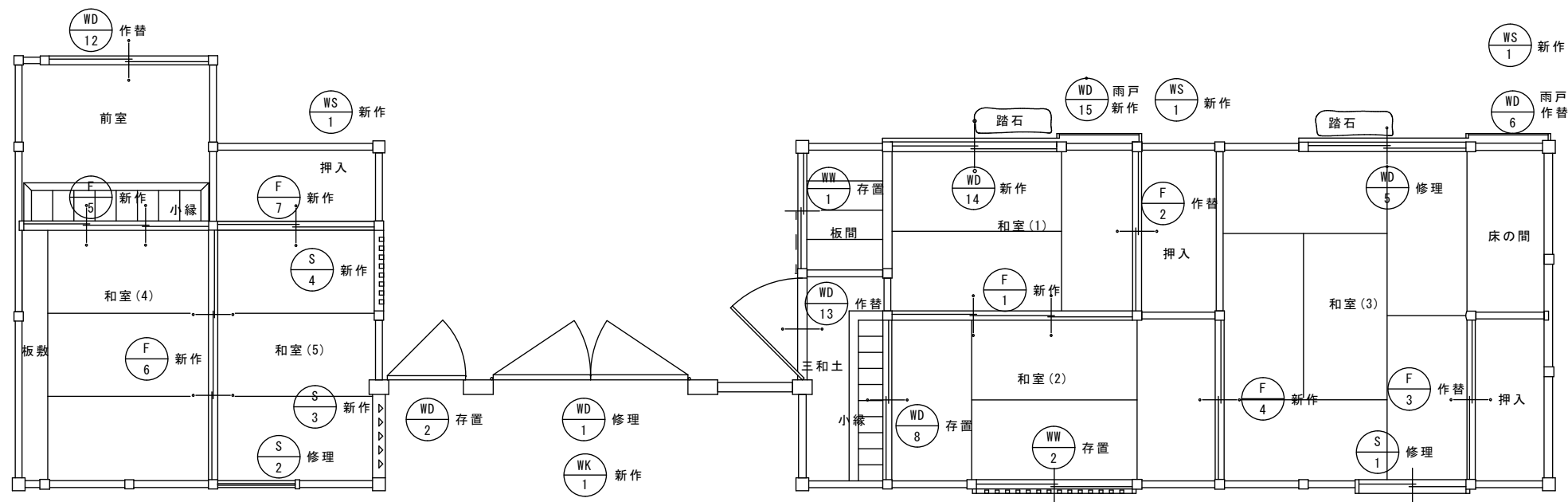
					図面名称 修理 展開図 (2) (物置・台所)	縮尺 A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号 A-13	頁 全
					工事名称 成瀬平馬家長屋門保存修理工事	コード	設計日付	
					査図	担当	作図	



修理 天井伏図 S:1/50

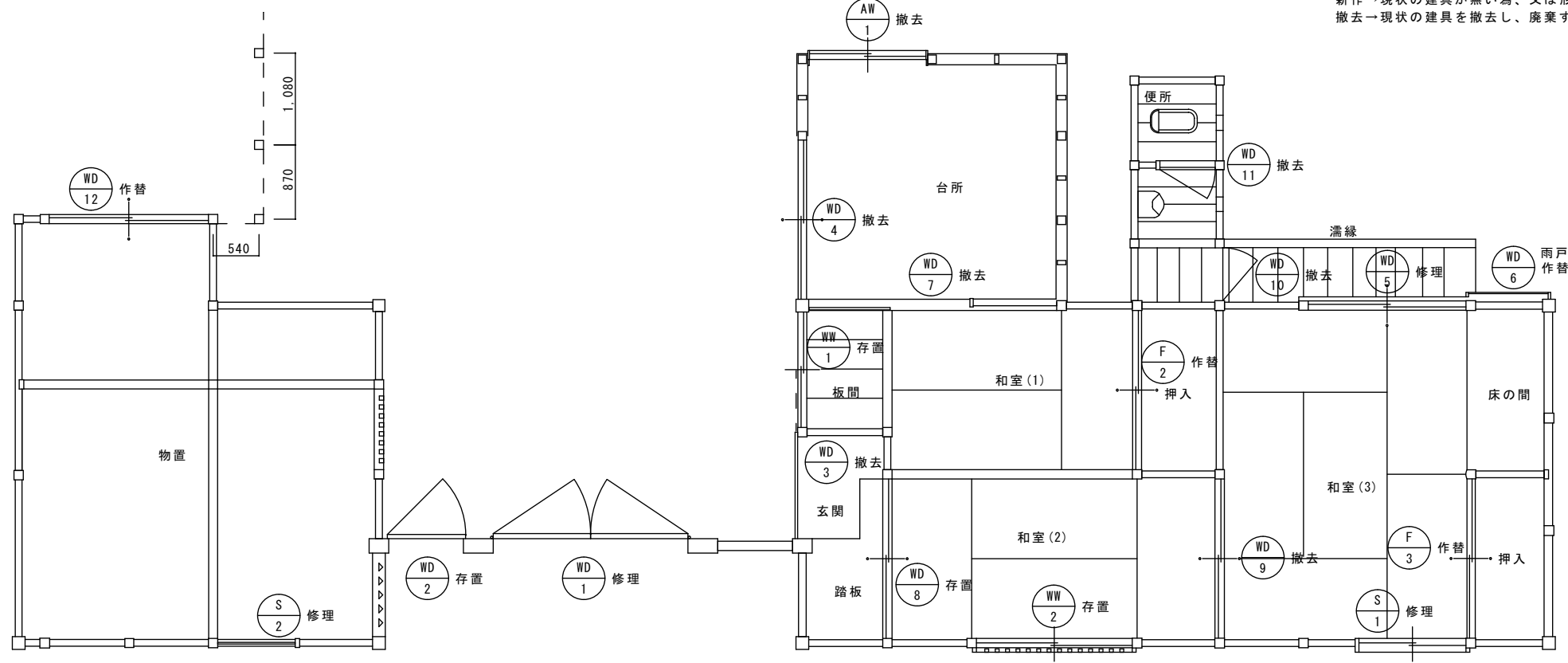
- い 檜縁天井
- ろ 根太天井
- は 竹すのこ天井
- に \_\_\_\_\_
- ほ 化粧野地板

								図面名称 修理 天井伏図	縮尺 A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号 A-14	頁 全
								工事名称 成瀬平馬家長屋門保存修理工事	コード	設計日付	
								査図	担当	作図	



修理 建具案内図 S1:50

【凡例】  
 存置→現状の建具をそのまま使用する。  
 修理→現状の建具を部分修理し使用する。  
 作替→現状の建具を廃棄し、現状の姿で新しく作り替える。  
 新作→現状の建具が無い為、又は形状変更により新しく作る。  
 撤去→現状の建具を撤去し、廃棄する。



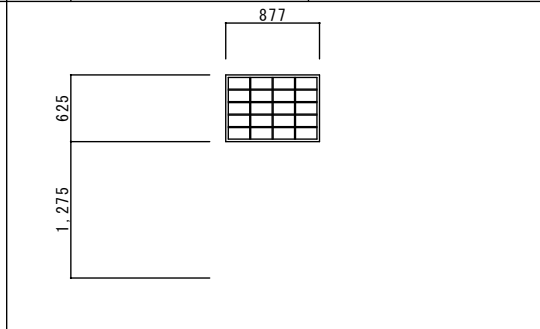
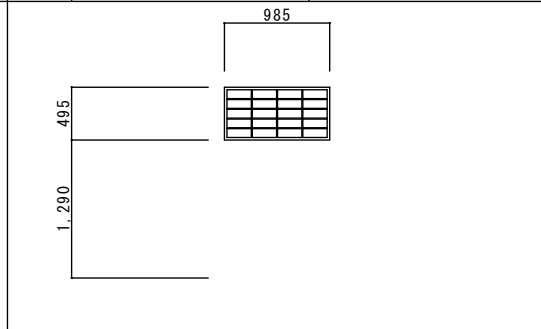
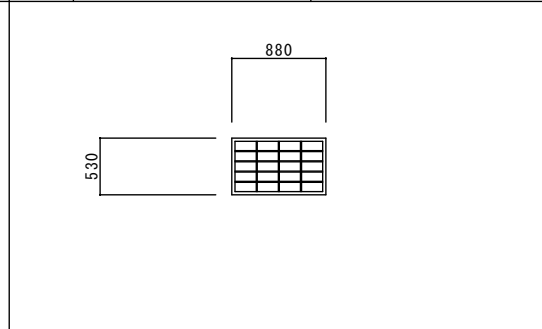
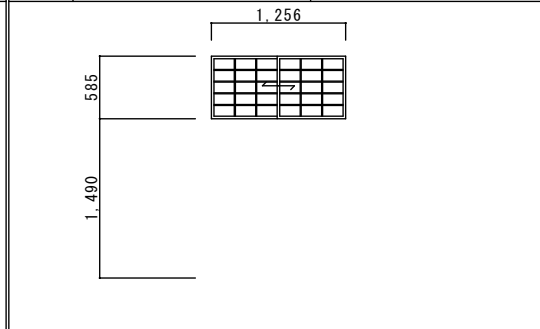
現状 建具案内図 S1:50

						図面名称	縮尺	図面番号	頁
						建具案内図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-15	
						工事名称	コード	設計日付	
						成瀬平馬家長屋門保存修理工事			全
						査図	担当	作図	



記号	種類 位置	WD 1	木製両開き框戸 門	WD 2	木製片開框戸(潜戸) 門	WD 3	木製片引ガラス戸 玄関	
数量	仕上 ガラス	1	竹材	1	竹材	1	透明ガラス	
既製品	見込 備考	85	修理(ただし飾金具は新作) ※修理範囲は框及び板の一部とする(斜線部)	70	存置(ただし飾金具は新作)		撤去→作替	
図								
記号	種類 位置	WD 4	木製引違ガラス戸 台所	WD 5	木製引違ガラス戸 和室(3)	WD 6	木製雨戸 和室(3)	
数量	仕上 ガラス	1	型板ガラス	1	摺りガラス(ガラス入替え)	2	杉 古色塗	
既製品	見込 備考	30	撤去	30	修理	30	新作(戸袋は木工事)	
図								
記号	種類 位置	WD 9	木製引違ガラス戸 和室(3)	WD 10	木製片開板戸 濡縁	WD 11	木製片開板戸 便所	
数量	仕上 ガラス	1	型板ガラス	1		1		
既製品	見込 備考	30	撤去	30	撤去	30	撤去	
図								
記号	種類 位置	WD 13	木製引違ガラス戸 和室(2)	WD 14	木製引違ガラス戸 和室(1)	WD 15	木製雨戸 和室(1)	
数量	仕上 ガラス	1	型板ガラス 一部摺りガラス	1	摺りガラス	2	杉 古色塗	
既製品	見込 備考	30	存置	30	新作(戸袋は木工事)	30	新作(戸袋は木工事)	
図								
記号	種類 位置	WD 17	木製引違ガラス戸 和室(1)	WD 18	木製引違ガラス戸 和室(2)	WS 1	木製格子スクリーン エアコン室外機目隠し	
数量	仕上 ガラス	1	摺りガラス 一部透明ガラス	1	摺りガラス 一部透明ガラス	3	古色塗	
既製品	見込 備考	30	存置	30	存置		新作	
図								

記号	種類	位置	仕上	ガラス	数量	金物	既製品	見込	備考
	引違障子窓	和室 (3)		和紙	1				修理
記号	種類	位置	仕上	ガラス	数量	金物	既製品	見込	備考
	ハバ殺し障子窓	和室 (5)		和紙	1				修理
記号	種類	位置	仕上	ガラス	数量	金物	既製品	見込	備考
	ハバ殺し障子窓	和室 (5)	杉	和紙	1				新作
記号	種類	位置	仕上	ガラス	数量	金物	既製品	見込	備考
	ハバ殺し障子窓	和室 (5)	杉	和紙	1				新作



記号	種類	位置	仕上	ガラス	数量	金物	既製品	見込	備考
F1	3本引違襖	和室 (1)	鳥の子張	縁: 杉	1	カユ塗		21	新作

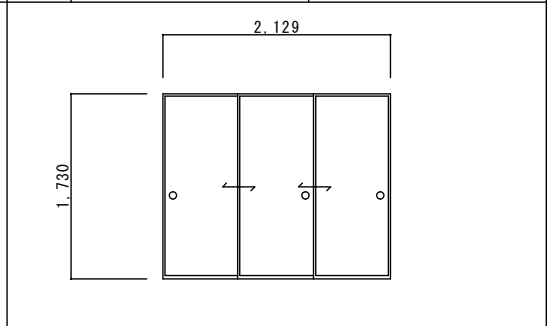
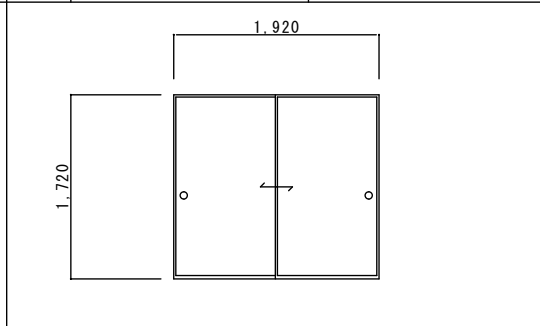
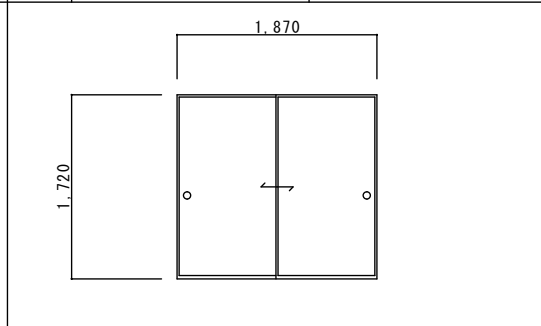
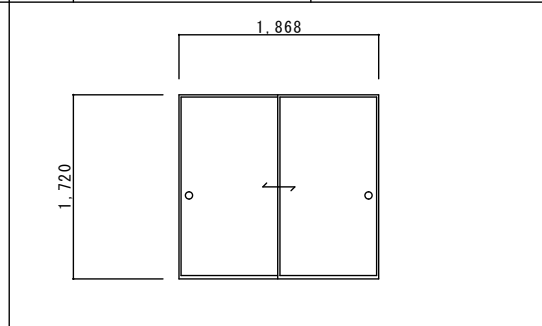
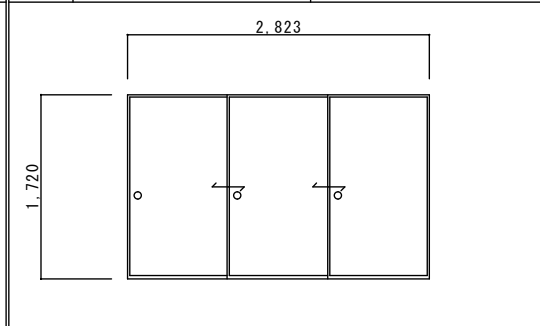
記号	種類	位置	仕上	ガラス	数量	金物	既製品	見込	備考
F2	引違襖	和室 (1)	鳥の子紙 (張替)	縁: 杉	1	カユ塗		21	作替

記号	種類	位置	仕上	ガラス	数量	金物	既製品	見込	備考
F3	引違襖	和室 (3)	鳥の子紙 (張替)	縁: 杉	1	カユ塗		21	作替

記号	種類	位置	仕上	ガラス	数量	金物	既製品	見込	備考
F4	引違襖	和室 (3)	鳥の子紙	縁: 杉	1	カユ塗		21	新作

記号	種類	位置	仕上	ガラス	数量	金物	既製品	見込	備考
F5	3本引違襖	和室 (4)	鳥の子張	縁: 杉	1	カユ塗		21	新作

記号	種類	位置	仕上	ガラス	数量	金物	既製品	見込	備考
F6	3本引違襖	和室 (4)	鳥の子張	縁: 杉	1	カユ塗		21	新作



記号	種類	位置	仕上	ガラス	数量	金物	既製品	見込	備考
F6	3本引違襖	和室 (4)	鳥の子張	縁: 杉	1	カユ塗		21	新作

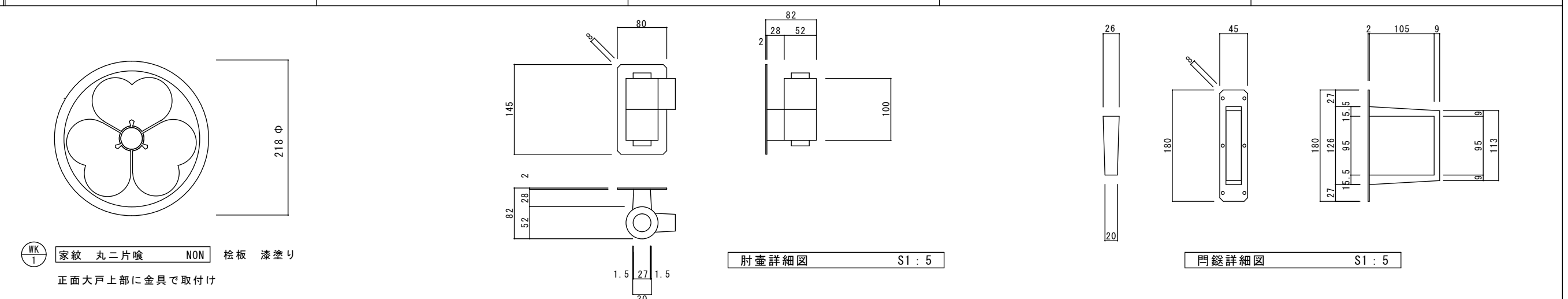
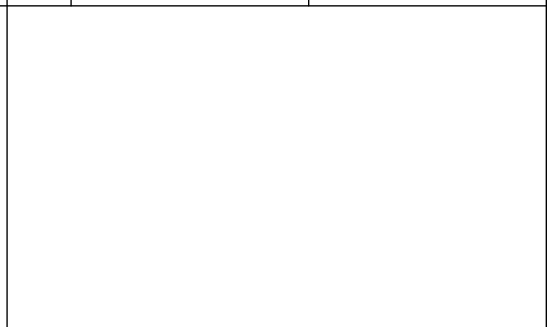
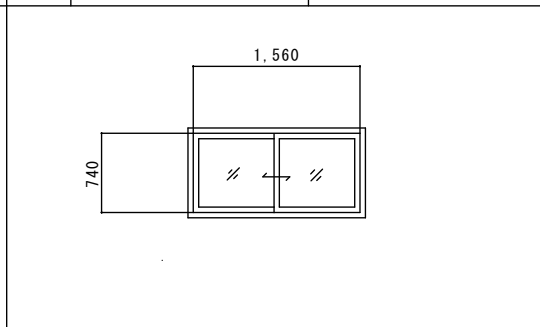
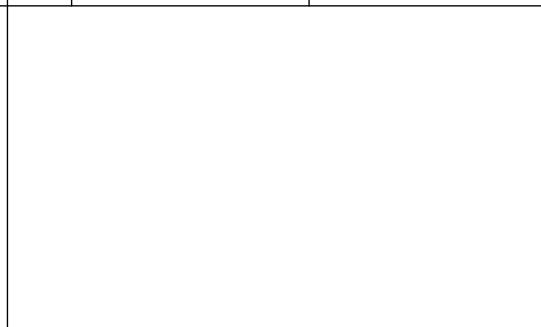
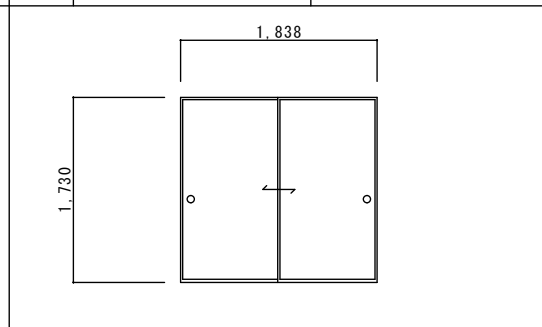
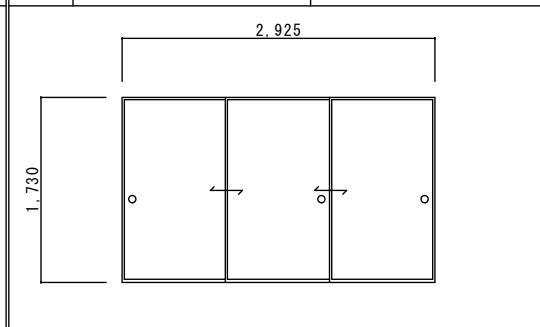
記号	種類	位置	仕上	ガラス	数量	金物	既製品	見込	備考
F7	引違襖	和室 (5)	鳥の子張	縁: 杉	1	カユ塗		21	新作

記号	種類	位置	仕上	ガラス	数量	金物	既製品	見込	備考
AW1	アルミ製引違ガラス窓	台所	アルミカラー	透明ガラス					撤去

記号	種類	位置	仕上	ガラス	数量	金物	既製品	見込	備考

記号	種類	位置	仕上	ガラス	数量	金物	既製品	見込	備考

記号	種類	位置	仕上	ガラス	数量	金物	既製品	見込	備考

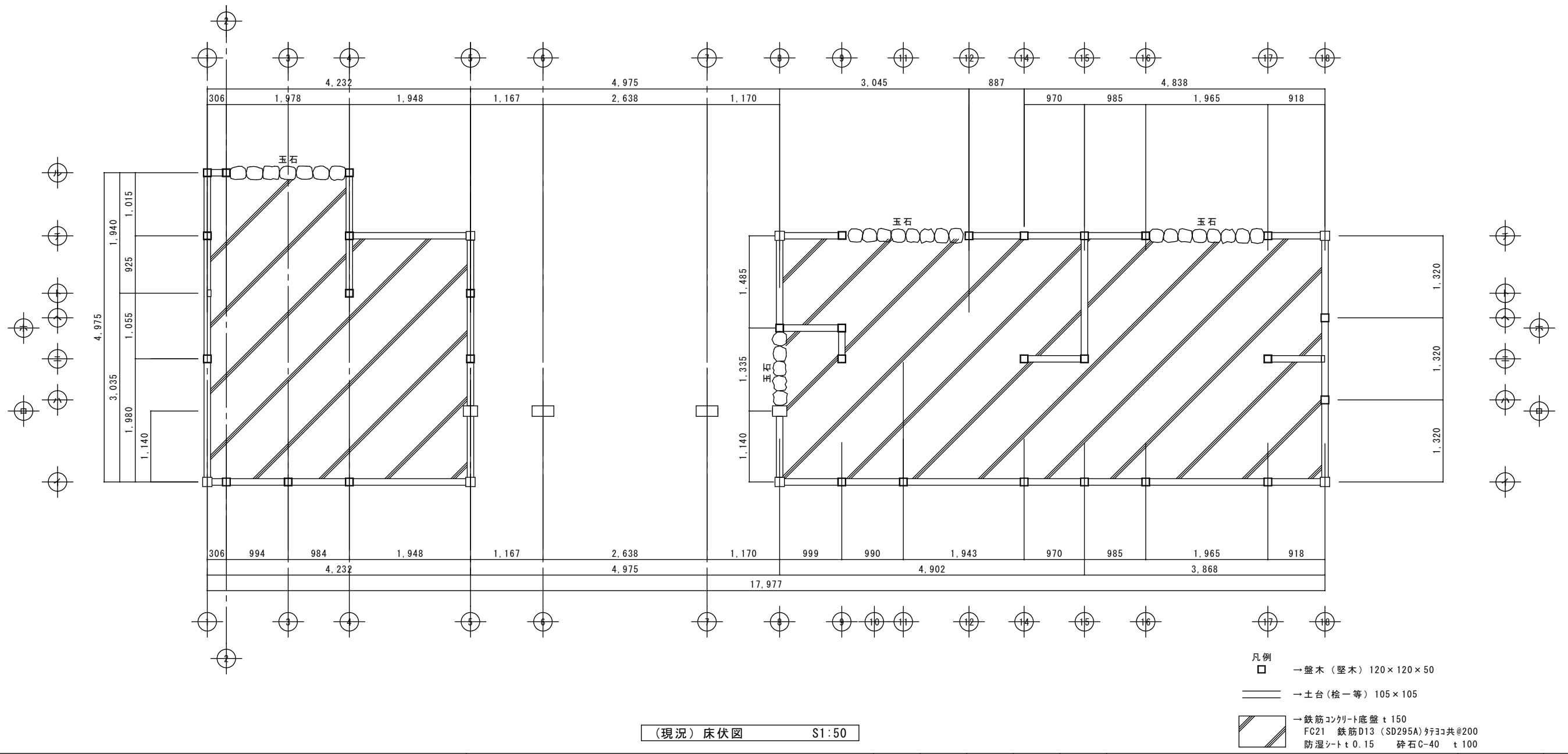
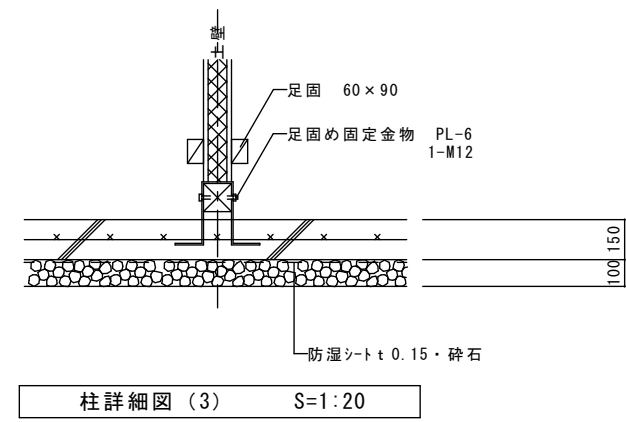
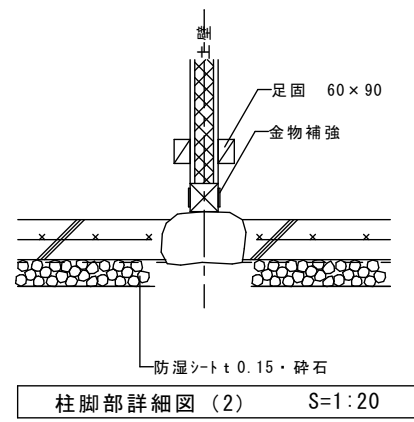
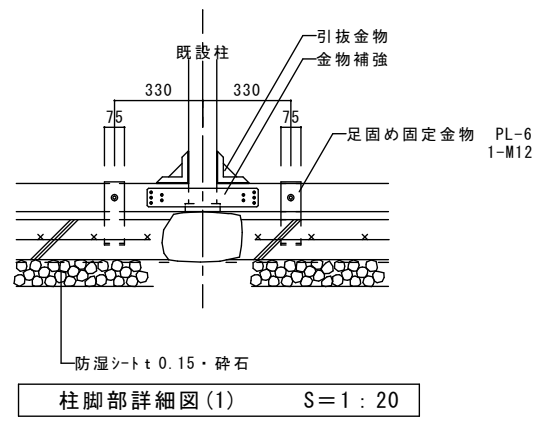


家紋 丸二片喰 NON 桧板 漆塗り  
正面大戸上部に金具で取付け

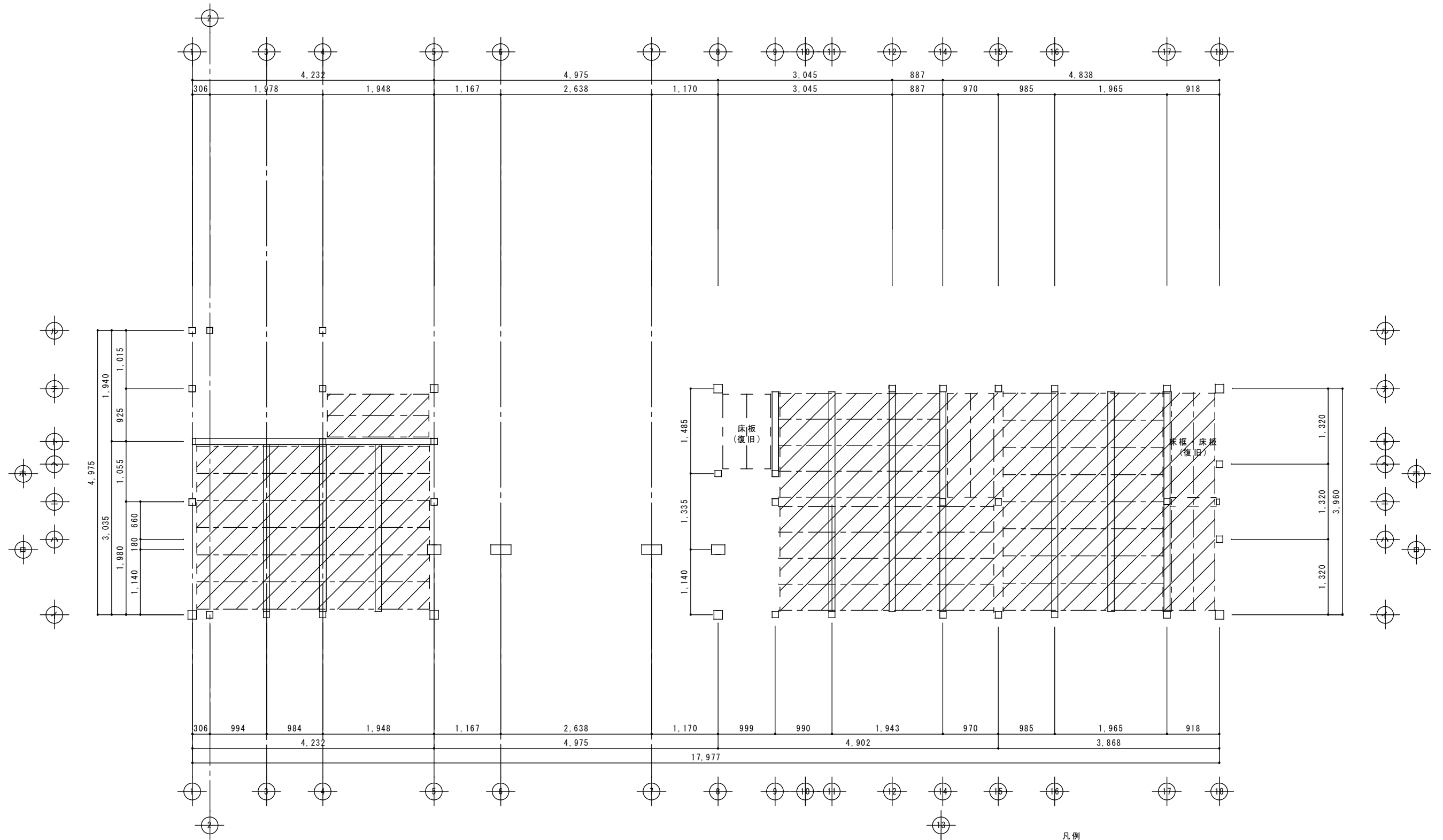
肘壺詳細図 S1:5

門錠詳細図 S1:5

図面名称	縮尺	図面番号	頁
建具表 (2)	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-17	全
工事名称	コード	設計日付	
成瀬平馬家長屋門保存修理工事			



						図面名称	縮尺	図面番号	頁
						修理 基礎伏図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-18	
						工事名称	コード	設計日付	
						成瀬平馬家長屋門保存修理工事			全
						査図	担当	作図	

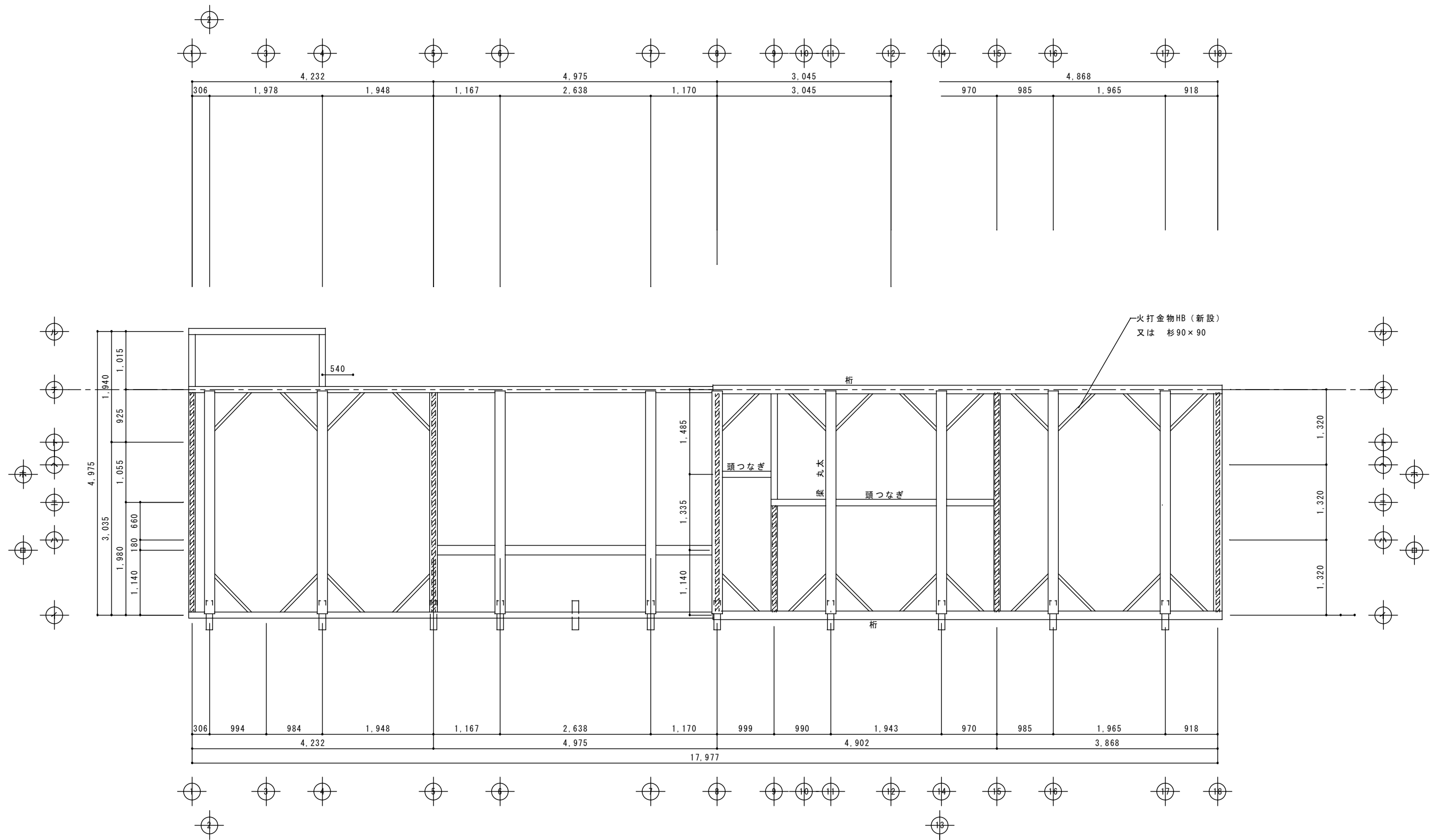


修理 床伏図 S1:50

凡例

- → 東石敷替 コンクリートブロック (ただし使用できる既存東石については極力使用すること。)
- 東入替 (桧一等) 105×105
- 大引入替 (桧一等) 105×105
- 根太入替 (杉一等) W55×H50
- 根太掛け入替 (杉一等) W55×H50
- ▨ → 荒板 (杉板) t 15

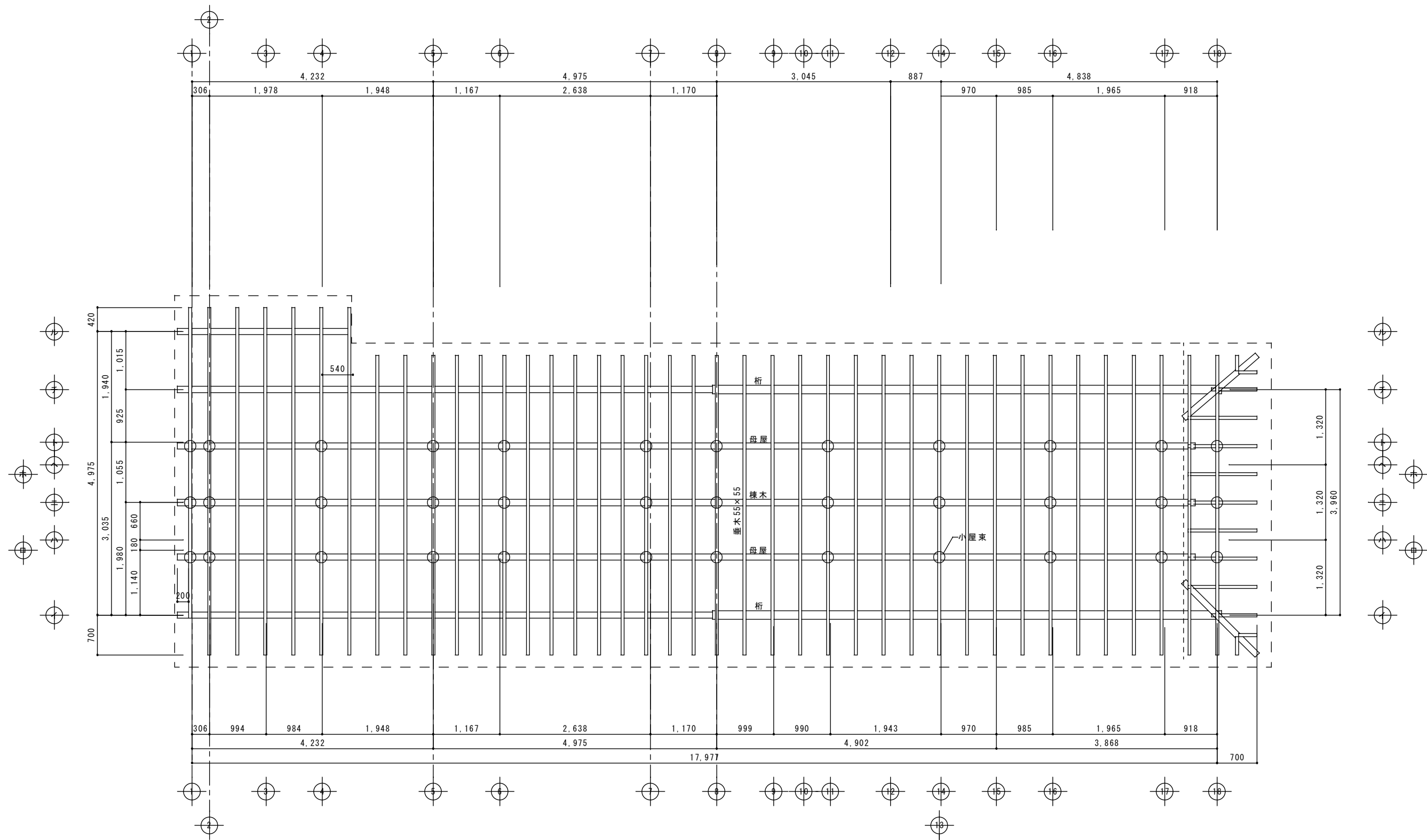
						図面名称	縮尺	図面番号	頁
						修理 床伏図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-19	全
						工事名称	コード	設計日付	
						査図	担当	作図	



(修理) 梁伏図 S1:50

凡例  
土壁

								図面名称 (修理) 梁伏図	縮尺 A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号 A-20	頁 全
								工事名称 成瀬平馬家長屋門保存修理工事	コード	設計日付	
								査図	担当	作図	

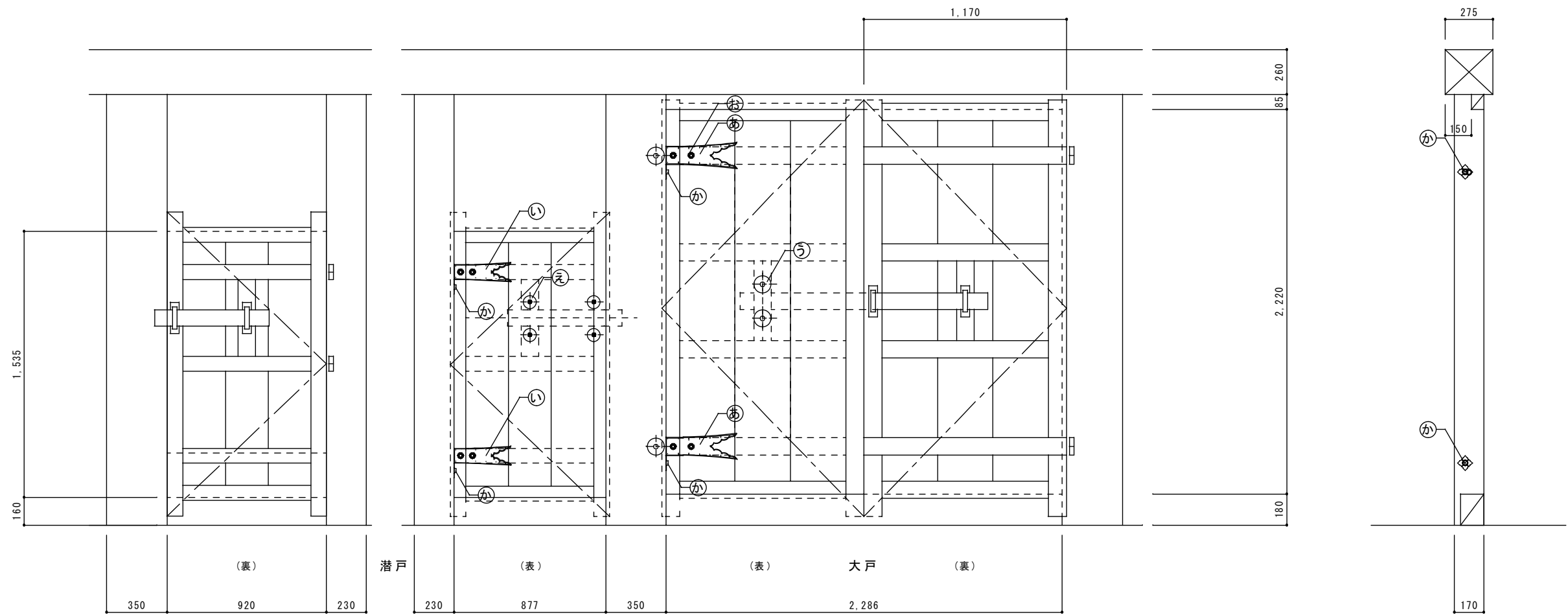


- 【部材】
- 野地板張替 杉板 t15
  - 棟木入替 桧一等 120×120
  - 母屋入替 桧一等 105×105
  - 小屋束入替 桧一等 105×105
  - 垂木入替 杉一等 55×55

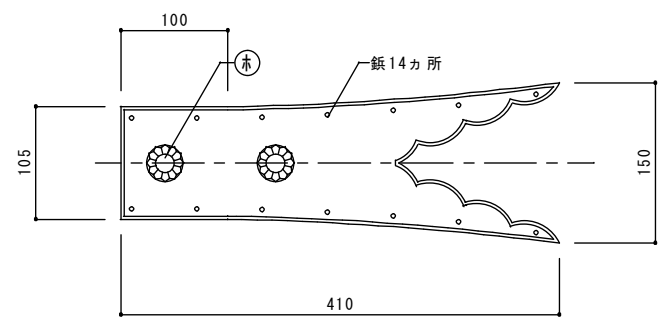
修理 小屋伏図 S1:50

						図面名称	縮尺	図面番号	頁
						修理 小屋伏図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-21	
						工事名称	コード	設計日付	
						成瀬平馬家長屋門保存修理工事			全
						査図	担当	作図	

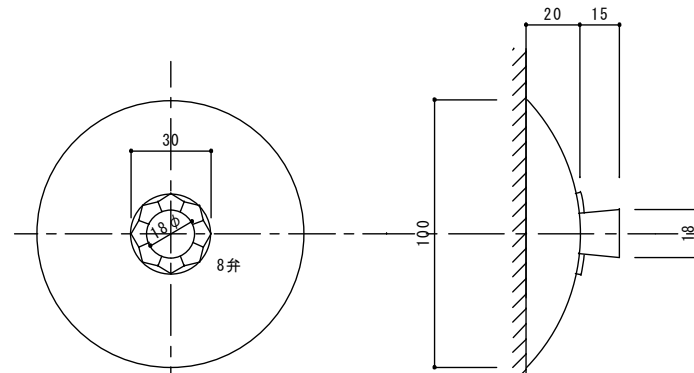




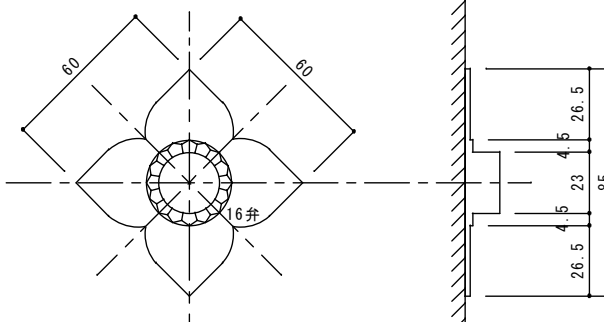
門扉立面図 S=1:20



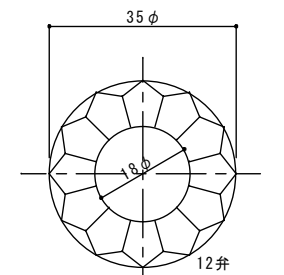
数量4  
飾り金物 (あ) 詳細図 S=1:5



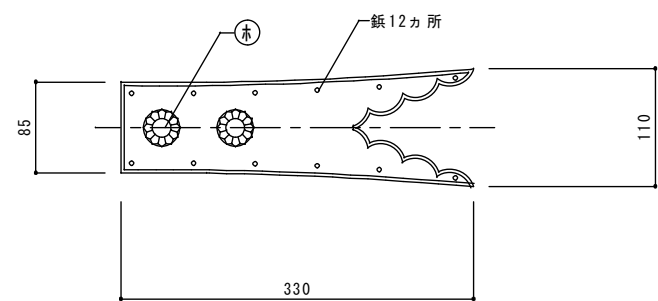
数量4  
飾り金物 (う) 詳細図 S=1:2



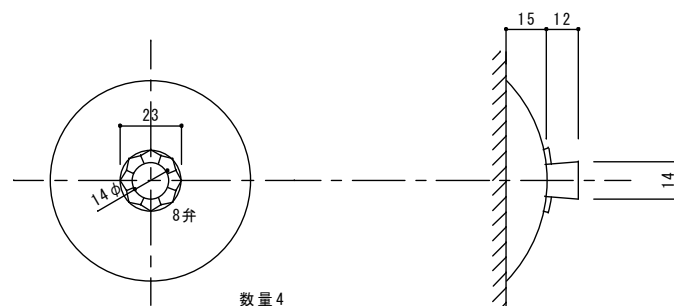
数量6  
飾り金物 (か) 詳細図 S=1:2



数量12  
飾り金物 (お) 詳細図 S=1:1



数量2  
飾り金物 (い) 詳細図 S=1:5

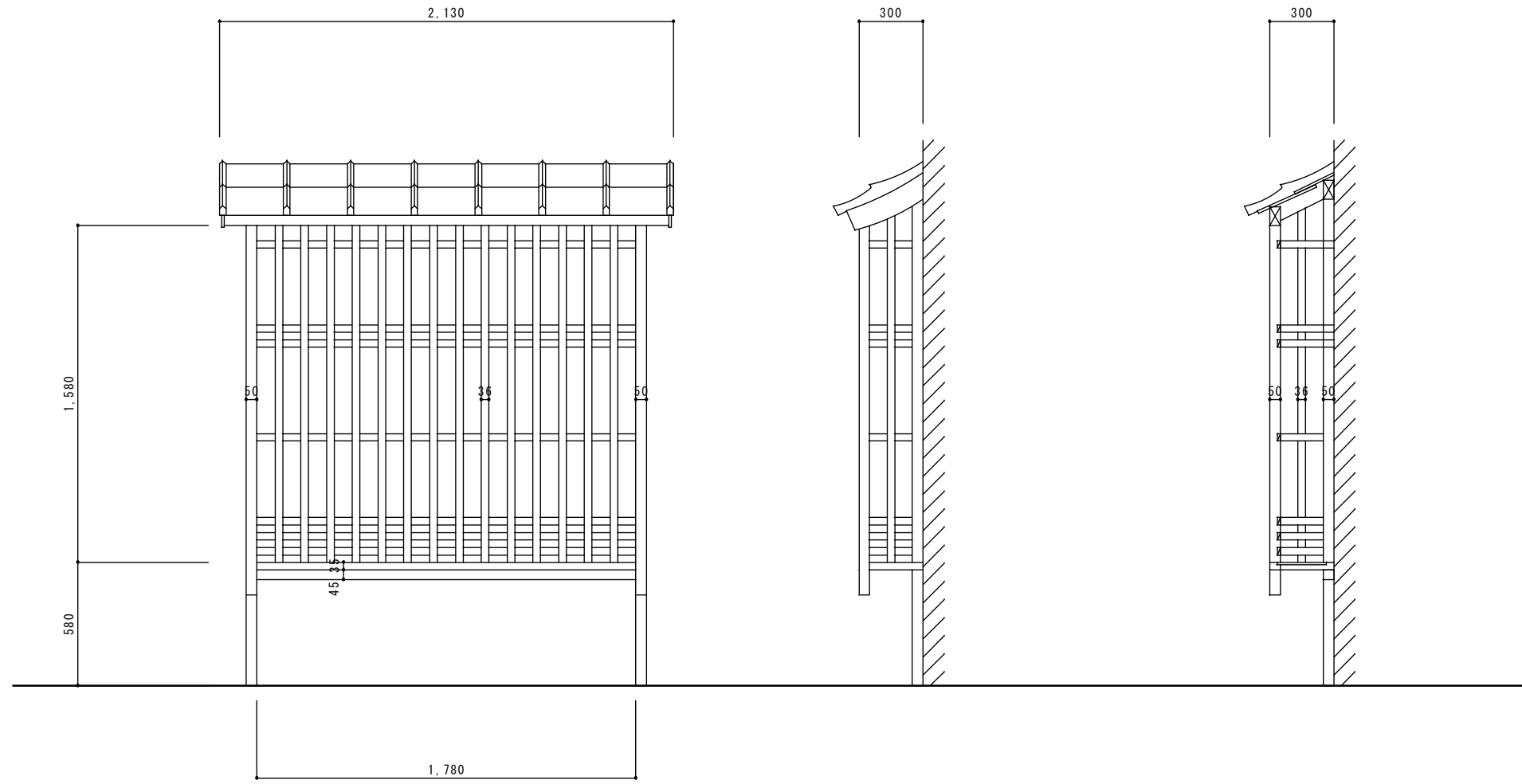


数量4  
飾り金物 (え) 詳細図 S=1:2

【凡例】

- (あ) → 八双金具 鉄製 大 2ヶ所
- (い) → 八双金具 鉄製 小 2ヶ所
- (う) → 釘隠 銅製・鉄釘 大 4ヶ所
- (え) → 釘隠 銅製・鉄釘 小 4ヶ所
- (お) → 釘隠 銅製・鉄釘 12ヶ所
- (か) → 釘隠 銅製・鉄釘 6ヶ所

							図面名称	縮尺	図面番号	頁
							門扉飾り金物詳細図	A3 S=1:28, 7, 2, 8, 1.4 A2 S=1:20, 5, 2, 1	A-22	
							工事名称	コード	設計日付	
							成瀬平馬家長屋門保存修理工事			全
							査図	担当	作図	



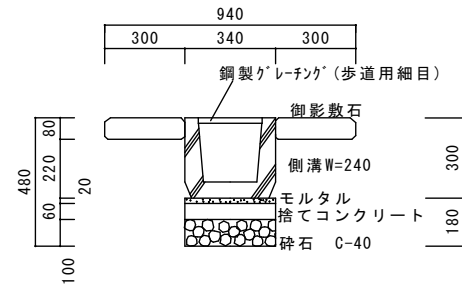
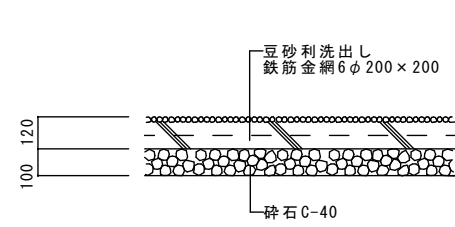
正面図

側面図

断面図

出格子詳細図  
 杉材：古色塗  
 S=1:20

						図面名称 出格子詳細図	縮尺 A3 S=1:28 A2 S=1:20	図面番号 A-23	頁 全
						工事名称 成瀬平馬家長屋門保存修理工事	コード	設計日付	
			査図	担当	作図				

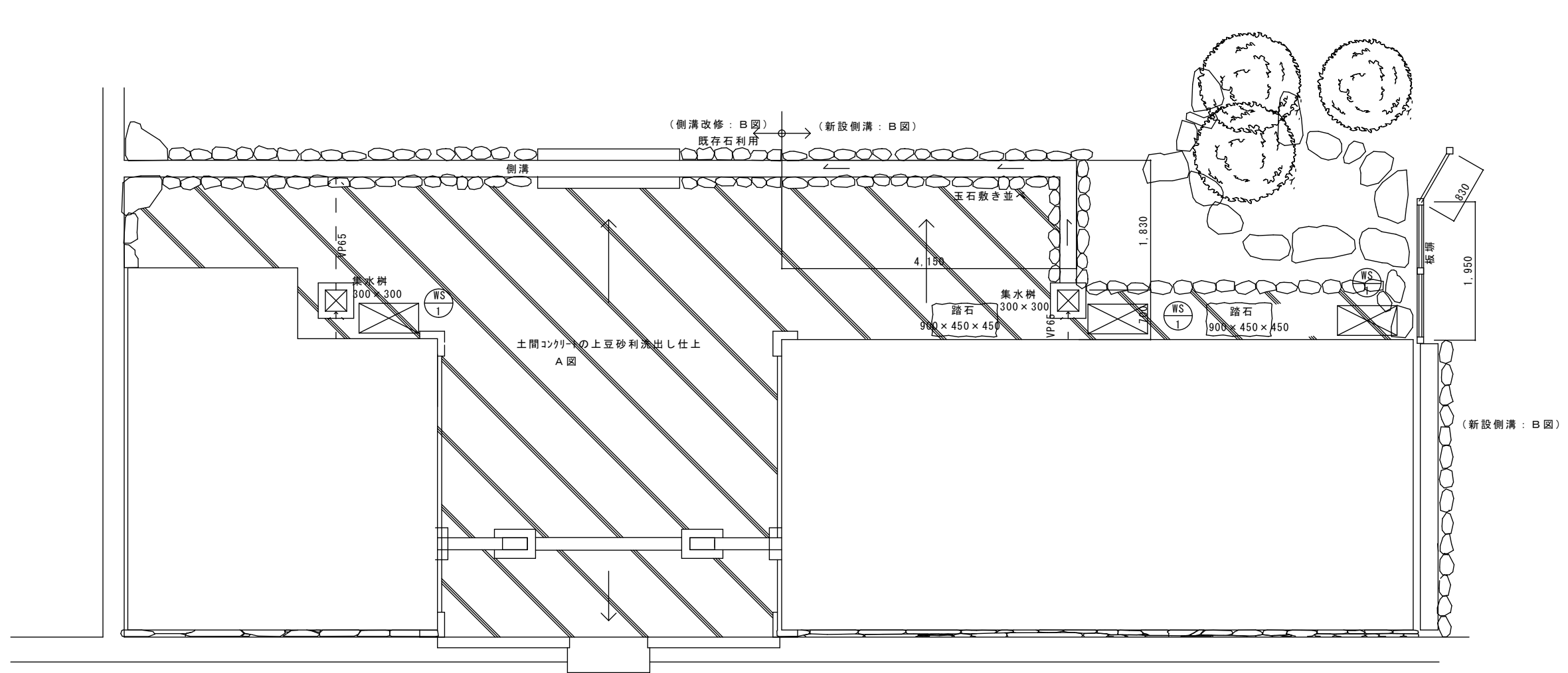


柱脚部詳細図

A 図：豆砂利洗出し仕上断面

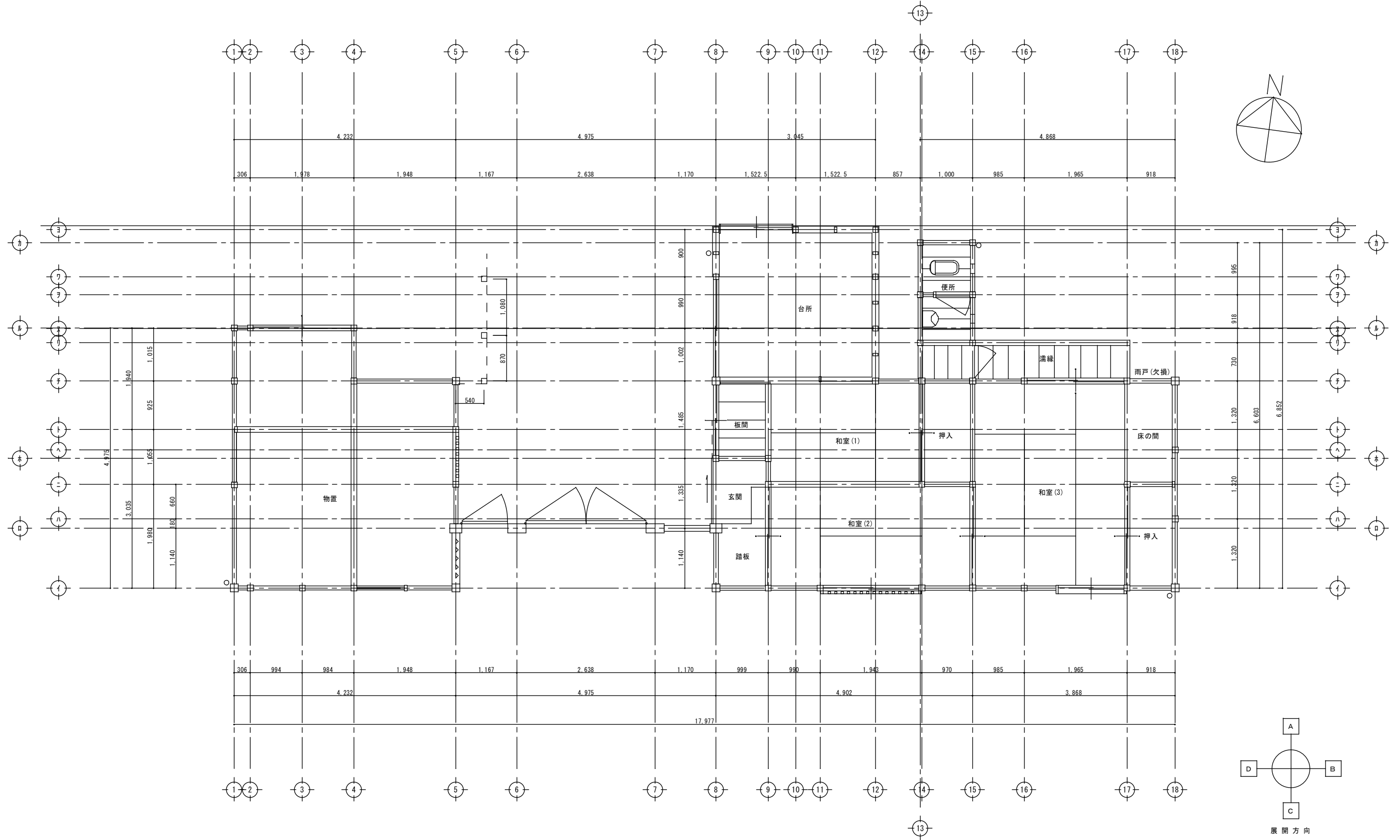
B 図：側溝W240 (既設・新設共)

S1 : 20

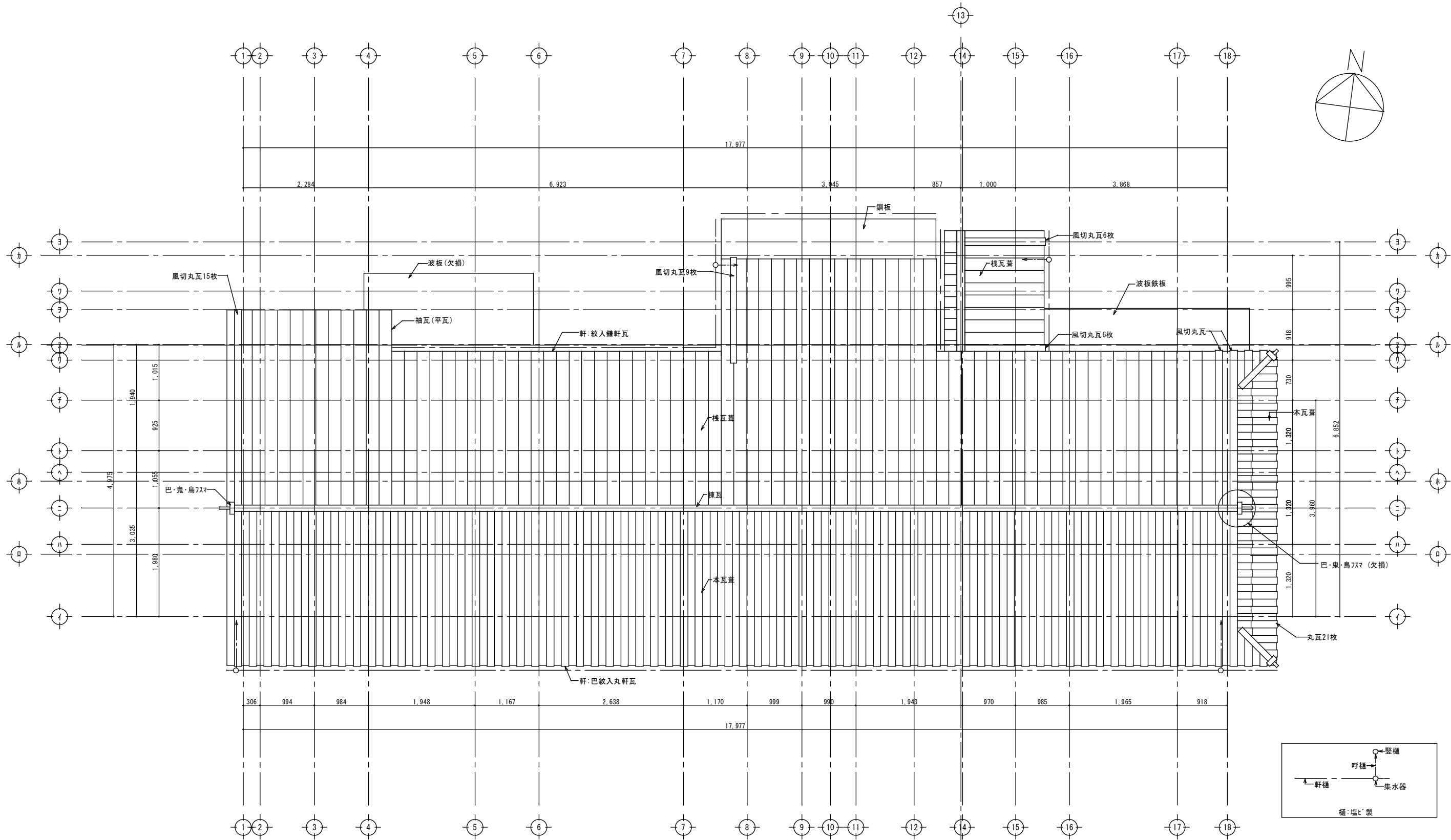


修理 外構図 S1:50

								図面名称		縮尺		図面番号		頁	
								修理 外構図		A3 S=1:71 A2 S=1:50		A-24		全	
								工事名称		コード		設計日付			
								成瀬平馬家長屋門保存修理工事							
								査図		担当		作図			

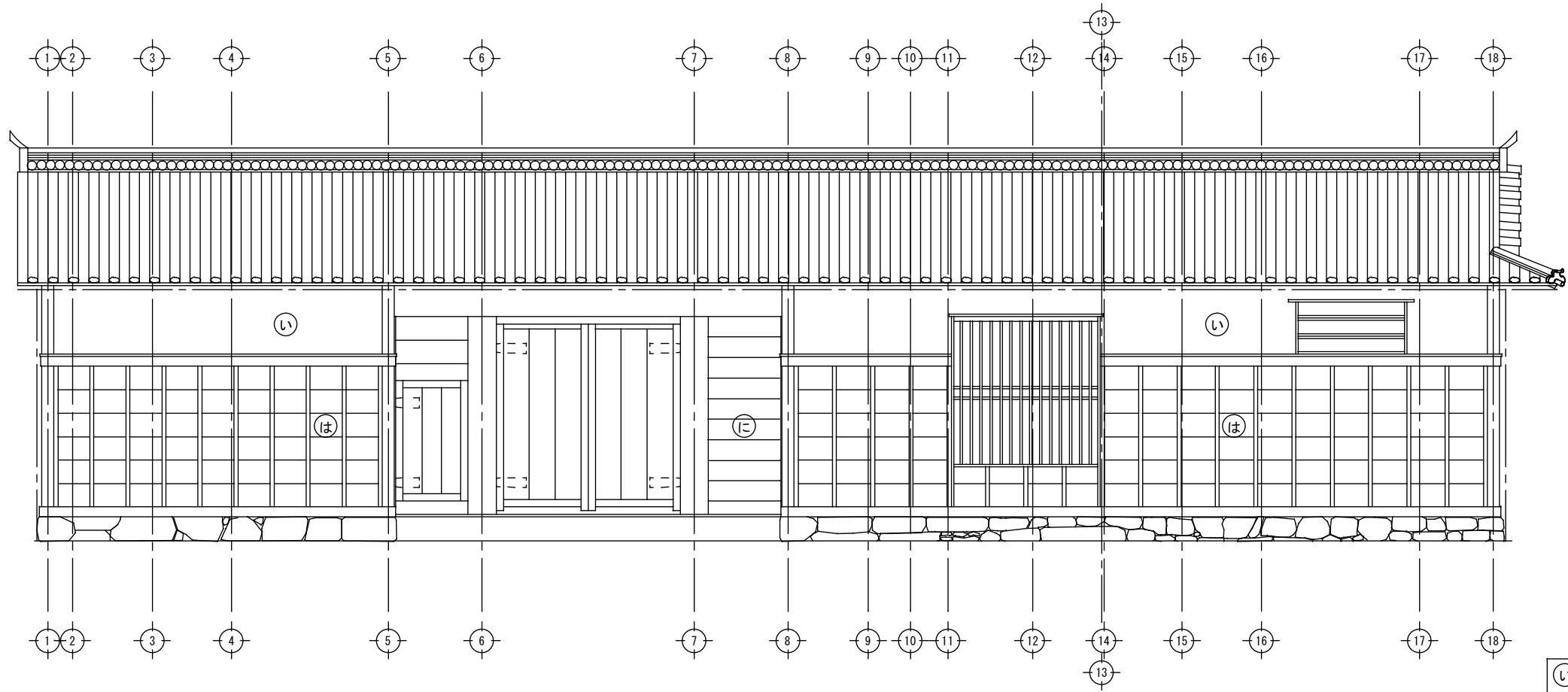


						図面名称 <b>現状 平面図</b>		縮尺 A3 S=1:71 A2 S=1:50		図面番号 <b>A-25</b>		頁 全	
						工事名称 <b>成瀬平馬家長屋門保存修理工事</b>		コード		設計日付			
				査図 担当 作図									



現状 屋根伏図 S:1/50

		図面名称 現状 屋根伏図		縮尺 A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号 A-26	頁 全
		工事名称 成瀬平馬家長屋門保存修理工事		コード	設計日付	
査図	担当	作図				

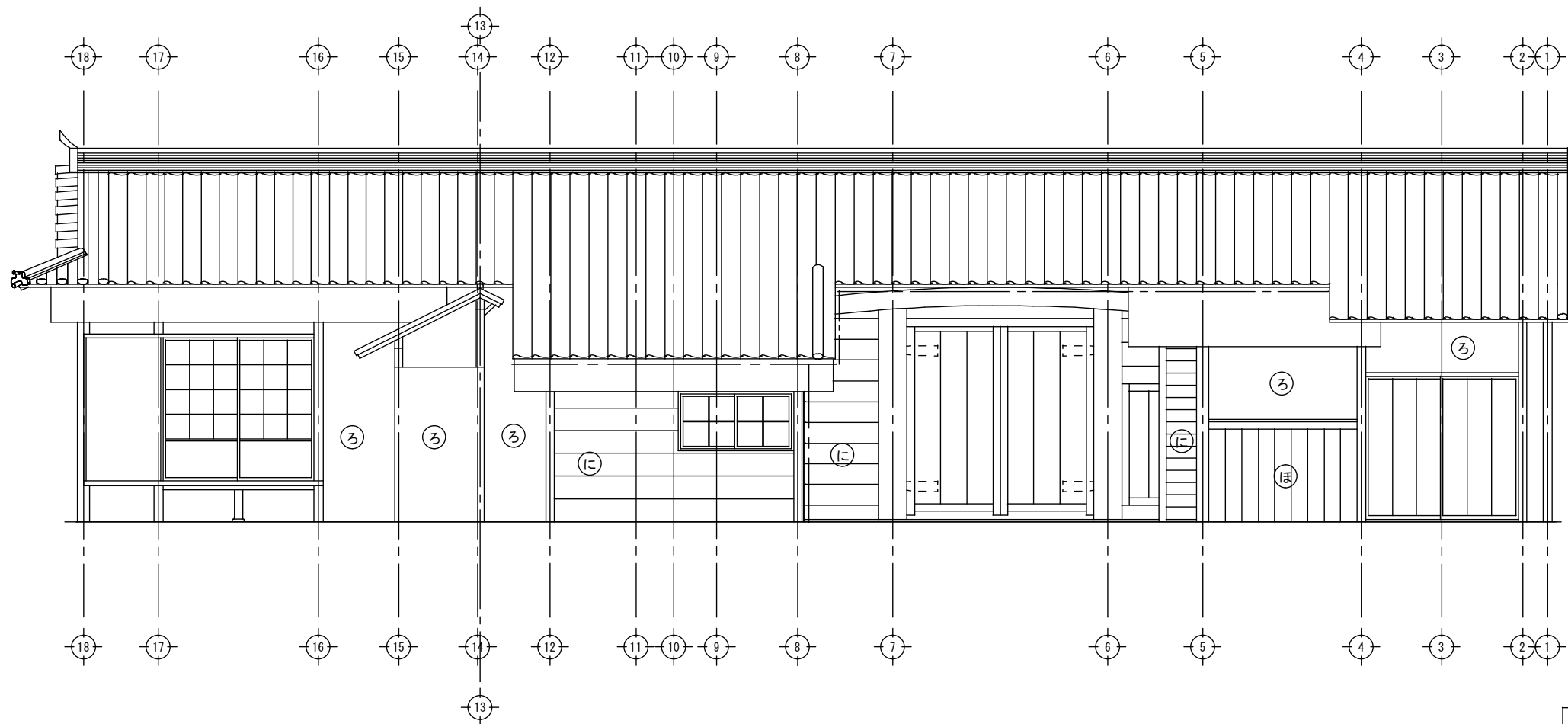


現状 南側立面図 S:1/50

- ① 漆喰塗
- ② 土壁(中塗仕上)
- ③ 押縁下見
- ④ 下見板
- ⑤ 羽目板

						図面名称 <b>現状 南側立面図</b>	縮尺 A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号 <b>A-27</b>	頁 全
						工事名称 <b>成瀬平馬家長屋門保存修理工事</b>	コード	設計日付	
		査 査 査	担 担 担	作 作 作					



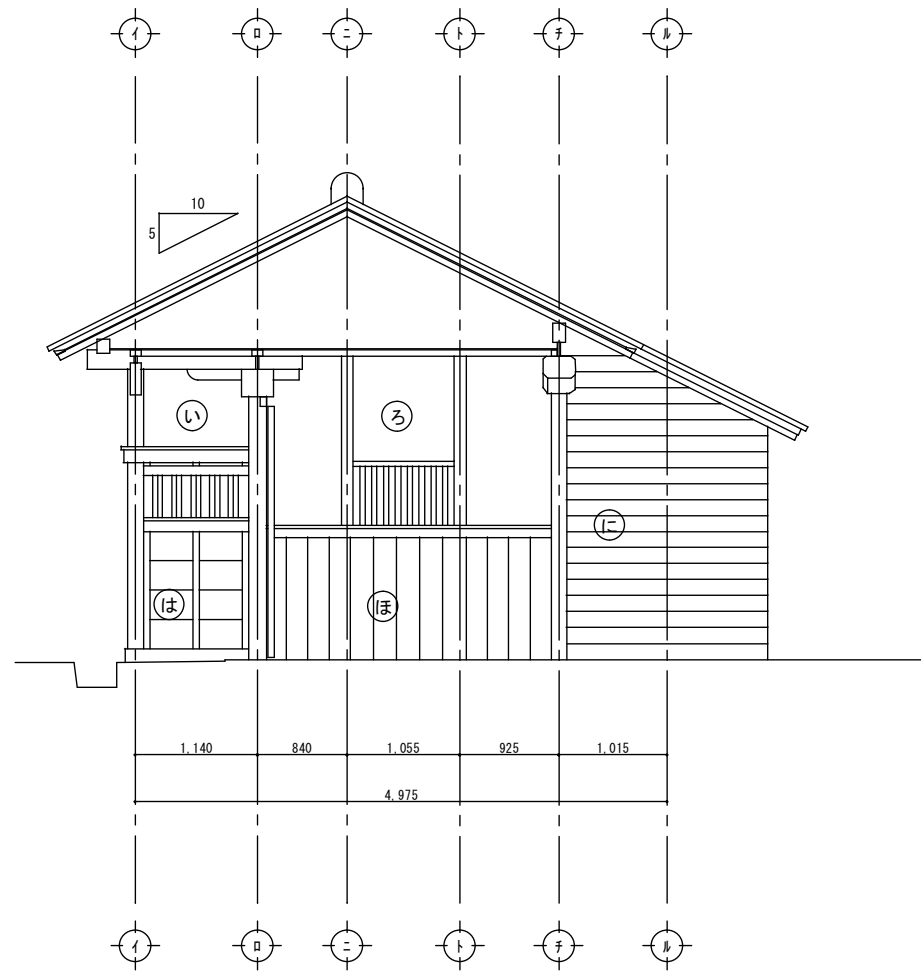


現状 北側立面図 S:1/50

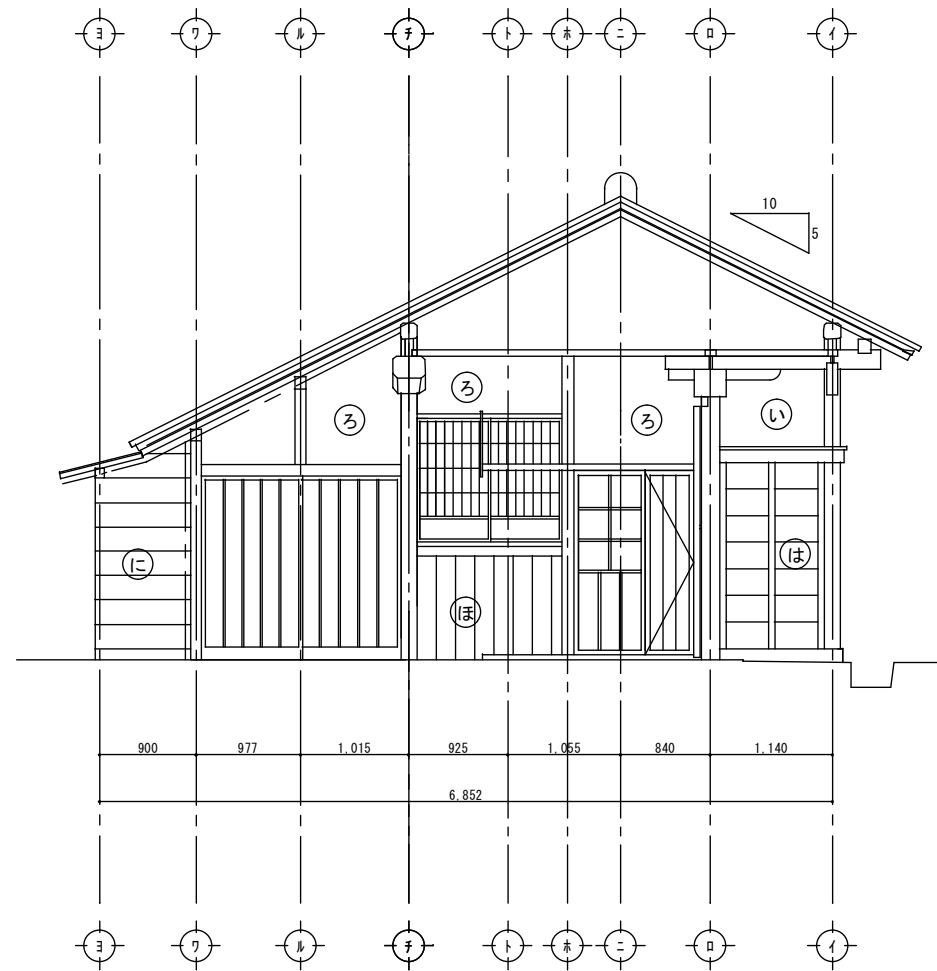
- ① 漆喰塗
- ② 土壁(中塗仕上)
- ③ 押縁下見
- ④ 下見板
- ⑤ 羽目板

								図面名称 <b>現状 北側立面図</b>	縮尺 A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号 <b>A-28</b>	頁 全
								工事名称 <b>成瀬平馬家長屋門保存修理工事</b>	コード	設計日付	
								査図 担当 作図			





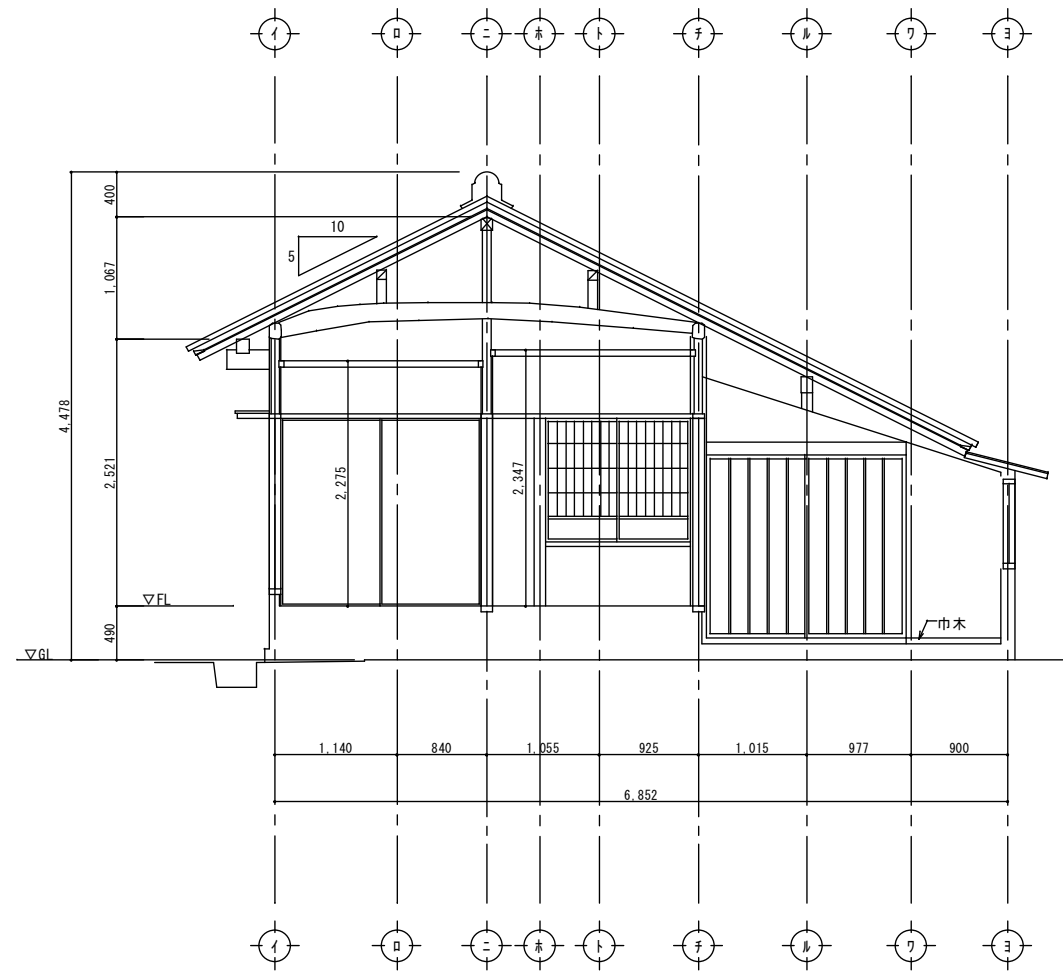
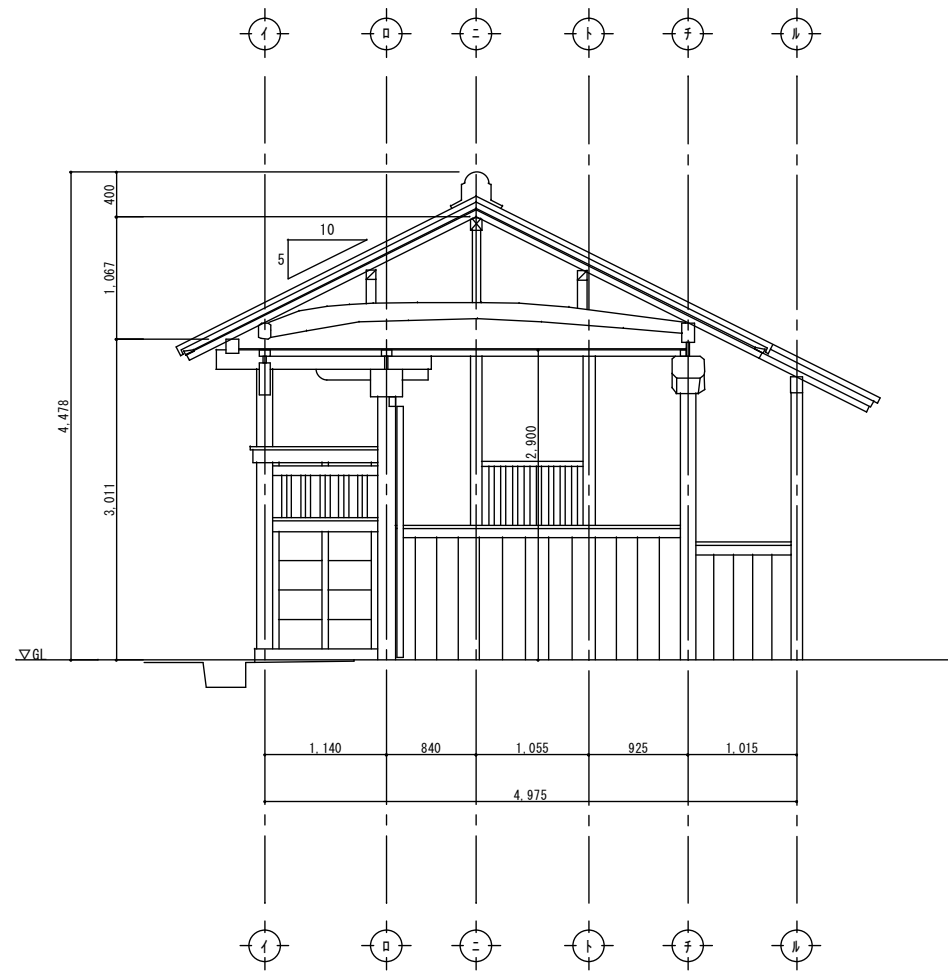
現状 門東側立面図 S:1/50



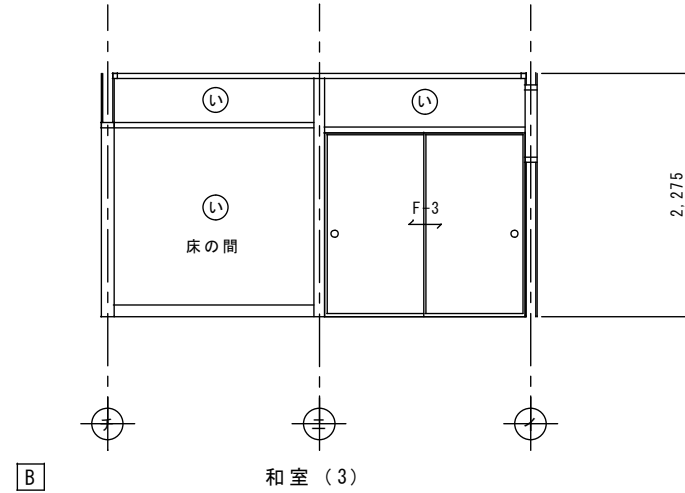
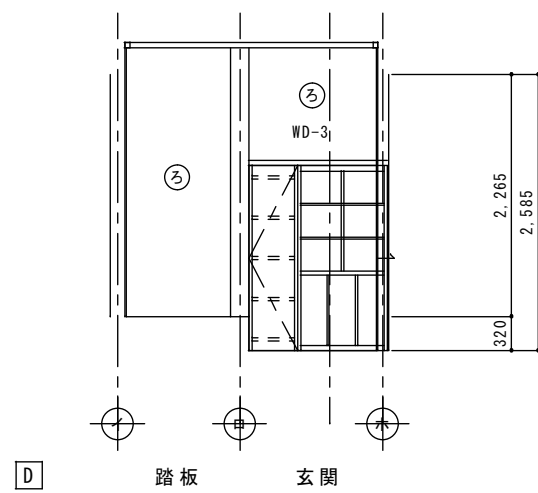
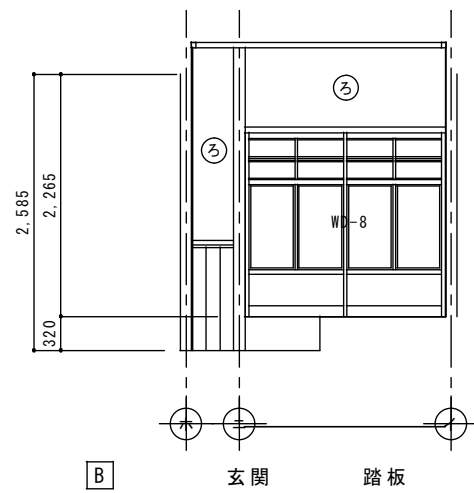
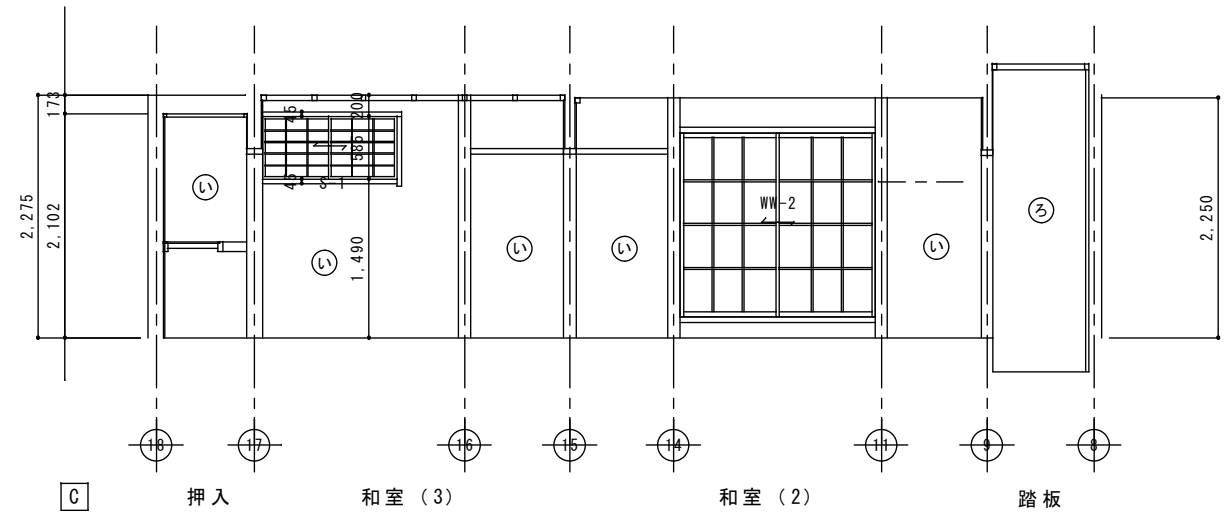
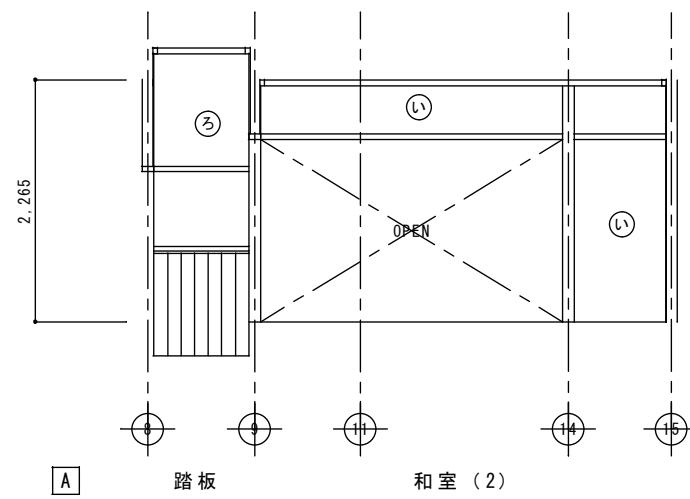
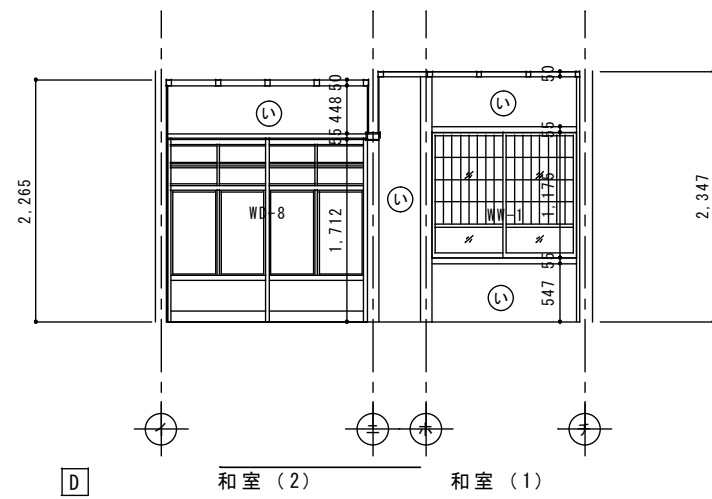
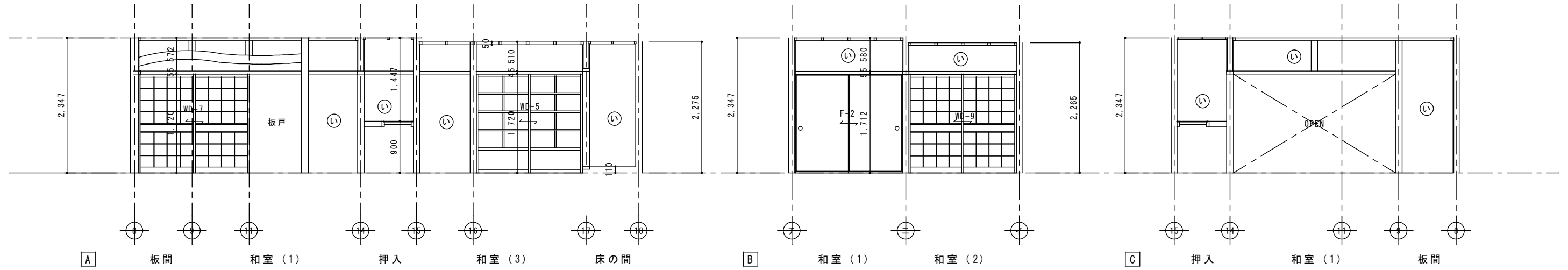
現状 門西側立面図 S:1/50

- ① 漆喰塗
- ② 土壁(中途仕上)
- ③ 押縁下見
- ④ 下見板
- ⑤ 羽目板

						図面名称 <b>現状 門東側西側立面図</b>		縮尺 A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号 <b>A-30</b>	頁 全
						工事名称 <b>成瀬平馬家長屋門保存修理工事</b>		コード	設計日付	
		査図	担当	作図						

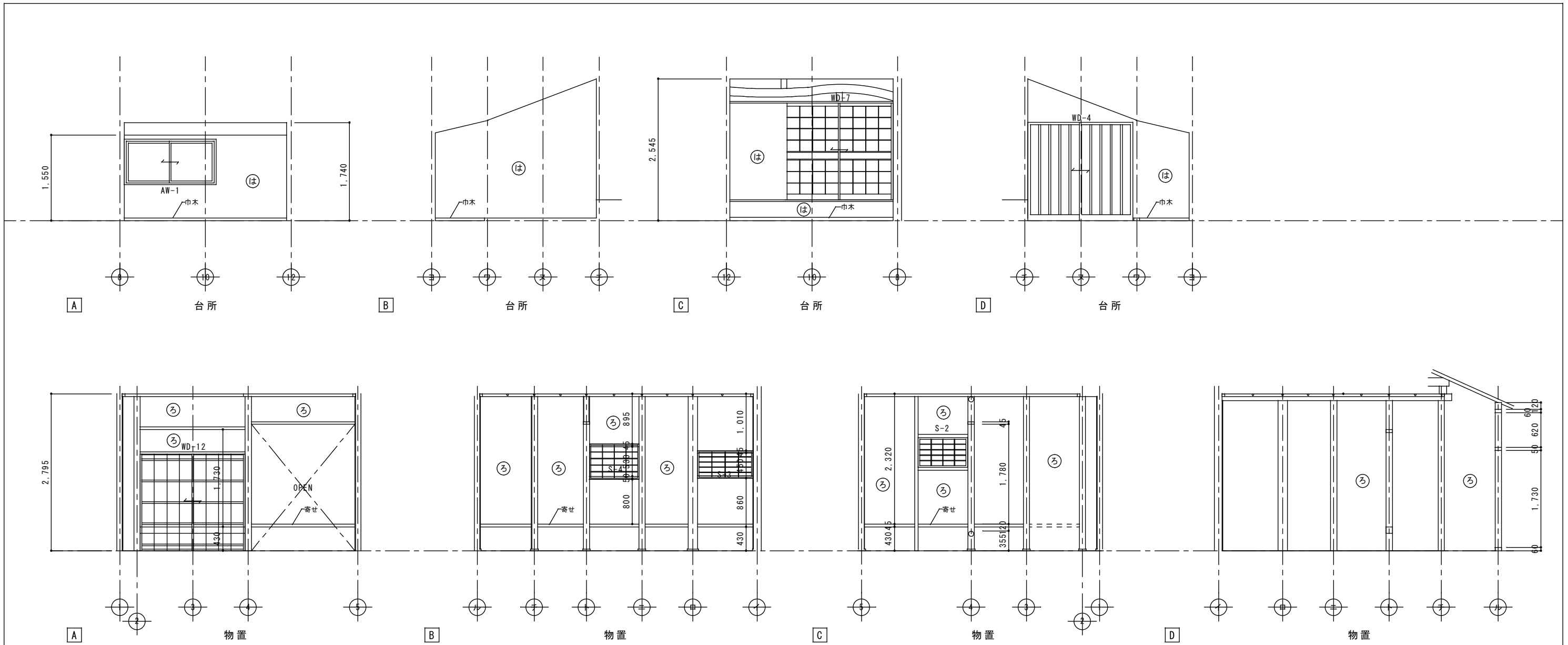


								図面名称 現状 断面図	縮尺 A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号 A-31	頁 全
								工事名称 成瀬平馬家長屋門保存修理工事	コード	設計日付	
							査図	担当	作図		



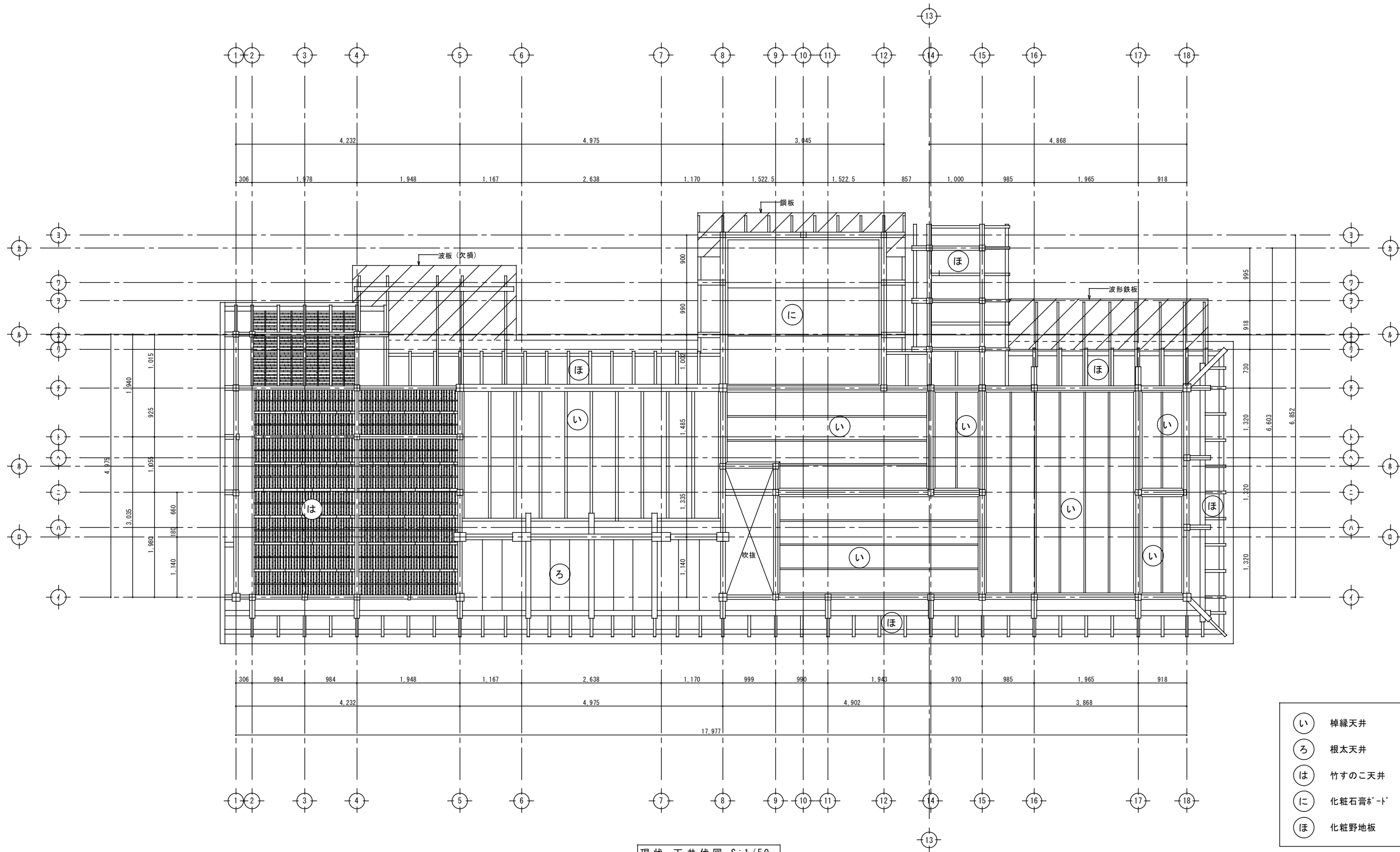
【凡例】  
 (い) → じゅらく塗  
 (ろ) → 土壁(中塗仕上)

						図面名称 現状 展開図 (1) (和室 (1) (2) (3) ・踏込)	縮尺 A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号 A-32	頁 全
						工事名称 成瀬平馬家長屋門保存修理工事	コード	設計日付	
					査図	担当	作図		



- 【凡例】
- ① → じゅらく塗
  - ② → 土壁 (中塗仕上)
  - ③ → 合板張

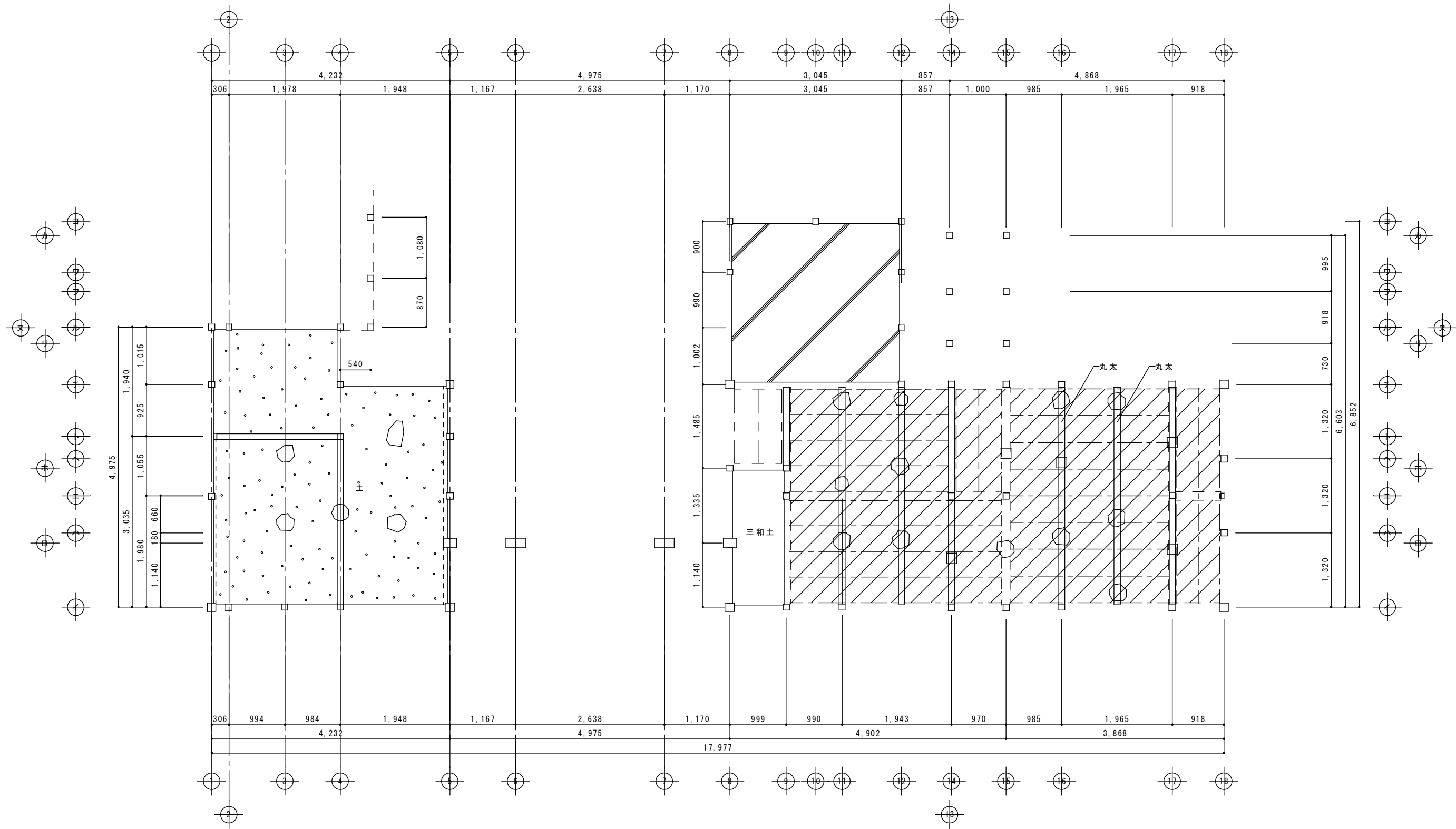
		図面名称 現状 展開図 (2) (物置・台所)		縮尺 A3 S=1:71 A2 S=1:50		図面番号 A-33		頁 全	
		工事名称 成瀬平馬家長屋門保存修理工事		コード		設計日付			
		査図		担当		作図			



現状 天井伏図 S:1/50

- い 桐縁天井
- ろ 根太天井
- は 竹すのこ天井
- に 化粧石膏ボード
- ほ 化粧野地板

						図面名称 <b>現状 天井伏図</b>	縮尺 A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号 <b>A-34</b>	頁 全
						工事名称 <b>成瀬平馬家長屋門保存修理工事</b>	コード	設計日付	
						査図 担当 作図			

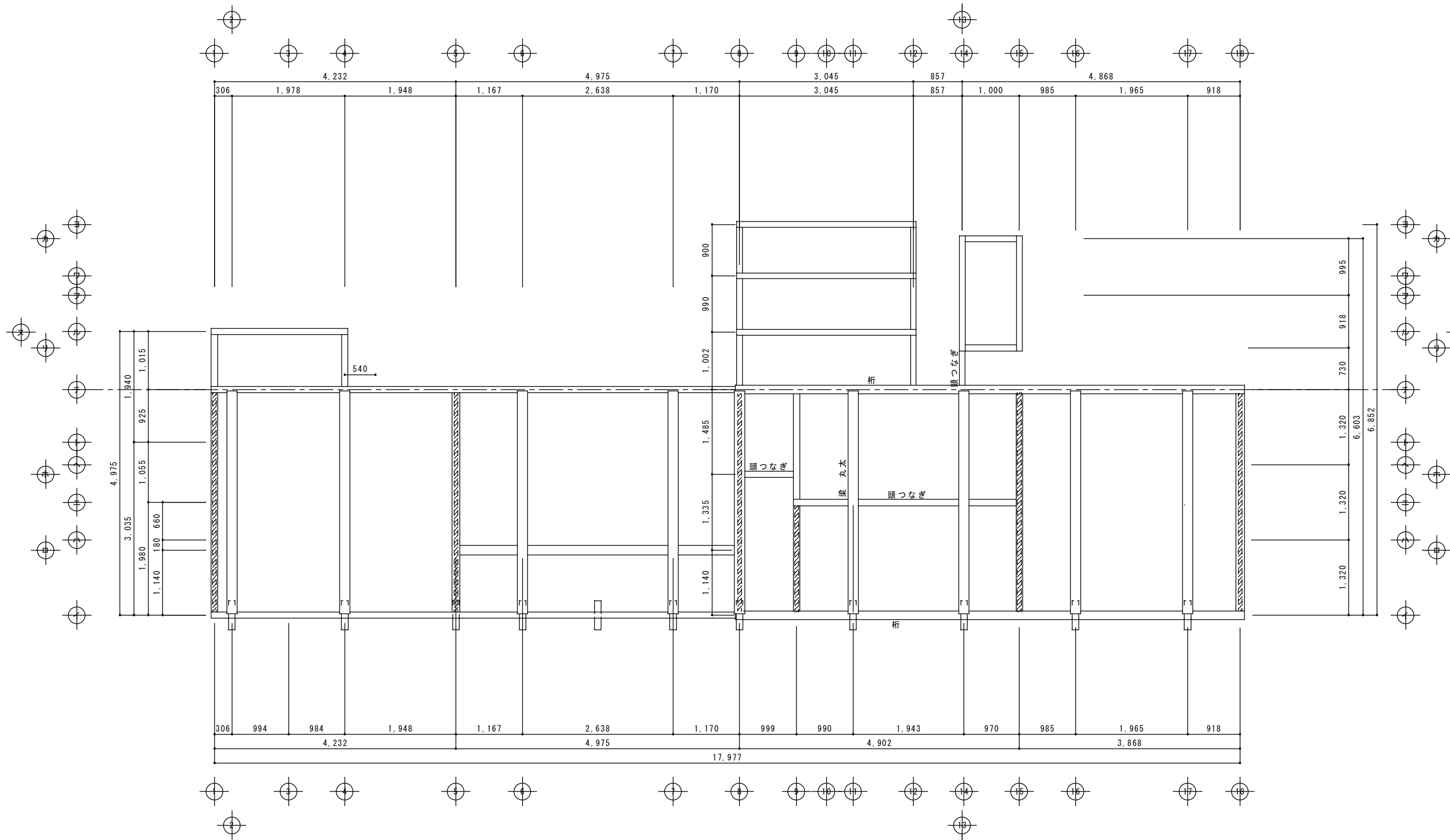


現状 床伏図 S1:50

- 凡例
- → 東石
  - → CB東石
  - → 大引
  - - - → 根太 W55 × H50
  - · - · → 根太掛け
  - → 土
  - ▨ → 土間コンクリート
  - ▩ → 荒板 t 15

						図面名称	縮尺	図面番号	頁
						現状 床伏図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-35	全
						工事名称	コード	設計日付	
						...	...	...	
						査図	担当	作図	

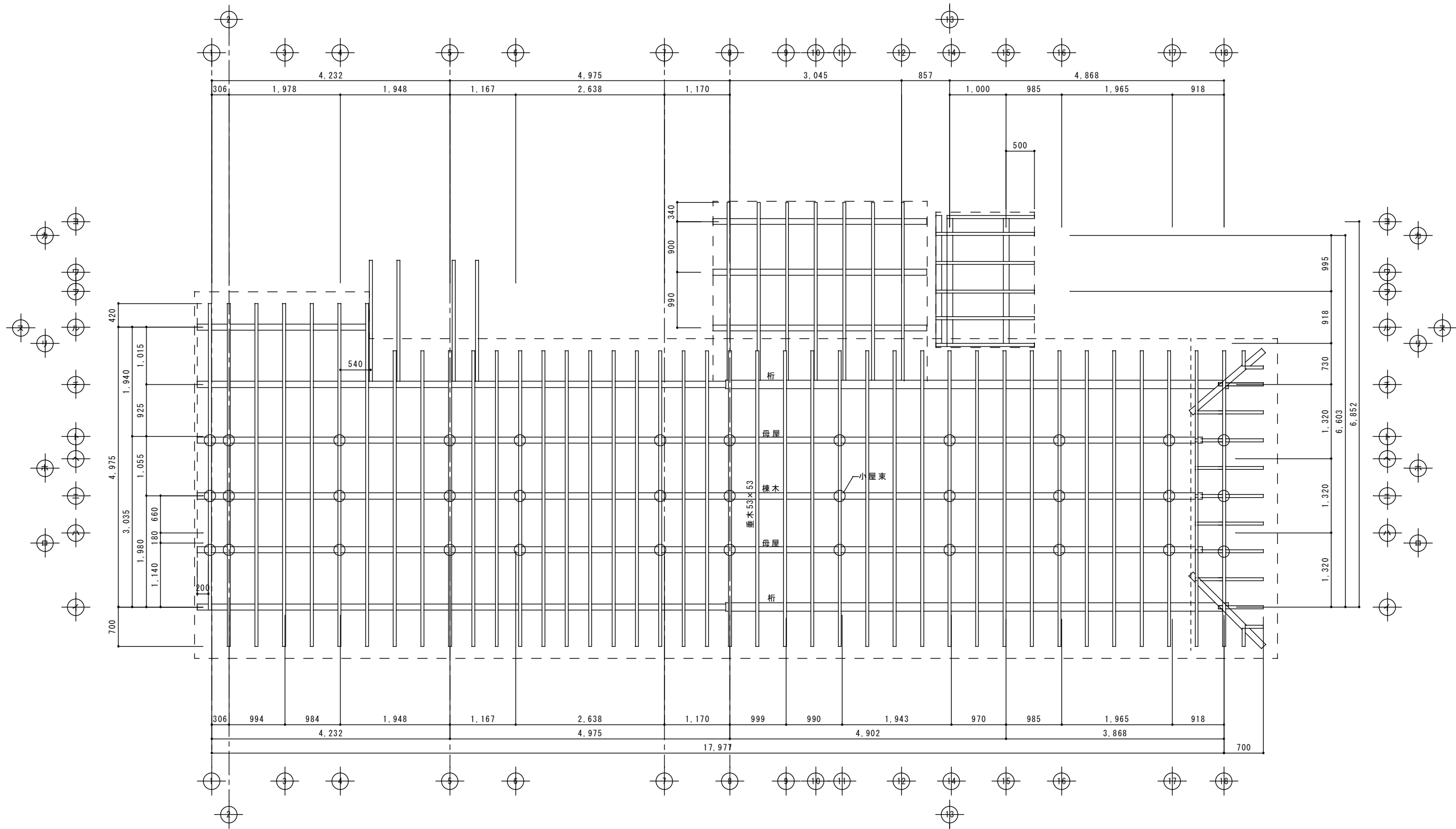




現状 梁伏図 S1:50

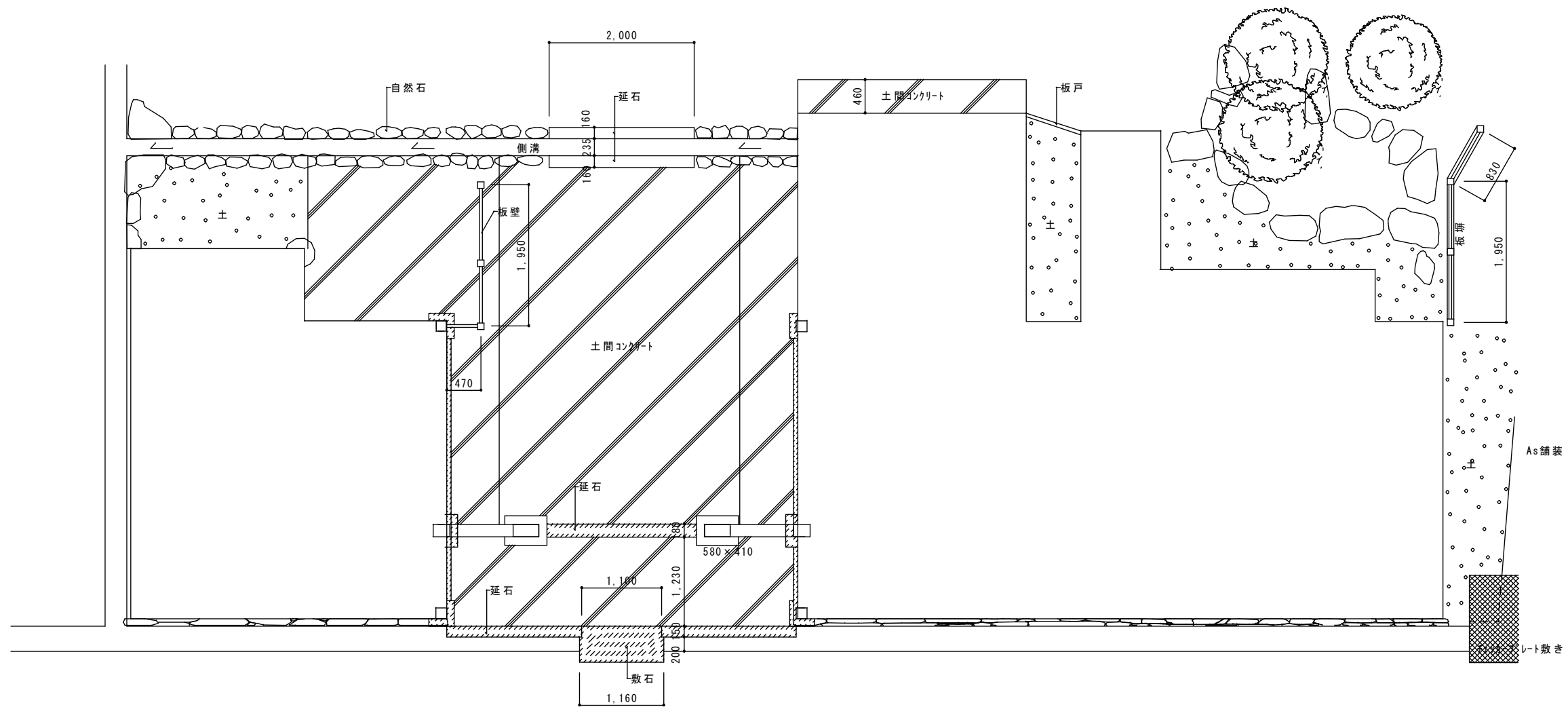
- 凡例
- 土壁
  - 除却部分

								図面名称 <b>現状 梁伏図</b>		縮尺 A3 S=1:71 A2 S=1:50		図面番号 <b>A-36</b>		頁 全	
								工事名称 <b>成瀬平馬家長屋門保存修理工事</b>		コード		設計日付			
								査閱 担当 作図							



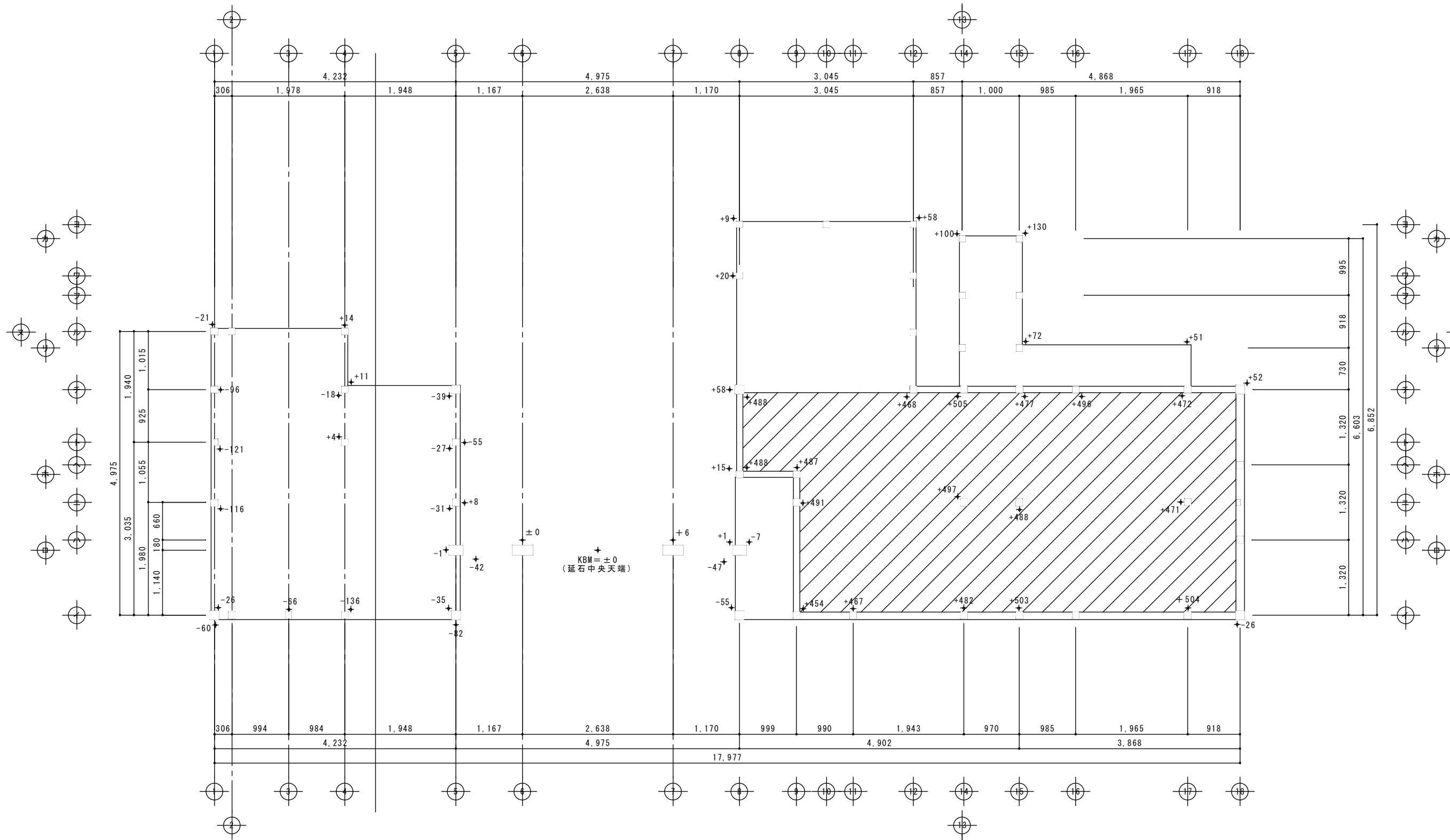
現状 小屋伏図 S1:50

								図面名称 現状 小屋伏図		縮尺 A3 S=1:71 A2 S=1:50		図面番号 A-37		頁 全	
								工事名称 成瀬平馬家長屋門保存修理工事		コード		設計日付			
								査図		担当		作図			




現状 外構図 S1:50

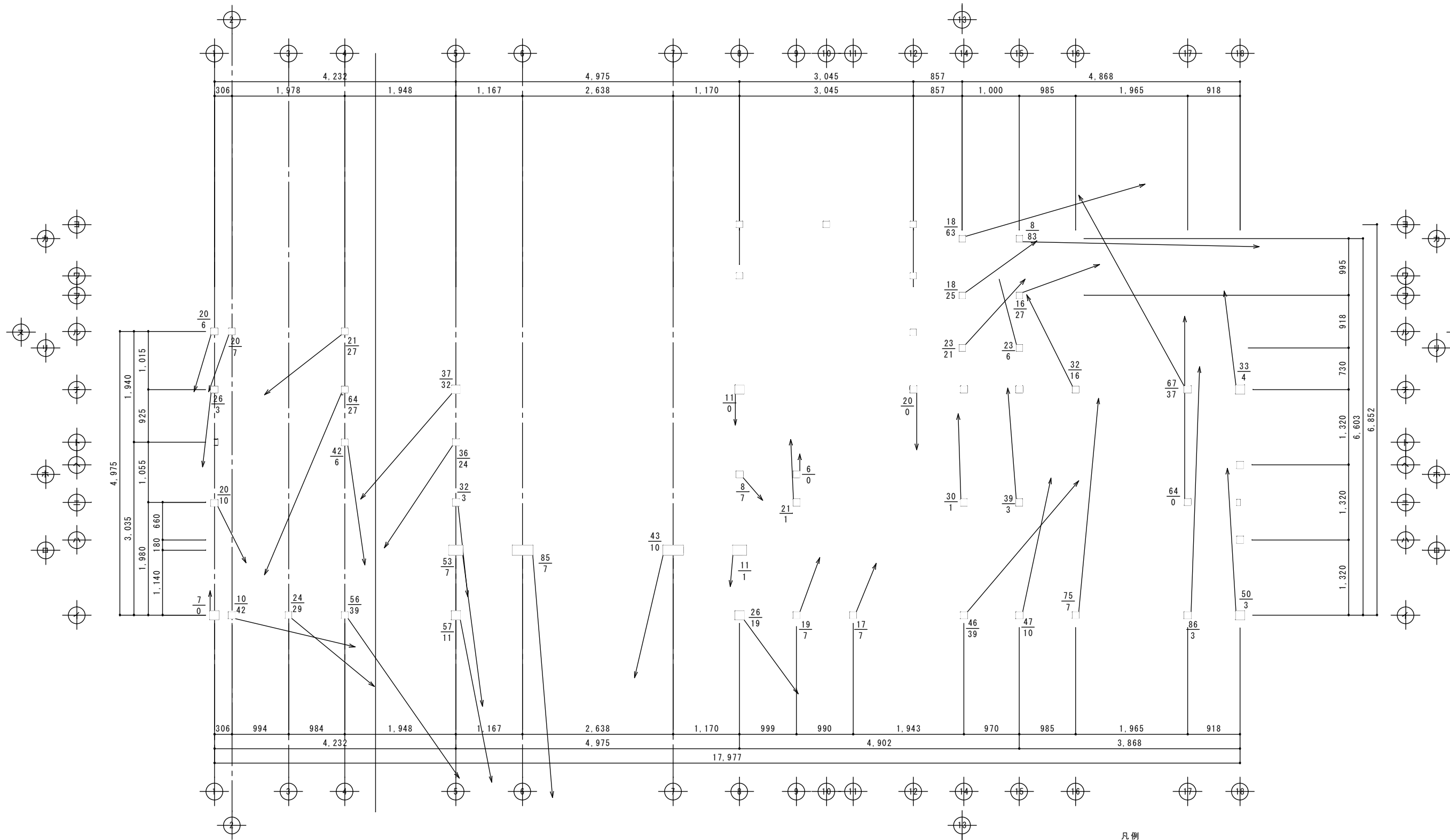
							図面名称 現状 外構図	縮尺 A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号 A-38	頁 全
							工事名称 成瀬平馬家長屋門保存修理工事	コード	設計日付	
			査図	担当	作図					



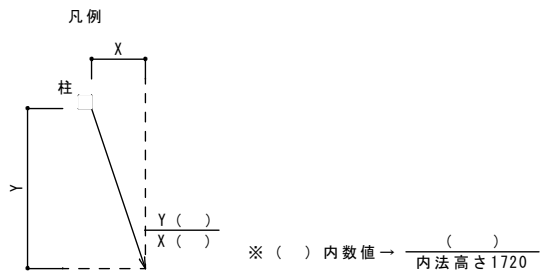
現状 レベル図 S1:50

 -FLを示す。

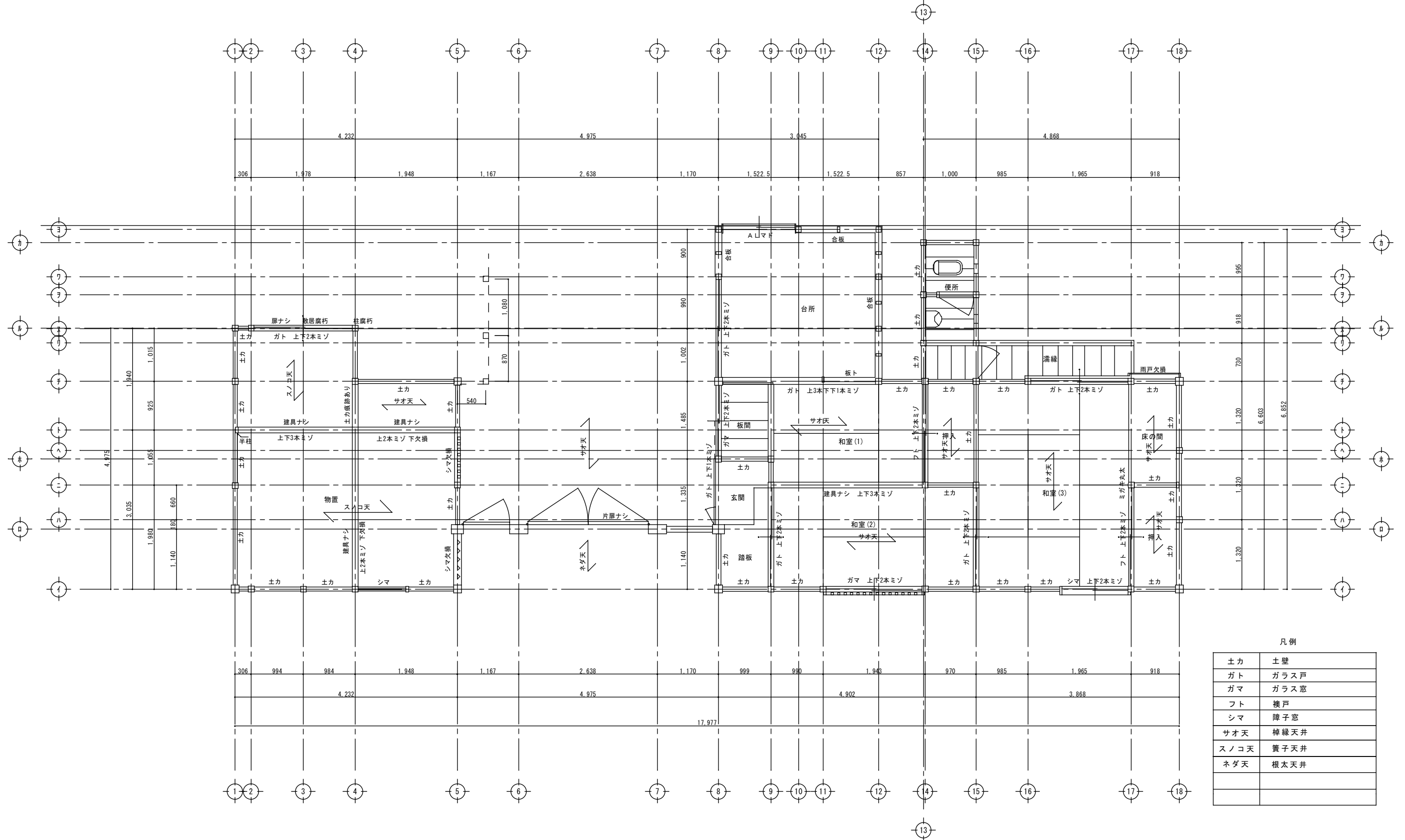
					図面名称	縮尺	図面番号	頁
					現状 レベル図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-39	全
					工事名称	コード	設計日付	
					成瀬平馬家長屋門保存修理工事			
					査図	担当	作図	



現状 柱傾斜図 S1:50



						図面名称	縮尺	図面番号	頁
						現状 柱傾斜図	A3 S=1:71 A2 S=1:50	A-40	全
						工事名称	コード	設計日付	
						査図	担当	作図	



				図面名称	痕跡図	縮尺	A3 S=1:71 A2 S=1:50	図面番号	A-41	頁	全
				工事名称	成瀬平馬家長屋門保存修理工事	コード		設計日付			
				査図	担当	作図					

電気・空調設備工事特記仕様書

I 工事名称 成瀬平馬家長屋門修理工事
II 工事場所 三重県伊賀市 丸之内内地内

Table with columns: 建物名称, 構造及び階数, 延面積 (㎡), 消法令の適用, 備考. Row 1: 長屋門, 木造 1 階建て, 73.51 ㎡

IV 工事仕様 \* 包含工事の場合、◆印の項目及び事項については元請業者の業務内容に含むものとする。

Main specification table with columns: 項目, 特記事項. Rows include 1. 施行基準, 2. 一般事項, 施工計画等, 工事使用材料等, 完成書類, 養生材の処理等, 残土処分, 諸手続.

Table with columns: 項目, 特記事項. Row 3: 3. 施工 (1) 配管架台, (2) 絶縁処理, (3) はつり, (4) 躯体を貫通する場合, (5) アンカーボルト, (6) 塗装, (7) 保護キャップ等. Row 4: 4. その他 (1) 使用機械, (2) 測定機器の校正記録, (3) 設計図書上に示すメーカー型番・姿図等は参考とする。

Table with columns: 工事範囲, 電灯設備, 電灯・動力幹線設備, 空調設備. Includes electrical specifications (電氣方式, 工事範囲), lighting details (照明器具, フローコンセント), and air conditioning details (設計空気条件, 放熱器, 配管方式, ドレン配管, 冷媒配管).

電気設備工事指定資機材適用規格及びメーカーリスト

Table with columns: 分類, 資機材名, 適用範囲, 規格・メーカー等. Rows include 電線, 電線保護物類, 配線器具, 照明器具, 盤類.

空調設備工事指定資機材適用規格及びメーカーリスト

Table with columns: 分類, 資機材名, 適用範囲, 規格・メーカー等. Rows include 管, 保温材, 銅管, 銅管継手, 空調調機.

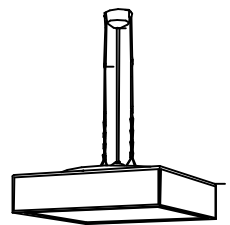
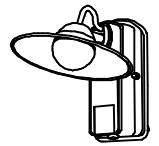
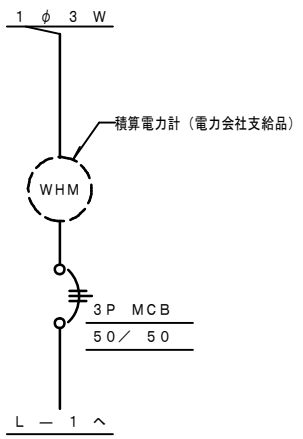
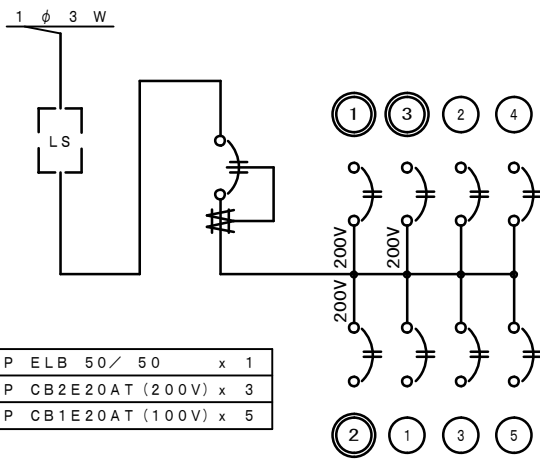
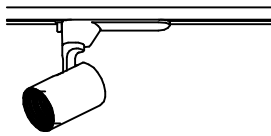
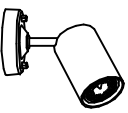
注 ・「JIS規格適合品」と指定された資材は、工業標準化法に基づく適合の表示 (製品・包装の外表面、容器の外表面、結束荷札ごとの納品書にJISマーク表示、またはJIS規格証明書等の添付) のあるものをいう。

凡例

Table with columns: 記号, 名称, 備考. Rows include symbols for materials and their corresponding specifications.

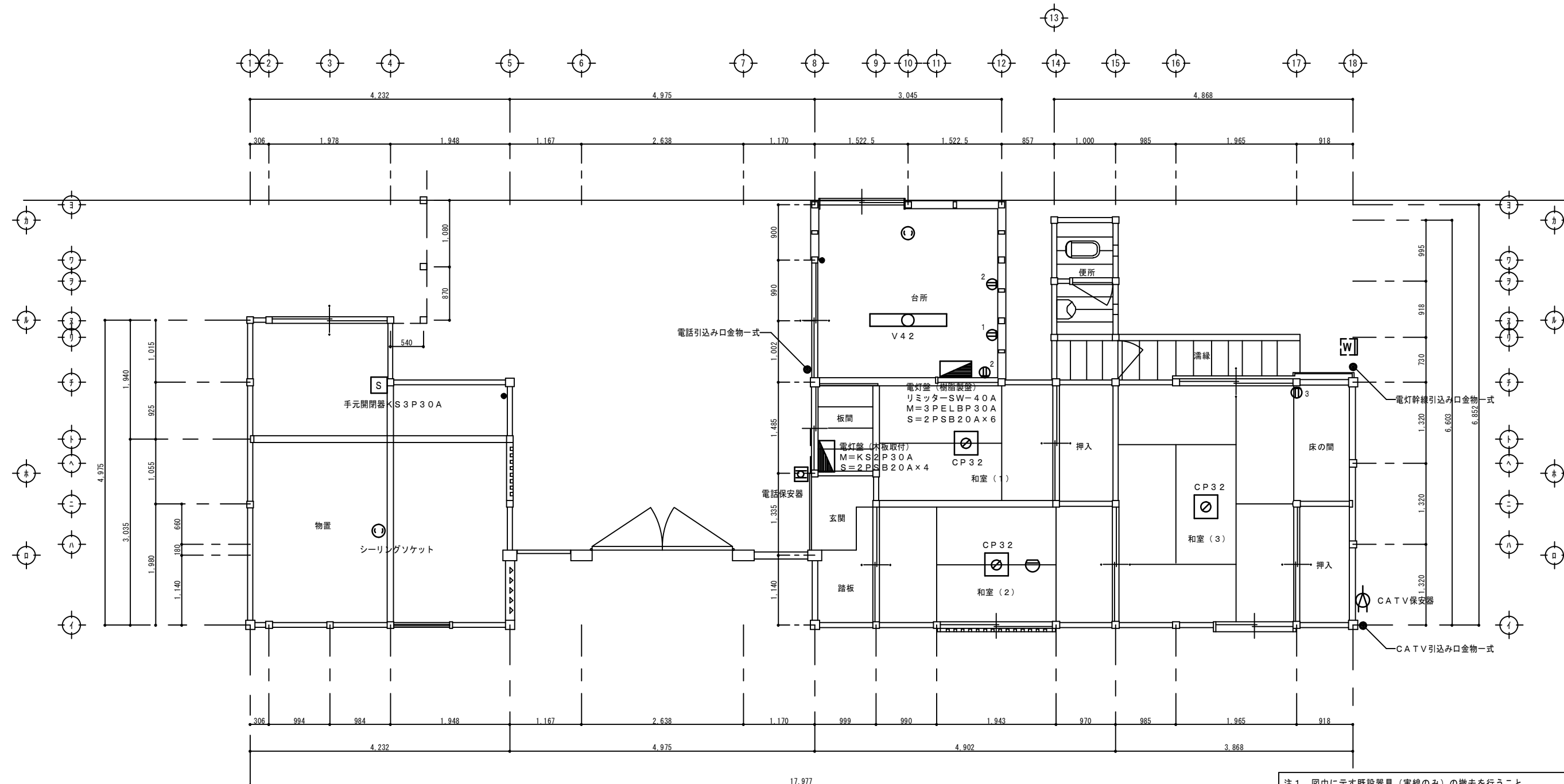
メーカー型番は参考とする。

Bottom summary table with columns: 図面名称, 縮尺, 図面番号, 頁, 工事名称, コード, 設計日付. Includes details for '電気設備 特記仕様書' and '成瀬平馬家長屋門保存修理工事'.

<p>A LEDペンダント 3300lm-47.0W</p>	<p>D LEDポーチライト 95lm-5.2W</p>	<p><b>WS</b> SW-1 引き込み盤 (屋外型-鋼管柱取付)</p>	<p>L-1 電灯分電盤 (樹脂製箱一扉付き)</p>
 <p>昼光色 (6500K)、Ra85/電球色 (3000K)、Ra85 器具光束3300lm、消費電力47W、電圧100V 引掛シーリング方式 下面パネル: アクリル (乳白つや消し) 側面アクリル強化和紙張り、木製 (白木) 丸型フランジ付、調光可能 (約100%~5%)</p> <p>パナソニック LGBZ6200 相当品</p>	 <p>電球色 (1個)、拡散タイプ、防雨型、密閉型 ネジ込み方式、明るさセンサー付、段階光省エネ型 センサー可動範囲 (全方向20度)、点灯照度調整機能付 カバー: ガラス (乳白) 本体: アルミダイカスト (オフブラック) W=249 H=267 出しろ317 光源寿命40000時間 (光束維持率70%)</p> <p>パナソニック LGWC80246LE1 相当品</p>	 <p>1 φ 3 W 積算電力計 (電力会社支給品) WHM 3P MCB 50 / 50 L - 1 ^</p> <p>パナソニック XDTA0163A相当品</p>	 <p>1 φ 3 W LS 3P ELB 50 / 50 x 1 2P CB2E20AT (200V) x 3 2P CB1E20AT (100V) x 5</p> <p>1 3 2 4 2 1 3 5</p>
<p>B LEDスポットライト 845lm-11.7W</p>			
 <p>LED&lt;ワンコア (ひと粒) タイプ&gt;、一般タイプ 3500K、Ra85、広角タイプ 首振り角度約90°・電圧100V 光源寿命: 40000時間 (光束維持率70%) 灯具: アルミダイカスト (ブラックつや消し仕上) 100V配線ダクト用</p> <p>パナソニック NTS01132BLE1 相当品</p>			
<p>C LEDスポットライト 305lm-5.5W</p>			
 <p>灯具: アルミダイカスト (ブラックつや消し仕上) 天井直付型 灯具部幅φ60・長105 首振り範囲90度</p> <p>パナソニック NNN01522B 相当品</p>			

						図面名称 電気設備 盤類結線図・照明器具姿図	縮尺 A3=NS A2=NS	図面番号 E-2	頁 全
						工事名称 成瀬平馬家長屋門保存修理工事	コード	設計日付	
						査図	担当	作図	





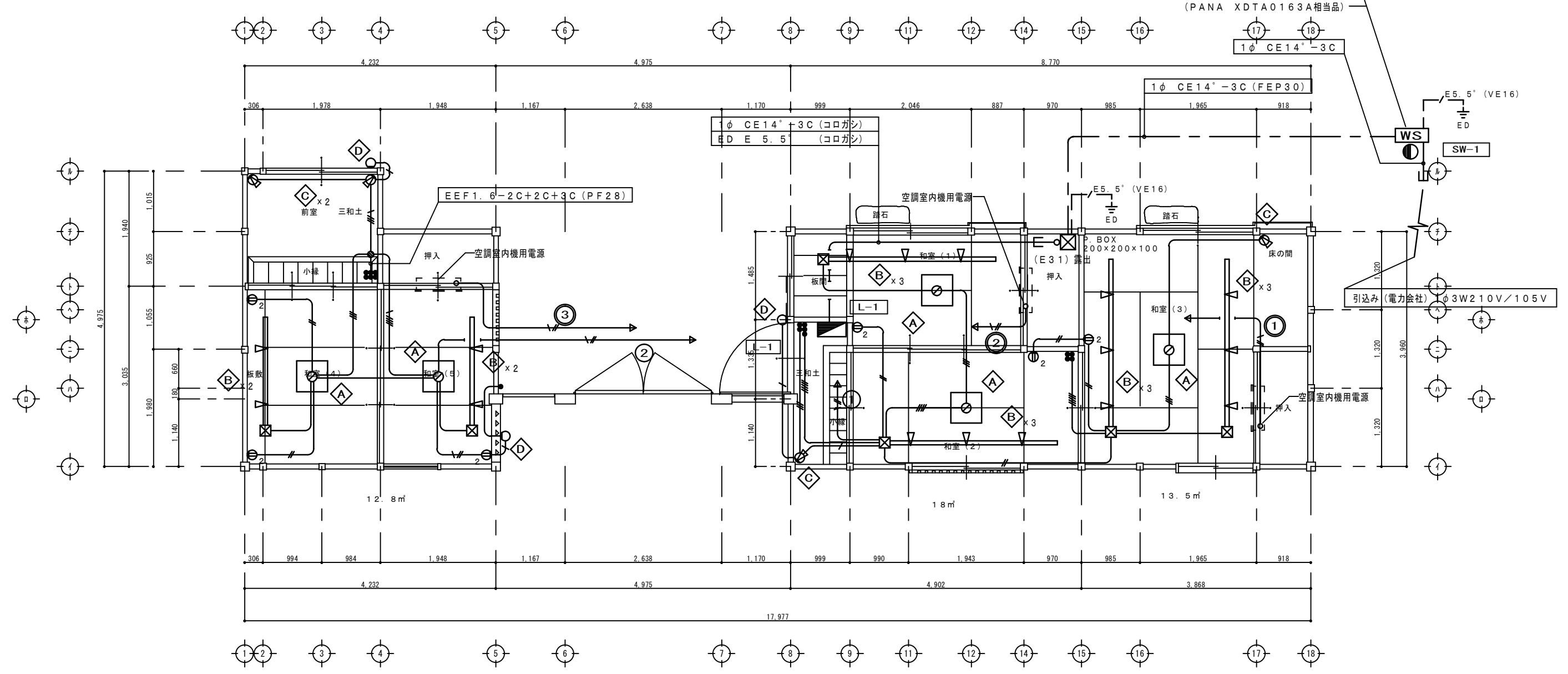
注1. 図中に示す既設器具（実線のみ）の撤去を行うこと。  
（点線にて示す器具等は流用とする）

V42	照明器具 FL- 40W×2	露出型
CP32	＃ FCL-30W×2	コードペンダント
● ~ ■	スイッチ	1P15A×1~6
⊕1, ⊕2	コンセント	2P15A×1, 2
⊙	シーリングソケット	
⊖	住宅用火災警報器（煙感知器）	
■	電灯分電盤	

注2. 既存建家内、既設電気設備は、機器及び配管、配線等、全て撤去を行うこと。

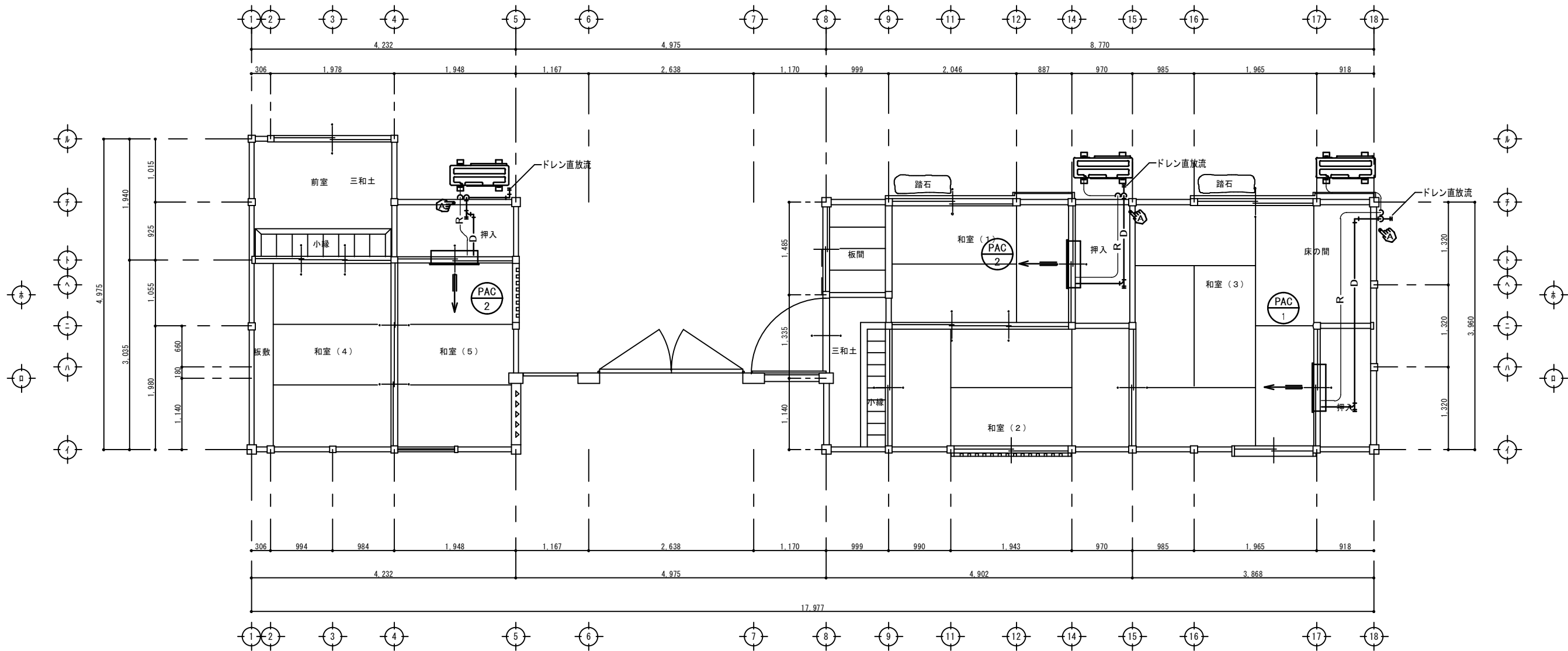
						図面名称	縮尺	図面番号	頁
						電気設備 現状設備図（撤去図）	A3=1:71 A2=1:50	E-3	
						工事名称	コード	設計日付	
						成瀬平馬家長屋門保存修理工事			
						査図	担当	作図	全

引き込み鋼管柱 (6.3M) 基礎・装柱材料・引き込み盤共  
(PANA XDTA0163A相当品)



注1. 図中に示す機器・配管・配線は全て新設とする。
注2. 配線図中特記なき配管配線は下記とする。
--- CE 5.5'-3C (1C=ED) (FEP30)
--- EEF 2.0-2C (PF16)
--- " 2.0-3C (1C=ED) (PF16)
--- " 1.6-2C (PF16)
--- " 1.6-3C (1C=ED) (PF16)
--- " 1.6-3C (PF16)
--- " 1.6-2C+2C (1C=ED) (PF22)
--- " 1.6-2C+2C (PF22)
--- " 1.6-2C+3C (PF22)
--- " 1.6-3C+3C (PF22)
但し、二重天井内は、ケーブルコロガシとする。
☒ --- 配線ダクト (2P15A) 電源取入口・エンドキャップ共

図面名称 電気設備 設備図 (改修図)	縮尺 A3=1:71 A2=1:50	図面番号 E-4	頁 全
工事名称 成瀬平馬家長屋門保存修理工事	コード	設計日付	
査図	担当	作図	



空調機器表

記号	機器名 (参考型番)	機器仕様	電気容量		台数	備考 (参考寸法・重量)	
			電源	消費電力 (W)			
PAC 1	空冷ヒートポンプ式	形式	ビルトイン形 (壁埋込)	1φ	1	内機=H325*W748*D181-11kg 外機=H550*W862*D345-33kg	
	パッケージエアコン	冷房能力	2.8 (0.9~3.7) kw	-200V 冷房			660 (150~1180)
	ワイヤレスリモコンスイッチタイプ	暖房能力	3.8 (0.9~6.8) kw	暖房			1010 (230~2445)
	(MTZ-2817AS)	冷媒配管	液側 6.35φ ガス管 9.52φ	圧縮機			650
		APF	5.6				
	附属品	全面グリル・内機取付枠・ワイヤレスリモコン、他一式					
PAC 2	空冷ヒートポンプ式	形式	ビルトイン形 (壁埋込)	1φ	2	内機=H325*W748*D181-11kg 外機=H550*W862*D345-33kg	
	パッケージエアコン	冷房能力	3.6 (0.9~3.8) kw	-200V 冷房			1140 (150~1190)
	ワイヤレスリモコンスイッチタイプ	暖房能力	4.8 (0.9~7.0) kw	暖房			1495 (230~2645)
	(MTZ-3617AS)	冷媒配管	液側 6.35φ ガス管 9.52φ	圧縮機			950
		APF	5.1				
	附属品	全面グリル・内機取付枠・ワイヤレスリモコン、他一式					
注記)			*6. 断熱材被覆銅管 原管はJIS H3300による。 保温厚はガス管20mm、液管10mm (10φ以下は8mm)とする。 *7. 室外機の基礎は、コンクリート製 (タイガーベース) +防振ゴム板敷				
*1. 空調機は省エネタイプを使用すること。 *2. 室外機-室内機間の2次側配線 (EEF2.0-3C) は冷媒管と抱き合わせの上本工事とする。 *3. 電源容量値は参考とする。 *4. 運転特性、能力はJIS条件による。 *5. 室外機: 転倒防止支持金具取付のこと							

凡例

—R—	冷媒配管
—D—	ドレン管 (VP25)
⊙	ハツリ貫通及び補修ヶ所を示す。

図面名称	電気設備 空調設備図 (改修図)	縮尺	A3=1:71 A2=1:50	図面番号	E-5	頁	全
工事名称	成瀬平馬家長屋門保存修理工事	コード		設計日付			
査図	担当	作図					